滿洲日報
八月十一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

舊東北軍改編を盧山軍事會議で決定

學銘等反對運動を起す

【上海特電十一日發】盧山の軍事會議で舊東北軍を改編、縮小に決定せる結果、舊東北軍部内に大動搖を起し王樹常、萬福麟、何柱國等の將領はこれに反對して速かに張學良を迎へて東北軍を奮狀態に再建すべしと強硬に主張しつゝある、元天津市長張學銘はこれがため十日上海から渡歐し九月ロンドンにおいて張學良と會見してその歸國を促すこととなつたが、この結果學良の歸國は促進さるべくこの一派は宋子文一派とも聯絡して抗日陣容の擴大強化を企て、于學忠は近く蔣介石と會見して東北軍改編反對と學良歸國促進を提言するといふ（寫眞は張學銘）

張學良の復活に反對

滿洲國軍政部の重大決意

【新京特電】最近張學良歸國の報について滿洲國軍政部當局は語る

外電及び支那側機關の報ずる所によれば、外遊中の張學良は歸國して要職につく趣きなるが、斯くの如くんば滿洲國は國内治安のためにも

國土保全 のためにも十分の安全を期するため日本と提携し重大決意を採らざるを得ない、抑も彼、學良は反滿の元兇にて彼が操縱せる反滿僞勇軍は國内の治安を擾亂せしめ、建國に際し三千萬民衆の被りたる痛苦は大なるものがあつた、而も彼は十數萬の軍を率ゐて熱河省に侵入し遂に滿洲國をして自衞の聖戰を敢行せざるべからざるに至らしめた次第である、今や日支停戰成つて東亞民族相互間の至高なる協和を顧慮し全面的に

日滿支の 和親を考慮しつゝある際、支那政府が張學良を復職せしめ、而も彼を要職に就かしめんとする事を見れば國民黨政府は依然反滿意識旺盛依然たりといはざるべからず、河北の敗戰の苦痛を滿喫し城下の誓ひを餘儀なくせしめられた最近の悲慘事を忘却せるは洵に遺憾にたえざるを得ない

用ひ、内爭を助長するが如きことなからしむべし

一、察哈爾問題は兵力を用ひず國力統一の見地から善處すべし、馮玉祥に對しても右方針には從はしむべし

一、殊に馮に對しては徒らに抗日の大言壯語する時は察哈爾割讓の際における湯玉麟、劉桂堂の例に陷る惧ある旨警告すべし

馮の態度まだ曖昧

【新京電話】輿論にある馮玉祥は六日各方面に對し抗日同盟軍の名稱を取消す旨の通電を發し察哈爾問題の解決の曙光現れたもの、如くであつたが、その後李守信軍のため多倫占領の報が支那紙に傳へられるや、九日再び抗日同盟軍の名を以てこれが否定通電を發したが右によるも馮玉祥の意見が那邊にあるか

盧山會議内容

汪精衞記念週にて聲明

【東京十一日發國通】南京政府行政院長汪精衞は最近國民黨中央黨部記念週に際し盧山會議の内容につき重れて次の如く聲明した旨十日共箭へ報告があつた

一、中央政府の既定方針にもとづき今後主として國力の充實に力を用ひ、國家の危急を救ふことに全力を盡すべく殊に農村の救濟と工業工場の生産力發達に努力すべし

一、匪賊掃蕩と國内治安維持に努力すべし

一、今回外國との間に成立せる借款は米支間の棉麥借款のみで、他に借款談の進められてゐる事實なし、右借款は農村の救濟に

滿鮮運輸連絡會議

けふ滿鐵において開く

敦圖線開通および北鮮鐵道滿鐵移管に伴ふ滿鮮兩鐵道間の運輸連絡協定、列車直通問題、稅關問題およびこれに附隨の諸運輸關係の問題につき各關係機關の根本方針を協定せんとする滿鮮運輸連絡會議は滿鐵村上理事司會の下に十一日午前十時から滿鐵本館會議室で開かれた、出席者は關東軍交通監督部、鮮鐵局、滿鐵々道部、鐵路總局、鐵道建設局の各代表六十名で先づ滿鐵八田副總裁起つて左の如き挨拶を述べ、これに對し朝鮮鐵道局代表佐藤營業課長の答辭あり、司會者の選擧に移つたが、鮮鐵局および交通監督部の主唱によつて村上理事が滿場一致推薦、司會者村上理事の挨拶あり、引きつゞき村上理事は約二十分間に亙つて北鮮運輸事情につき逐條說明をなし、次いで分科懇談會の組織につき司會者の提議通り

一、旅客分科懇談會
二、貨物分科懇談會
三、輸送分科懇談會

の三分科を組織することに決定、最後に分科懇談會委員を司會者にて指名し同打合事項も司會者これを指定滿場異議なく承認し同十一時一先づ休憩した、午後は一時から滿鐵社員俱樂部で分科懇談會を開いたが、當日の出席者および分科委員の顏振れは左の如くである

△出席者

▲關東軍交通監督部 中川運輸課長、寺見部員 ▲建設局 佐藤局長、田邊次長、西川計畫、奧田工事兩課長ほか二氏 ▲北鮮局 齋藤囑託、古川參事 ▲鮮調 伊藤第三部主査

▲分科懇談會委員

一、旅客分科委員 ▲局佐藤課長ほか二氏、▲部大坪所長、關參事ほか五氏▲總局足立科長ほか五氏

二、貨物分科委員 ▲朝鮮鐵道局 佐藤營業課長、大橋參事ほか四氏 ▲滿鐵 八田副總裁、村上理事 ▲滿鐵々道部 羽田部長、清水次長、石原庶務、山口營業、吉富運轉、伊藤經理、猪子輸送、山岡電氣各課長、穗積技師、關參事、大坪旅館事務所長他十六氏 ▲鐵路總局 伊澤次長、伊藤貨物、足立旅客、山本電氣、木村運輸各科長ほか十氏

三、輸送分科委員 ▲局大橋參事ほか二氏▲部山口課長ほか七氏▲總局伊藤科長ほか四氏 ▲局大橋參事ほか四氏▲部遠藤輸送課長ほか四氏▲總局木村運轉科長ほか二氏▲建設局榊原車務係主任ほか一氏（寫眞は會議場）

八田副總裁挨拶

朝鮮鐵道局並びに關東軍交通監督部各位を始め各關係機關の諸彥におかれましては御多忙中殊に酷暑の砌にも拘らず御招請申上げました處、欣然御來會の榮を賜りまして寔に有難く御禮申上げます

熊式輝衞兵に暗殺さる

【上海特電十一日發】江西省主席熊式輝は去る五日蘆衣社に煽動され衞兵のために暗殺されたと傳へられてゐる

あるやを察するに難くない、張家口の政權を宋哲元に引渡したる事實の如きも單に排日軍が北方に移動したために引渡したに過ぎず、その後の策動なども豫想し得るの狀態にあり、察哈爾問題は樂觀すべからざるものがある

米の新海軍根據地

メキシコ政府と秘密交涉中

太平洋作戰上重要

【東京十一日發國通】信ずべき筋への情報によればアメリカ政府は過般來メキシコ政府との間にメキシコ國のローア・カリフオルニア州に米海軍根據地設置のため秘密裡に交涉を進行せしめつゝあることが暴露さなつた、ローア・カリフオルニア州は米國カリフオルニア州の南方太平洋岸に沿うて突出せる半島であつて、同州に大規模な海軍根據地を設けることは米海軍の太平洋作戰上重大な勢力を加へるものである

マニラ要塞を擴張

【上海特電十一日發】アメリカは最近無期懲役囚を使役して極秘裡にマニラ要塞を擴張中なることが暴露しワシントン協定違反として重大視されてゐる

無任所大臣問題と鈴木總裁の態度

幹部招待會で決定か

【東京十一日發國通】無任所大臣問題も十日早朝鳩山文相の齋藤首相訪問によつて俄然表面化し、本問題の進展に拍車をかけるに至つた、即ち四日の齋藤、高橋兩相の會見、更に五日三土鐵相の高橋藏相訪問を始め荒木、鳩山兩相の兩三回に亙る會見等往來頻繁に行はれてゐるが、此外閣僚書記官長等の間においても寄々協議を行つて居りその熱度に差こそあれ對外情勢よりして鈴木總裁の入閣には何れも共鳴し、而も一方政友會においても是非については種々の意見あり總裁自身も之が對策に慮してゐる模樣であるが總裁の態度を如何に決すべきか總裁が長老現閣僚並に黨の最高幹部を招待する席上無任所大臣入閣の話も出やうし之を繞り政府及び政友會は勿論各方面の動きは愈々活潑になるべく、その結果は總裁の會見等も行はれ無任所大臣問題の解決を見るものとして注目されてゐる

源田稅務司長内地へ

滿洲國財政部稅務司長源田松三氏は十一日出帆うすりい丸で内地へ向つたが

一ケ月位の豫定で東京、大阪、神戸の稅關及び稅務監督局の事務を視察し、滿洲國の財政に大いに參考にしたいと思ふ、七月改正の關稅率は充分考慮の上出來上つたものだから内地民間より低減運動があつても、どうする考へもない

と語つた

敦圖線の本營業

九月一日開始

大連で開かれる豫定であつたが、特務部鈴木顧問病氣、滿洲國財政部理財司長、稅務司長不在のため遂に開會不能となり、大使館側から無期延期方を滿鐵に申込んで來たので滿鐵側でもこれを承認した但し滿鐵としては敦圖線が九月一日から本營業を開始し關稅問題については早急解決の必要があるため運輸側の對策決定の必要上運輸關係方面（鐵道部、總局、建設局北鮮局、鮮鐵局）のみで稅關分科委員會を組織し、連絡會議終了後本分科委員會を開催本問題についての根本方針を決定し、これの承認について駐滿大使館および滿洲國側に交涉することゝなつた

敦圖線はいよ〳〵本月中に總ての設備を完了し九月一日から本營業を開始するので同鐵道の滿洲國への引渡は八月三十一日に完了することゝなつてゐるが、滿鐵では十一日午前十一時から總裁室に正副總裁以下在連各重役、鐵道部、總局、建設局各關係者參集のうへ重役會議を開きこれの引渡に關する手續方法その他を審議決定、午後一時散會した

田所審査役の移民意見

滿鐵審査役田所耕耘氏は十一日入港ばいかる丸で歸連して語る

約一ケ月前室蘭へ鉄礦や炭礦視察に行つたが、前に關東廳に居た西山茂氏が北海道の内務部長をやつて居り氏の紹介で方向違ひの移民事業を調査し、樺太の産業事情も視察して來た、移民につき調査した所によると移民條件は自足經濟でやつて行く事數年の生活費位の金を持つて行く事、然も金を使はない事、土着する事等であらう、短期間に成功して歸らうとした者は北海道では悉く失敗したさうだ、特に農業は直ぐに收入が得らるものではないのだからそれを援助する方策を講ずれば移民の成功は恐らく望み得ないであらう特に滿洲は生活水準の低い漢民族が先住して居るのだから日本人移民に困難が伴ふ譯だ

人事

▲池田直格氏（安田保善社重役）十一日入港はいかる丸で來連 ▲杉浦謙次郎氏（大阪時事新報社長）十一日出帆うすりい丸で内地へ ▲阿部嘉八氏（大阪鐵工所常務取締）同上 ▲横溝德惠氏（日本實業聯合會主事）同上 ▲加藤德三郎氏（茶業組合中央會議所參事）同上 ▲谷岡登氏（大阪城東商業學校長）同上 ▲佐藤一造氏（大阪實業學校長）同上 ▲垂水善太郎氏（關西甲種商業學校長）同上 ▲中村圓一郎氏（貴族院研究會所屬靜岡茶業組合長）同上 ▲田所耕耘氏（滿鐵審査役）同上 ▲行山義光氏（關東廳高等法院判官）同上 ▲源田松三氏（滿洲國財政部稅務司長）同上 ▲上村哲彌氏（滿洲國文教部學務司長）同上 ▲名古屋高商學生三十一名 同上 ▲山崎元幹氏（滿鐵理事）十一日午前八時着列車で歸連 ▲福本順三郎氏（大連稅關長）同

蛇の目

◇ 齋藤首相の魚心に、鈴木總裁の水心、傳心鳩の役は文相。
◇ 續いて若槻總裁の秋波は、一たい誰が傳へる？。
◇ 政黨の持參金は政策だといふ、その持參金が曲者である。
◇ 況んやこの持參金、借金のカモフラーヂだから笑はせる。
◇ 文字通りの慘敗、敗れて悔いなき奮闘の健闘を賞す。
◇ お次は甲子園で大連商業の番、兄貴に敗けるな。

滿鮮夏姿 (16)

文並に書 (署名)

「ごうでございました。」……鴨綠江と安東

やつて來て、勘定を拂つてつれて行つた。

「吉林あたりへのしてゆく女たちなンだなア」

女軍を見送る男の客はさゝやき合つた。

北嶺の日

寢臺へ歸つて、ごろりところがると何處からか、ブウウッ……と異樣なひゞきが聞えて來る、一分ばかりしてつゞけさまに起る。屁だ。寢臺車と屁だ。怪しからぬ關係だ。砲陣地はこのあたりかと、觀測するためカーテンをめくると、私の附近の客も全部首をつき出して笑つてお叩頭し合うたが私の寢臺から三つ目の向ふ上段の寢臺——卽ち高地にその砲陣地はあるらしく、そこだけカーテンもめくらないのみか、音が今度は遠慮勝ちに聞える。

「たまらン——」

陣地下の寢臺から、髭を生やした男がころがり出て笑つた。

「おい。あンまりうつなよ、K君」

その男は陣地のカーテンをゆすぶつた。つれであるらしかつた。

私たちはまた顏をそろへて笑つた屁といふものは愛嬌のあるものだが——寢臺車の中で、かう、速射砲をブッ放されてはたまつたものでなかつた。

「すまン——すまンがどうしたのか、屁をツボメても出てくるンで君、屁どめの機械はないもンか」

陣地から司令官が首をつき出した。髭顏が三角の、いが栗頭、キヨロッとした顏の男だつた。

それが私たちへ、ペコリとお叩頭してから

「どうも、すみません。はツはゝゝ」

と首をすくめた。

怒る者は誰もなかつた。

「陣地をかへて見よう——」

その男は寢臺から下りて、喫煙室の方へと出て行つた。

あめりか丸船客

【門司特電十一日發】十三日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏

帝大教授近藤金助、國際運輸平松是次、長野商工會頭田中彌助、京都商工理事平田慶吉、横濱商工理事園田寬、新潟商工理事塚野四郎、大阪商工理事高柳松一郎、會社員山本誠三郎、入江操、中野種一郎、濱田藤七、酒井二等主計、杉山大尉、油井德藏、日本商工主事余田新太郎

東天紅 (168)

田中純 作
林一三 畫

舞踏會にて (八)

も、彼女は、相良のなみ〳〵ならぬファンなのだ。——さう思ふと、彼女は、この際、迂潤には口が利けないと思つた。

「いえ、別に、相良さんの地位をどうかしようと言ふのではないのですけど、たゞほんの形式的に、テストさせて貰はなきやならないかと思つてますの。なにしろ先方は、坂口さんの方から推薦して來てる人だものですから」

晶子は、しどろもどろに、そんなことを言はなければならなかつた。

「だけど、坂口は映畫の素人だつて、あんた、今の今、さう言つたぢやないの。そんな素人の推薦なんぞ、どうして取り上げる必要があるのよ。わたし、あんた方が相良さんをテストしたりするやうならば、こちらから出演を御免蒙らせるわよ。だつて、そんなこと、相良さんに對して失禮ぢやありませんか」

鮎子の言葉には、何處か、駄々

量刑の中心點 首謀者を主眼とす
五・一五事件の協議會

【東京十一日發國通】五・一五事件に對する刑の量定に關する軍法會議當局と司法部との協議會は既報の如く十日午後一時より大審院檢事總長室に開かれ各關係官出席陸海軍側より公判開廷以來の審理情況並に糾明される事件の眞相を説明したる後、協議に入り民間側被告も軍部被告も同一事件の被告であるから刑の量定上その大綱は大體一致さすべきであるといふ點に就ては陸、海軍、司法部間に何等意見の對立もなく一致したので
一、本件に對する最高刑の基準を何に置くか
二、量刑の中心點を事件の何處に置くか
三、社會的影響力に就て刑事政策上如何なる方針をもつて臨むか
の三點に就て約五時間に亘る協議を遂げ六時三十分散會したがその結果
一、最重刑は死刑を基準とする事
二、事件的には之を集團的行動として全體的に觀察する以上量刑の中心點も當然各人個々の行動を主眼とせずその首謀者に中心點を置く
に大體各部の意見が纏まつたが被告各人の行動に就いて如何に之を見做し如何なる刑を盛るべきかと云ふやうな具體的な事は公判に於て審理された上でなければ決せられぬ事柄なのでその點には全然觸れなかつた模樣である

海軍側公判

【横須賀十一日發國通】五・一五海軍側第十二回公判は十一日午前九時開廷、特別傍聽席には第一師團參謀長荻洲大佐を始め陸軍側特別辯護人中村、大熊、細見三少佐及び辯護人等が顔を見せたので陸軍デーの觀を呈し山岸中尉の長兄九大教授山岸氏が家族席に現れ一般傍聽席も滿員である

古賀中尉に刀劍を贈る

【熊本十日發國通】確な筋より聞くに五・一五事件海軍側被告古賀中尉は事件決行前天草に三度來訪せる事實あり如何なる用件と名目の下に當時現役服務中の同中尉が來島したか不明だが中尉に對し餞別として刀劍を贈つたもの五口あり如何に熱烈なる共鳴者があつたかを物語つてゐる

燈火管制に御參加
葉山の兩陛下

【葉山十一日發國通】葉山御用邸に御駐輦中の　天皇、皇后兩陛下には關東一帶の防空演習第二日目の十日夜も燈火管制に御參加あらせられ午後七時三十分御用邸では完全な燈火管制行はれ同五十五分兩陛下には御用邸裏海岸御茶寮に出御遊ばされ葉山町神奈川縣三浦郡一帶の燈火管制を親く觀ぜられ同八時六分御用邸に入御あらせられた

帝都、空の護り全し
敵機脆くも敗れて逃亡 防空演習終る

【東京十一日發國通】壞滅か勝利か、九日朝來十度の空襲に脆くも擊退せられ目的を達し得なかつた敵は十一日拂曉に全力を擧げて必死の猛襲を試み來つた、洋上二千海里遠征の面目にかけて死を決して襲來したのだ、攻防最後の決戰は曉の空に嵐を捲いて展開され東京四周は忽ち高射機關銃高射砲亂擊の巷と化し○○を出發した我が防空飛行第○○隊は縱橫に敵を追つて走る敵はこの中を愛宕山、丸の内、小石川、新宿を潛りに潛つて毒瓦斯爆彈毒液を投下帝都は一時修羅地獄を現出したが、この頃我が海軍○○隊の敵航空母艦襲擊爆擊隊の拂曉爆擊よくその功を奏し遂に敵は帝都襲擊を斷念して敗慘の機を集め東京灣南方海上に逃走した凱歌を揚げた我が空軍は陸海數十機を以て一擧これを殲滅せんと追擊かくて帝都の護りは全うせられ十一日午前六時劃期的大試練の關東防空大演習は三日に亘る戰鬪を終了して無事幕を閉ぢた

問題の蔦家 廢業を命ぜらる
大連署が諭示形式で

大連檢番の弊風打破のため藝妓置屋蔦家に對し嚴正なる態度に出た大連署保安係では既報の如く司法係と協力關係者の取調を行つてゐたが蔦家管理人柴崎泰彦が保安係に虚僞の文書を提出し、三業組合積立會より不當借出を行つてゐたこと及び抱へ藝妓に對して不當利得を得てゐたこと等種々の事取締違反行爲及び詐欺行爲の事實が明白となり、柴崎もこれを全部認めたので遂に斷乎たる處置に出ることゝなり、十一日午前中蔦家名義人淺野留吉に對し、來る三十日までに一切を清算し廢業すべしと諭示の形式を以て廢業を命ずることゝなつた
今回の大連署の斷乎たる處置に就いては大檢置屋間に相當大きなセンセイシヨンを捲き起してゐる模樣であるが、大連署としては更に不正事實發見次第引つゞき嚴重なる態度に出ると

全國實業學校長會議出席者

來る十七、八兩日新京において開催される全國實業學校長會議に列席すべく大阪實易學校長佐藤一造氏、大阪城東商業學校長谷岡登氏、關西甲種商業校長垂水善太郎氏が先發して十一日入港ばいかる丸で來滿した

匪賊八十三名 死刑を執行
哈市監獄に收容中

【新京電話】滿洲國建國後反滿抗日の旗幟の下に滿洲全國に亘り治安を攪亂し人心を極度に不安に陷れた匪賊はその後着々と日滿官憲の努力により逮捕され滿洲國暫行懲治法によりハルビン監獄に收容處分を受けることに決定して居つたが七月二十八日右犯人中八十三名に對し死刑を執行した旨滿洲國政府より八月十一日發表した

けさ警官練習所入所生來る

滿博 今夜は住吉踊り
場内雨後の爽々しさ

滿博十一日は昨夜來の豪雨に洗はれ爽々しく風また涼しく絶好の滿博日和、一般入場者も多く海城驛主催觀察團五十名を始め鐵路總局主催觀察團百五十名、金州民政署主催觀察團六十五名、鐵嶺觀察團百三十名、天津日本人商工會議所主催觀察團二十名等各團體が入場し場内隈なく見學し文化の一大殿堂に何れも驚異の眼を瞠つてゐる
た、第二回福券抽籤の幸運は開かれたが、固く握つてまだ現れない十日の豫定だつた大阪館の住吉踊は雨のため延引されて十一日午後七時からとなつた、大阪名物住吉踊で今宵一夜は賑ふだらう

大連商業は 水戸商業と對戰
全國中等大會組合せ

【大阪十一日發國通】十二日より甲子園において開戰する全國中等學校野球大會の組合せは左の如く決定した
▲十二日
佐賀師範―横濱商業
鳥取一中―敦賀商業
善鄰商業―中京商業
▲十三日
明石中學―慶應商工
盛岡中學―浪華商業
水戸商業―大連商業
▲十四日一勝者戰
栃木中學―大分商業
北海中學―平安中學
松本商業―大正中學
▲十五日
秋田中學―郡山中學
松山中學―嘉義農林

リ大佐遭難説

【ロンドン十一日發國通】北極圈横斷米歐連絡航空路を開拓せんとし努力を續けてゐるリンドバーグ大佐夫妻がグリーンランド、ユリアネハーブよりアイスランドへ向け出發後墜落慘死したとの報昨夜深更全歐洲に傳はつたが大佐夫妻は無事であつた

派出所内で 英國水兵が暴行
快樂ダンスホールで たゞ踊りをした揚句

十日午前零時過逢坂町快樂ダンスホールに目下入港中の英國旗艦ケント號乘組水兵八名が酩酊して現れ、散々踊り狂つた揚句ビール代のみを支拂ひ、チケット代を拂はず立去らんとしたので、快樂ではチケット代を要求すると言語の通ぜざるに乘じ八名が立ち去つたので快樂では直に逢坂町派出所に屆け出でた、同派出所詰内海巡査が逢廓入口に待ち構へ人力車を連れて來る水兵を止め派出所に於てチケット代を支拂ふやう命じた處英水兵達は何れも机に腰を掛けて大聲でどなり立て果は不埒にも内海巡査を毆打する等不遜な態度に出でたが内海巡査は相手が制服の英國海軍水兵であり、殊に酩酊してゐることとて右の如き公務執行妨害的な態度にもかかはらず事態の惡化を憂慮しおだやかに説諭した上規定のチケット代を快樂へ支拂はせた上午前二時頃穩かに送り歸した

水兵監視係 常置さる
大連署が警告

右英國水兵の亂暴事件の報告を受けた大連署高等係では英國旗艦乘組水兵が市内飲食店に於てしばしば酩酊の上亂暴を働き、又タクシー、馬車、人力車等の乘り逃げの如きは枚擧に違がない有樣なので十日午前中英海軍の名譽と日英親善の上より見て考慮されたいと英國領事館に警告を發したところ午後英國副領事ディニング氏はケント號參謀アムストロム氏と共に大連署を訪問、末光高等主任に面會して從來の英水兵の行狀に關し遺憾の意を表し、更に今後は英國軍艦入港中は自發的に海務協會シーメンスホーム内に水兵監視係を常置し晝夜を分たず水兵の取締りに當る旨を述べて歸つた
なほ外國艦隊員の當地に於ける亂暴は今回が初めてではなく、常に入港毎に起る問題であるが右は上海、香港等無規律な支那の港町と同樣、日本の行政下にある大連も無規律なものと感違ひして自由に振まふものであると見られてゐる

大鱶から頭蓋骨
魚市場から水上署へ

十一日早朝廣鹿島附近に於て約六十貫の大鱶を滿人漁夫が生捕り魚市場に陸あげ早速料理した所腹部より頭蓋骨現れ、一同驚愕し魚市場では直に水上署に屆出でた、よつて水上署では不氣味な獲物にメスをあて白骨に就き再檢討したるも全然分らず最近廣鹿島附近の行方不明者ではなからうかと云つてゐる

新京に强盜頻發
拳銃を發射して脅迫

【新京電話】十日午後八時十分ごろ附屬地日の出町二ノ十六貸家業馬耀亭（四六）方へブローニング拳銃を所持の滿人四名組の强盜現れ二名は屋外に見張りをなし他の二名は屋内に入り拳銃二發を發射し家人を脅迫し金百圓を强奪逃走した
又同日午後八時二十分頃城內大經路十六號地荷馬車業馬澤林方に拳銃所持の二名組强盜押入り金四十五圓、金指環一個時價二十圓、金腕環一個時價十圓を强奪逃走したが急報に接し新京署及び領事館警察署で犯人嚴探中

拐帶犯人が 療病院へ
僞名して入院

市内磐城町二七藤田政太郎方店員原籍愛媛縣伊豫郡郡中町日山清高（二〇）は去る七月二十日集金百七十圓を拐帶家出し市中徘徊中赤痢に罹り安藤義夫と僞名して療病院に入院加療中十日に至り漸く大連署員が發見午後舟曳刑事がサイドカーにて療病院にかけつけた處、安藤こと日山は幸ひにも全治して正に病院を出るところであつたので有無を云はさず取押へ、日山は療病院から直に留置場入りとなつた

日滿親善博
明春東京で開催
大衆的に滿洲を紹介

日本實業聯合會主事橫滿惣惠氏は來年東京において開催豫定の日滿親善博覽會の要件を帶び十一日入港ばいかる丸で來滿した、同博覽會の希望抱負につき船中語る
明春在京の實業團體によつて開催される日滿親善博覽會の要件で來た、それには大連で開催中の滿博を參考にしたいと思つてゐる、丁公使の滿書もあるし新京では駐滿大使館や、滿洲國政府要路の後援をお願ひして是非見應へのするものを開きたい、今度の博覽會で一番力を入れてゐるのはこれ迄の博覽會は常に製造を主としてそれを賣り擴める事にめやすをおいてゐたが來春のものは滿洲國の國情や生活狀態等を大衆に知らしめたいと思つてゐる

匪賊と見えたのが 救の神だつた
灤河下の山井氏一行
遭難奇談

先月八日熱河經濟調査のため大連を出發した滿鐵囑託山井格太郎氏は日本人として未だ試みたことのない灤河下りを企て三十日灤平發、河を下つたところ途中桑園に於いて匪賊のため捕へられ同行二人の邦人と共に危く命を失はんとしたところ三日目に歸順匪賊のために奇蹟的に救出され十一日錦州を經て歸連したところが救出した歸順匪賊は三日前山井氏等がてつきり敵匪と思つて逃げ出して却てこの災難に遭つたもので會つてみれば命の恩人だつたといふ人質綺譚だ、十一日歸連

自宅に疲れを休めた山井氏は語る
灤河は今まで國際運輸が滿洲人船頭を使つて軍糧食を運搬してゐるが日本人は未だ誰も危なかつて通らない、私は折角熱河まで來たのだから是非灤河下りをと思ひ立ち古島、田上兩氏も希望するので同行三十日午後四時灤平を立つた、舟は糧食を運んだ歸りの空舟で十艘一くゝりとして河を下るのだ、普通なら四日目に灤州に着くのだ、第一夜は荘頭營子に宿泊、三十一日八十支里を下つて下坂城に着いた、其處で歸り荷を積むのだ、ところが荷の都合で舟は二、三日此處に滯在しなくてはならない、

我等一行が上陸して歩いてゐると土地の衛隊の兵に會つたのだ、早々出發して八十支里桑園といふところに來かゝると中洲がある、見ると兵が三人銃を擬して立つてゐるのだ、忽ち三發射たれて遂に捕へられて了つた、我々の持つてゐた金票六百圓餘のほか寫眞、拳銃まで掠奪され身一つとなつて三十支里ばかり岸を遡り副頭目のところに連れて行かれた翌日は

豪雨の中を五十支里峻山を上り頭目の處に連れて行かれた自分は老人だし途中心臟狹窄症を起しもう駄目だと思つたが、一日には殺されるものと覺悟してゐた、ところが二日山を下つて谷間を何處かへ連れて行かれるのだ、三十支里ばかり歩いた頃急に一齊射擊を受けた、自分を引張つてゐた匪賊は劉大人來了と叫び乍ら應戰し出した、そのうち百五十發も射つたかとみるうちに自分等を引張つてゐた匪賊は何時の間にかゐない、そして前方から日本人はゐないかと叫んでゐる、飛び出して救はれた時は

夢のやうな氣がしたが、さて救つてくれた連中はとみると何と三日前人相が惡いので逃げ出した下坂城の衛隊だ、よく事情を聞くとたまたま二日に承德特務機關長松室大佐の部下歸順匪賊楊國山が下坂城に來て日本人が三名匪賊に拉致されたと聞き其處の衛隊劉隊長以下部下を引連れ自分等を救出してくれたのだ、楊等に護られ五日再び元の下坂城に歸り熱河に戻つたが匪賊と思つたのが却て救ひの神だつたのだ【寫眞は山井囑託】

海賊の魔手から 山下船長救助
濟南總領事館で成功

去る五月二十三日山東省小清河沖合において漁撈中海賊のため拉致連行された紀伊町田中矩一氏所有第一桂丸（四十三噸）船長山下嘉一氏の救出に關しては關東廳外事課において濟南西田總領事と協力奔走中であつたがいよいよ救出に成功し十日西田總領事は濟南市政部より身柄の引渡を受けた、一兩日休養の上警察官一名附添ひ青島總領事館まで保護送還するとの吉報あつたので當地船主側からは十三日大連出帆の青島丸で身柄引取りのため青島へ赴くことになつた

書籍商座談會

本社主催滿鮮産業視察團中東京書籍店主八名の來連を機會に十一日午前十一時より大連ヤマトホテルにおいて滿洲書籍組合長旅順文榮堂主山縣氏その他多數同業者集まり座談會を開催し協議する所あつた（寫眞は座談會）

精勤證授與

大連消防署では十一日午前八時三十分より三村正人、渡邊龜太郎、韓傳善三氏の精勤證書授與式を擧行した

天氣予報 十二日

北西の風曇後晴
滿潮（午前二時十五分　午後二時二十分）
干潮（午前八時三十五分　午後八時五十分）
各地溫度（十一日午前十一時）
大連 二三　奉天 二三
旅順 二三　新京 二四
營口 二四　新義州 二四

けふの小洋相場（十二時半）
金百圓に一二七圓八五錢

善鬼惡鬼（164）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

黒白裏表（三）

「一體何が氣に入らぬのです」

吉兵衛が、樂齋と二人きりになつた時に聞いた。

「何もかも氣に入らぬ」

「實の兄弟の間に、あり勝ちの我儘勝手と申すものですな」

「あいつは、兄に向つて柔弱ものと申した」

「そんな簡單な事ではない」

「ではどの樣な事情がありますか」

「その代り、あなたは、五郎兵衛どのを、亂暴ものと仰しやる」

「父のつらよごしだと申した」

「それは仕方がありますまい。劍の家に生れて、劍をきらふからです」

「あいつのために、拙者の片腕はくさつて、ちぎれて了つた」

「はゝゝ、その事ならば、あなたも、五郎兵衛どのを片腕にしておいでなされました」

「あいつ、まだ〳〵容易ならぬ事をしてゐます」

「容易ならぬ事とは」

「わけは話せない」

「話せないと仰しやるわけは」

「貴公だから云ひますが、あいつ拙者の女房を奪ひ居りました」

樂齋は、お濱が、五郎兵衛と密通してゐるものと信じてゐる。

「本當でございますか」

「本當です」

「そのやうな事は、滅多に口に出さぬものです」

「滅多にいはれぬ事なればこそ、尚更、心がいら〳〵するのです」

「私にはそんな事は信じられません。何故ならば、五郎兵衛どのの無慾さとして、それほどの事を隱して、あのやうな、さら〳〵とした態度はされぬものです。まして」

「貴殿は、依估ひいきと氣やすめで、左樣な事を仰しやるのだ」

「依估ひいきでは斷じてない」

いつまでいつても果しのない話であつた。吉兵衛の方で根負けして、話を、外の方へ向けた。

「今日、尾張殿の御用向は」

樂齋は、けふ尾張大納言家から突然のお召しで、出かけて行つたのであつた。

前々から、上役人に逆らひ、上役人を散々手古ずらした瀧樂齋に向つて、尾張大納言家から突然のよびだしであるからは、きつと不意打を食はして、縛り上げやうといふのにちがひないと、覺悟をして出かけたのであつた。

一旦は斷らうとしたのだが、理由なしに斷つたら、足下を見すかされるといふ心配がある。たとひ何であらうとも、この兄弟の事については、吉祥院辨道が中に入つてゐるといふ强みがあるので、兎に角、行くだけは行つて見やうといふわけで、樂齋一人、悠々と出かけたのだ。

「思ひがけない次第です」

樂齋はニッコリ笑つて、小脇に抱いた風呂敷包を指さした。

萬一の場合には、エレキテールの機械をつかつて、寄るものさはるものを、二人か三人黒燒にしてやりさへすれば、大抵のへろ〳〵武士は、怖氣づいて、さはれるものでない、其時悠々と引かへして來る、といふ覺悟であつたのだ。

「機械をつかひましたか」

「いや、この機械が思ひがけない働きをいたしました」

「といふのは」

「瀧樂齋、南蠻直傳の幻術といふのは、一體どのやうなものか奇異を見せてもらひたいといふのが、先方の用向です」

「なるほど、幻術の機械お持ちになつて、好都合でしたな」

「左樣、早速實驗に及んだのですが、家中重役一同、大抵の驚きではない。膽をつぶしましたな」

「なるほど、それで、幻術をどうしやうといふのです」

「傳授をしてもらへまいかといふ話」

「どう御返事をなすつた」

「元より、引受けました。明日から早速、尾張殿家中のものが、見える筈です」

思ひがけない話だ。

本社特選　新棋戰（其三）

平手　先六段　△石井秀吉
　　　六段　▲石原勇吉

【圖は七四歩迄の局面】△石井氏持駒歩

△六八銀　▲九四歩
△九六歩　▲四四銀
△六六歩　▲三四歩
△六七銀　▲五五歩
△四六歩　▲七三桂
△三六歩　▲五六歩

【土居八段講評】石原君の四四銀は、味方の角道を留めた理窟の惡い手段なるも、常套を避けて對抗せんとの意味なれば、之れ又實戰に適した新しい試みならん。この時、石井君の六六歩は、以下敵に中央の歩を切らるゝ憂へあつて良くない、四六歩と突き敵銀壓迫の意味に指す所である、續いて三六歩は敵に乘ぜらるゝ惧れありて惡い、强く六五歩とつき、角道を通して對抗する方が面白からん。

【荻原七段解説】石井氏の六八銀は早計であつた、或は三六歩と突いて敵三四歩その時四六銀と上つて三七桂の活用を圖り攻勢に出る方が先手の德を發揮してよいのである、石原氏の九四歩は、後に九五角の順を避け又端よりの仕掛けを含んでゐるのである、石井氏の九六歩は寧ろ受けないで三六歩と突いて三四歩、四六銀と早く攻勢に出る方が先手としては良策、石原氏の四四銀は後手である故守勢に出たのであるが、三四歩と突くのも一策である、石井氏の六六歩は守勢になり先手としては感心出來ない、敵の四四銀を壓迫する意味に早く四六歩とつく方が良かつた、石原氏の五五歩は四四銀の捌きを作る意味である、この順になつては石井氏が後手で先手を取つた樣になり、石原氏の六六歩が守勢になつた原因である。

新映畫社殘黨　正式に新興入

伊藤大輔日活へ戻り、唐澤弘光技師はPCLへ奔つて新映畫社の殘黨田坂具隆、内田吐夢兩監督、小杉勇、島耕二、瀧花久子等三十餘名は愈々正式に新興キネマへ入社した、而してフリーランサーの形式で新興入りした村田實監督も正式入社の調印成り、田坂、内田兩監督は既に入洛し小杉、島等スター等は目下淺草松竹座に公演中の「笑ひの王國」を終了して新興スタヂオに向ふことになつてゐる

近く千惠藏　退院し撮影

去る六月十八日京都府立病院へ肋膜炎にて入院、專ら靜養中の片岡千惠藏はその後の經過良好なので愈々來る十五日退院と決定した、從つて撮影中止となつてゐた稻垣監督「國定忠治」完結篇は殘部七カット、而もあまり動きのあるシーンではないので、身體の調子のいゝ日を選んで撮影、九月には封切することに內定した

なほ去る二日に上棟式を舉行したトーキーステージもその後着々工事進捗して居り、一陽來復明朗千惠プロとなる日も近しと喜ばれてゐる

大連觀世會月並會

來る十三日（日曜日）正午より大連觀世會においては左記番組により薩摩町八三同會所において月並會を開催し來聽を歡迎すると

▲番組橋辨慶、大江山、三輪、蘆刈、安達原、井筒▲連吟海士、蟬丸、百萬▲獨吟蟻通、草紙、洗小町▲弱法師▲杜若▲藤戸▲紋上▲松虫▲松風▲斑女▲遊行柳

滿洲博覽會の白眉　大阪館の陣容

滿洲大博覽會々場內に豪壯な建物で君臨する大阪館は十日大阪デーとして華々しく宣傳した內容外觀ともに一大偉容を示す大阪館の出展は左記の如く大阪府の一流商店を集め總ゆる物產を網羅してゐる

大阪館出品者一覽（ケース順）

塗料顔料　日本ペイント株式會社
顔料用器具　合名會社大阪森田顔料商店
金物　合名會社宮崎商店
ペイント製品　石川ペイント製造所
金屬板金屬加工品　日本伸銅株式會社
エナメル、ワニス、ラッカー　合名會社川上塗料株式會社
卓球用具　武川新七商店
蓄音器　船岡商店蓄音器部
明色白粉及美顔化粧品　株式會社桃谷順天館
化粧品　中山太陽堂
家具セット　内外木材工藝株式會社
日米佛特許、能勢式廻轉抽籤器　東洋抽籤器製作所
毛布フトン　西川甚五郎商店
羅紗　梅村衛平商店
毛布、敷布、メルトン　服部慶次郎商店
ストーブ金物　株式會社湯淺七左衛門商店大阪支店
錫製品　錫半本店
印刷インキ　大阪印刷インキ製造株式會社
履物　大阪履物同業組合
株式會社竹内商店
合名會社山本政商店
合名會社米谷本店
後藤定吉商店
靴　大阪靴商同業組合
合資會社丸三工業所
スタンダード靴　株式會社大阪營業所
島本商店
難波靴鞄商店
株式會社飯田定助商店
石原儀助商店
明石屋商店
鞄　大阪鞄商同業組合
株式會社林五商店
西川政次郎商店
朝部合名會社大阪支店
河野虎一商店
平瀬正造商店
株式會社加藤忠商店
高尾長行商店
田中英太郎商店
中川太七商店
中野八十吉商店
松村兵次郎商店
松下作次郎商店
名村音次郎商店
油脂蠟　新藤商店大阪支店
タオル　大陽織布株式會社
羅紗既製品　株式會社天野商店
レース　合名會社出口レース店
皮革　由良商店
電燈照明器具　株式會社島田硝子製造所
押型硝子食器　三好硝子製造所
別珍コール天　株式會社梁川商店
皮革塗料　小林商店
繃帶材料　合資會社今永商店
眼鏡　合名會社共同眼鏡商會
化粧品　株式會社巴屋化粧品製造所
粟おこし、福おこし、大黒　小林林之助商店
工藝品　大阪府工藝協會
大阪府工業獎勵館工業產業獎勵部
尚美堂
山岡光盛
前川紀一郎
中村半兵衛
今井榮吉
大國壽郎
角谷辰二郎
中島保美
中島光雄
中央アルミニユーム株式會社
守田誠信
田邊店小竹雲齋
田中主水
吉田岩平
津山宗七
赤松榮七
森高商店
林田伊三郎
昆布　大阪昆布同業組合
前田松三郎商店

日本海產工業株式會社
水量メートル　森田猪三郎商店
株式會社大阪機械工作所
宣德、銅器　井口銅器商店
青エナメル金鋼　吉村清司商店
吸取紙、鳥之子紙　門田合名會社
紙ヲ主題トスル科學的工產品　清水義寬商店
金屏風及衝立　山本庄助商店
公社債印刷見本　株式會社昌榮堂印刷所
手藝材料　松山彌五郎商店
鏡　先田興助商店
坩堝　正盛館坩堝製造所
調味料　大阪調味料組合橋本惣七
マニラロープ　笹村製綱所
マニラロープ　大東製綱株式會社
マニラロープ　前田製綱株式會社
フクロクストーブ　福祿商會大阪營業所
金庫　旭金庫工業株式會社
オールスチール金庫　吉光金庫店
荷車　山本治三郎商店
荷車　播磨重吉商店
ステッキ　森田伊之助商店
理髪器具、化粧品　萬伸社商事部
刃物、金物　北村宗十郎商店
農業藥品　日本農藥株式會社
袋物　永田商店
可鍛鑄鐵製品　株式會社濱寺製作所
印刷製本機械　本多印刷製本機械製作所
度量衡器　白井度量衡器製作所
汽罐模型　汽車製造株式會社
綿糸綿布　岸和田紡績株式會社
大尺布　泉州織物株式會社
大尺布　合資會社信達織布工場
毛布　島野毛織工場
麻糸　東洋麻糸紡織株式會社
タオル　大黒タオル合資會社
細布　株式會社岸村商店
別珍綿、ビロード　惠美壽織物株式會社
文化糊第一算盤ボプライン外　文化糊株式會社
綿糸加工品　藤洋行
ベアリング　S・K・Iグベアリング製作所
線香　堺線香同業組合
鬼頭勇次郎商店
中田作五郎商店
津川甚七商店
伊藤清左衛門商店
野村七兵衛商店
緞通　大阪府緞通同業組合
山野五郎造商店
阪野佐吉商店
龜井松之助商店
氏田宗吉商店
合名會社高野商店
菊水組合
眼鏡　増永幸八商店
茶業　柴谷大郎兵衛商店
作業服　合名會社北野本店
醬油　河又醬油株式會社
酒　大塚三郎兵衛商店
味噌　河盛庄造商店
自轉車　合資會社日ノ本鍛工所
スコップ、シャベル、農工具　株式會社淺香本店
金物　辻經雄商店
打刃物　小田垣英治郎商店
打刃物　味村廣助商店
自轉車部分品優良品同盟會
島野鐵工所
高木鐵工所
新家自轉車製造株式會社
濱部リム工場
ラクダ印チャミ　合同スポーク營業所
大阪織物株式會社
緞紗綿布　株式會社宇佐見商店

綿絲、綿、帆布　近江帆布株式會社大阪出張所
織物　稻西合名會社
絹糸、毛糸、人絹　株式會社藤井商店
關東織物　外村與左衛門商店
織物　外村市郎兵衛商店
呉服綿布　株式會社市田商店
呉服木綿　合名會社西健商店
呉服、木綿、麻布　株式會社森五商店
輸出織物　瀧定合名會社大阪支店貿易部
綿布　株式會社富永商店
織物　株式會社丸紅商店
毛織物、毛織綿布　新興毛織株式會社
子供服地シャツ　長井佐兵衛商店
ハンカチーフ、タオル　増田芳商店
ワイシャツカラー　合名會社吉崎商店
綿布、莫大小　株式會社トミヤ河井商店
洋反物　株式會社尾崎商店
洋反物　合名會社野呂克商店
洋反物　河田合名會社
洋反物　株式會社松田宗商店
綿布洋反物　合名會社高岡商店
洋反物　合名會社寺庄商店
洋反物　株式會社伊藤萬商店
洋反物　株式會社山口商店
洋反物　合資會社多田利商店
洋反物　合名會社伊藤新商店
洋反物　株式會社田村駒商店
毛斯綸　大阪毛斯綸同盟會
株式會社伊藤萬商店
合名會社市田喜商店
河田合名會社
株式會社田村駒商店
合名會社高木靜商店
合名會社野呂克商店
株式會社松由宗商店
株式會社湊商店
合名會社伊藤新商店
戸出物產株式會社大阪支店
河田經吉商店
合名會社高橋商店
株式會社長尾商店大阪支店
株式會社山口商店
合名會社寺庄商店
合資會社杉村商店
綿布　株式會社西武商店
モスリン、綿布、富士絹、人絹加工　合名會社市田喜商店
綿ネル、綿布　丸爲合資會社
綿ネル小供服　合名會社須田德商店
綿布　合名會社大五商店
アルミ湯沸　關西アルミニユーム湯沸工業組合
日東アルミニユーム製造所
合資會社大京アルミニユーム製造所
池田アルミニユーム製造所
株式會社大阪アルミニユーム製作所
高田アルミニユーム製作所
琺瑯鐵器　近畿琺瑯鐵器工業組合
日本エナメル株式會社
東亞エナメル株式會社
岡本製造所
石川琺瑯工場
長澤琺瑯合資會社
關西琺瑯合資會社
伊藤琺瑯株式會社
三重琺瑯株式會社
三隆商會
大阪琺瑯株式會社
天國琺瑯製造所
米原製作所
淀川琺瑯製造所
信和琺瑯製造所
江藤株式會社
鉛筆　杉本要治郎商店
萬繁商店
刷子　日本輸出刷子工業組合聯合會
小松基祐商店
松川兼吉商店
原松太郎商店
前山喜次郎商店
顯谷利之商店
吉田重作商店
大阪工業用刷子工業組合

柳　宮塚虎吉商店
岡村清一郎商店
八木宗商店
櫻井幸次郎商店
市岡庄治商店
尾形金之助商店
藤田庄藏商店
松島和助商店
足立導三商店
近藤菊次郎商店
足立延平商店
日本輸出柳工業組合
奥村八五郎商店
西田文七商店
日本セルロイド製品株式會社
木村由商店
松原誠一商店
前田セルロイド工業所
成田商店
吉川貞藏商店
中村誠七商店
小山定號
平山建治商店
武内八兵衛商店
濱田義隆商店
南海セルロイド工業所
末光商會
紙谷秀雄商店
嘉田小商店
伴平一郎商店
北川正號
田中信雄商店
輸出向鏡　合資會社椋本號
魔法瓶　同山中辰商店
大尺布　田治米織物會社
綿布　大阪染工合資會社
白木綿　株式會社稲畑染工場
輸出向メリヤス　中山定次郎商店
合資會社川島好商店
毛布　日本毛布數布工業組合
又一商店
帽子　株式會社堀拔帽子製造所
同　株式會社樋口商店
同　株式會社高橋製帽所
同　高野製帽株式會社
カタン糸　帝國製紙株式會社
手巾　合資會社濱口俊介商店
パッキングケース　聯合紙器株式會社
アルミニウム製品、アルマイト　株式會社日本アルミニユーム製造所
クラブ化粧品　中山太陽堂
鞄革具　中家淺楠商店
國旗優勝旗　合資會社田中旗店
硝子瓶　德永硝子製造所
罫柄　合資會社大平工業所
鋼製保險庫　伊藤喜商店
蓄音機　ペンギン商會
刃物　酒井色義本店
白鉛白粉光明丹　合資會社荻田商店
ストーブコルク飯櫃　白神鑄造所
センターストーブ　山本最商店
染色加工品　合名會社市居染工場
塗料　合名會社三木笑粒館
紙製函　帝國紙業株式會社
櫛刷子　要彌三郎商店
タイガー計算器　タイガー計算株式會社
アルミニユーム製品　高田アルミニユーム製作所
泉一印醬油　泉醬油株式會社
アルミニユーム製品　株式會社大阪アルミニユーム製作所
メリヤスその他　中川伊作商店
蜂印香辛調味料　合名會社今村彌商店
清酒都菊　合資會社肥塚商店
カタン糸　日本カタン糸株式會社
寫眞臺紙アルバム　合資會社西井市松商店
アルミニユーム製茶鍋火鉢　朝日アルミニユーム器製造所
タオル湯上　泉速綿織株式會社
藥種貿易　株式會社安住大藥房
印刷用ローラー　株式會社中田瑞穗堂
清酒澤の鶴　石崎株式會社
粟おこし、福おこし、大黒　小林林之助商店
サンライス印靴底金　吉年可鍛鑄造所
塗料、顔料　日本ペイント株式會社
亞鉛引平浪板、波線　日本亞鉛鍍株式會社
印刷用インキ　黒龍インキ製造株式會社
印刷　永井日英堂印刷所
金鳥蚊取線香、ベルメル　大日本除虫粉株式會社
人造絹糸　日本人絹聯合會
印刷機械　杉本鐵工所

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價　一部 金五錢　一ケ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢
廣告料　普通一行 金一圓三十錢　特別 金二圓六十錢　指定場所 二割以上加算
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

外務當局の焦慮！

憂鬱・シムラ會商前奏

『協定不變更要求』を英認めず

松平大使通牒手交

松平駐英大使

【東京十一日發國通】日英日印通商問題に關し松平大使は九日午後英國ランシマン商相代理ウイルソン氏を訪問し帝國政府の通牒を手交したが之に對する英政府の回答は未だ到達せず外務當局も二十四日の澤田寺尾兩代表の出發を前にして焦慮して居るがシムラ會商に關し外務當局の要求しつゝある

一、シムラ會商の成果に對してはロンドンに於て何等變更を加ふることなき事

一、シムラ會商繼續中に現行日印通商條約失效期が到來せる時は通商暫行取極めをなす事

の二點に就ては英政府の滿足なる回答は殆ど期待し得ず、殊に前者については英國側は印度の對外條約決定權は英本國に歸屬し英本國議會の協賛を經れば有效とならずとの主張を漸次表面化するに至つたのでシムラの日印交渉は一種の豫備會商たる性質範圍を出でざる事判明した、外務當局のロンドンに於て內容を變改せずとの要求の如きは事實上行はれざる事確實となつたので外務當局は狼狽して居り其の成行き注視されて居る

政界の焦點・無任所相問題

政府と民政との橋渡しは永井拓相

首相總裁會見プログラム

【東京十一日發國通】無任所相問題に關する政友會の意向は大體確め得たが若槻男の入閣に就し最近民政黨側では政友會と政府との政策協定その他の問題について種々議論があるので齋藤首相としては鈴木氏との會見後に若槻男を訪問しその意向を聽取すると共に永井拓相を介して無任所相問題に關する民政黨側の意見取纏めを依頼する筈

齋藤鈴木會見

來週中の見込み

その前に首藏相協議

【東京十一日發國通】無任所大臣問題は政府の政治的準備行爲が着々として進捗し十日の鳩山文相と齋藤首相の會見に依つて政友側の動向に對する見極めもついたのでこの問題の主唱者たる高橋藏相に對して齋藤首相は十二日葉山別邸に週末靜養に向ふついでに高橋藏相を訪問し鳩山文相より進言されたる政策協定問題その他に就いて詳細に報告し、藏相の意を徴し協議打合せを遂げる事になつた、この兩相の會見結果により來週中に齋藤首相は鈴木總裁と會見懇談する事とならう

あるから假令早晩具體化するとしても之が實現に關しては各方面に難色あり、延いて今後相當紆餘曲折を免れぬものと觀てゐる

少壯代議士入閣反對

鈴木總裁に進言

【東京十一日發國通】政友會少壯派の岡本一巳、森昇三郎、中野勇治郎、篠原義政、宮崎一の諸氏は十日午後三時東京驛發にて湯河原に避暑中の鈴木總裁を訪問、無任所大臣問題について黨內の軟論や政府の議會切拔けのトリック等に迷はされず、黨の精神面目の上より飜に總裁が裁斷を下した本旨と其後屢々總裁談として聲明した趣旨の通り斷乎入閣問題を一蹴し既定方針に邁進されたいと激勵する所あつた

政民兩黨の政策協定が先決

民政黨幹部間の意見

【東京十日發國通】鈴木總裁の無任所大臣入閣問題については政府對政友會の政策協定が先決條件である旨傳へられてゐるが、之に對し民政黨では幹部間に相當強い反對意見がある、卽ち

政府は鈴木總裁を入閣せしめんがため單に政友側の希望を容れて政策協定を爲すとすれば、續いて起るべき若槻總裁の入閣に際しても民政黨と政策協定を爲すべき用意あるか何うか、又政府が兩派と個別的に政策協定をしてもこの間根本的に異るものあるを以て豫かじめ政、民兩派間の政策協定を遂げてからでなければ却つて不都合な結果を招來する惧れがある、從つて兩黨總裁が無任相として齋藤內閣を強化擴大するため入閣するなら無條件とするか、或は之に先立ち政、民兩黨間に政策の協定を遂げて臨むかゞ必要である

といふにあり、松田幹事長の如きも無任相問題は未だ現內閣の對內策と共に政友會自身の對內策のための宣傳の範圍を出でないやうで

增稅と官業收入の「確保を期すべし」

(中)

貴族院議員　菅原通敬氏談

財政計畫を根本的に立て直すといふ事については何人も反對のない處であらうと思ふがその方法を如何にすべきかといふ事については勿論行政の整理、政費の節約は必要であるけれども財政の基礎は歳入卽ち確定歳入である、故にこの歳入制度を確立して置くといふ事は最急務であると思ふ、蓋し財政の根本は常に入るを計つて出るを制することでなければならない

×　×

近時の財政のやりかたは私の所謂金融財政に墮してしまつて動もすれば財政の基礎たる歳入制度といふものを等閑に附し去つてゐる何でもよろしい單に收支の辻褄を合しさへすればそれで宜しいといふやうな風がある、これは甚だ私は悲しむべきものであると思ふ、歳入制度の根本根源をなすものは申すまでもなく租稅收入と官業收入である、故に歳入制度を確立せんとすれば稅制々度の根本整理と官業制度の整理擴充とを行はなければならぬ、從來行はれた稅制整理なるものは減稅にあらざれば歳入に增減を生ぜざる限度においての整理であつて、歳入の基礎を確實にするといふ目的を以て行はれた整理といふものは一度もなかつたと見てよろしいのである、從つてその整理なるものは何時でも姑息に終つて根本的整理と見るべきものはない、高橋藏相は稅制の根本的整理をするため稅制整理準備委員會を設けられたので私の希望するが如く歳入の基礎を確實にするやうな案を作るものと信じてゐたのに今の處私の期待するやうな案を得ず高橋藏相は依然として增稅は經濟界が漸く回復の緒についてゐる今日、折角伸びんとするその芽生えを刈りとるやうな事になりはしないかといふ考へを持つて居る事である

×　×

藏相の言はるゝ如く若し忍び得るものならば忍び、延ばし得るものならば進んでこれを延ばして行つて宜しいのである、更に增稅をなさずにすむならばそれは極めて良政である、しかしこれは通常の場合にいふ事であつて今日の如き非常時の場合にいふべき事ではない、今日は公債の發行は既に限度を超えて居り財政の基礎は危殆に瀕してゐるのである、この狀態を見て國民は自分が自分の懷ろを肥しつゝあるのであるからといふて國家の急に應ぜぬやうな者は一人もなからうと思ふのである、國民は皆國難に殉ずる決心と覺悟とを持つてゐるのである、斯樣な場合においては何れの國においても又何れの時に於ても先づ增稅を行ふといふ事が定石であると私は信ずるのである、高橋藏相は過般の議會で

日本の國民は今は皆腰の立たぬ病人であるから增稅に堪へぬといはれてゐるけれども斯かる言葉は私は國民の愛國心を蔑視せしむる所以でないと思ふ、國民は皆腰の立たぬ病人ではない、又腰の立たぬやうな病人があるならばそれにまで增稅を負擔させよといふのではない

×　×

今まで既に擔稅力に餘裕を持つてゐる者がある、又新に擔稅力を大いに加へた者もあるのは事實であつて私はこの近年の經濟界の變動と擔稅力の變化とは却て稅制の根本的整理を斷行する絶好の時期であると見て居りこの際相當の增稅をなする事は單に財政上の效果あるのみならず心理的效果を齎し國民をして時局に對する自覺心を促すといふ事は政治上思想上から見ても必要な事であると思ふ、又歳入歳出の開きがあまりに多いから赤字公債を驅逐することは出來ない增稅をしても燒石に水だ、それでいから增稅しても仕方がないといふことをいふものがあるがこれは恰も一杯の飯を喰ふだけでは餓を癒すことは出來ないから一杯の飯は喰はぬといふのと同じで遂には餓死を免れぬことになるだらう、私は歳入歳出の開きが多ければ多い程增稅の必要があると思ふのである

政府の入閣懇請理由

【東京十一日發國通】鳩山文相が鈴木總裁の無任所大臣としての入閣に就し齋藤首相に斡旋するところあつたことは確に同問題を具體化せしめた觀があるが、鈴木總裁自身としては入閣に反對しても黨內の事情にして入閣を可とするものが多くなつて來た時には客觀的情勢に動かされて自然入閣の已むを得ざるに立ち至るものと見られてゐるが、而も政友會として鈴木總裁を入閣せしむるについては無條件入閣は至難であり、總裁を入閣せしむるだけの重大政策の確立を政府において考慮せねばならぬが、この重大政策は政、民兩黨を滿足せしめ、若槻總裁の入閣を理由付けるものでなければならぬ、この政策については現實を離れた遠大性のものでも面白からず、卑近な點では現に政、民より閣僚を送り居ることゝて、政府では相當苦慮を重ねてゐるが、結局非常時日本における政府を最も強化せしめるといふ單純なる意味において先づ鈴木總裁に對し齋藤首相より入閣を懇請する手續きに出るので

滿鮮運輸連絡會議

第一日午後

分科委員會開く

滿鮮運輸連絡會議第一日午後は分科委員會となり午後一時から社員倶樂部で旅客、貨物、輸送の三分科に分れて開かれたが輸送分科委員會所管の二問題は十二日に最後の決定を見ることゝなり旅客、貨物分科は旅客列車の直通運轉を除き何れも原則について左の如く決定、十二日は細部的問題について協議することゝなつた、閉會午後四時なほ問題視されてゐた稅關設置場所の問題は海港設置を理想とするも差しあたり國境稅關のみを考慮することゝして種々打合せを遂げるところあつた、分科委員會結果左の如し

●●●●貨物分科委員會

一、局線北鮮及社線相互間旅客連絡運輸協定に關する件

1、局線と吉長吉敦線間連絡運送

イ、安奉線經由

敦圖線が本營業を開始するにつきこれと同時に現行局吉長吉敦連運協定に敦圖線を追加す

ロ、北鮮線經由

新たに北鮮線經由吉長吉敦と局の連運協定を現行社經由局吉長吉敦連運協定に準據し制定す

2、北鮮線と吉長吉敦線社線間直通運送

イ、新たに北鮮線と吉長吉敦線社線間に直通運送の規定を設定す

ロ、北鮮線經由局吉長吉敦連運及び北鮮線と吉長吉敦線社線間直通運送には通し着拂の制度を設定す、但し現行安奉線經由にも通し着拂制度に追加しこれを統一すること

3、北鮮線と局線間連絡運送に關する件

北鮮線との連絡運送は局線と朝鮮國有鐵道私鐵および航路連絡貨物運送規則に準據す

但し運賃料金に關しては別途これを協議す

一の附則イ、連絡運輸運賃料金の精算および審査に關する件、ロ、運輸機關の通關代辨に關する件

イ、さしあたり現行社線經由局吉長吉敦線連運並びに社國線連運の相互計算手續に準據しこれが手續を制定し將來は中央精算所の設置を目標として至急研究することに決議

ロ、海港における稅關設置を理想とするも國境稅關のみを考慮することにし次により直通または連絡貨物の通關代辨をなす

A、上三峰は北鮮線、圖們は滿洲側においてこれをなす

B、代辨事務を下請負に附すか否かは代辨鐵道において決定す

C、代辨手數料は各經路一般的にこれを徴集す、但し本問題については局はこれを留保す

D、關稅は代辨鐵道において立替支拂す

二、接續驛共同使用に關する件

現行安東驛共同使用に關する規定を準用し使用料金については關係各機關で打合せすること

但し輸城驛については別途これを協議す

三、國境驛通關に關する件

通關に關する經費其他は別途關係各機關においてこれを協議す

四、國線局線相互間鐵道用品送達方の件

現行局用貨物社用品滿鮮連絡運送手續に準據し北鮮線經由局吉長吉敦鐵道用品の連絡運送手續を制定す

旅客分科委員會

一、局線北鮮關係および社線相互間旅客連絡運輸協定に關する件

(以上議題)

1、局線と吉長吉敦連絡運送

貨物分科と同じ

2、北鮮線と吉長吉敦線社線間直通運送

現行吉長吉敦連絡協定に準據し新たに吉長吉敦線と北鮮線間、社線と北鮮線間の連絡運送規則を制定す

3、北鮮線と各線間連帶運送に關する件

北鮮線と局線との連絡規定その他は局の規定そのまゝを準用することゝ、但し運賃料金規則に關しては別途各關係機關にて協議のこと

二、鮮滿直通食堂車及寢臺車營業直通に關する件

イ、食堂車營業は總局において經營すること

ロ、寢臺車の營業は寢臺車所屬鐵道がこれにあたりこれに要する經費は一定の按分方法により負擔し收入は寢臺使用時間により按分收入のこと

二の附則●北鮮線國線間直通旅客列車乘務員直通乘務に關する件

主義においては交互乘務のことゝするも差しあたり國線乘務員を直通乘務せしめること

三、接續驛共同使用に關する件

貨物分科に同じ

四、國境驛通關に關する件

貨物分科に同じ

五、車輛貸借に關する件

局線と北鮮線は現在の局社間車輛貸借の協定に準據取決めのことゝし北鮮國線間は社國線間現行の協定に準據し取決めのこと

六、國線局線相互間鐵道用品運送方の件

貨物分科に同じ

●訂正　十二日附夕刊一面掲載運輸連絡會議貨物分科委員氏名中朝鮮鐵道局佐藤營業課長以下鐵路總局木村運轉科長ほか十氏までの氏名は出席者の部に入れるものにつき訂正す

日英綿業戰の

チャムピオン故國を出發

東京驛頭見送り熾ん

【東京十一日發國通】今秋ロンドンに於て開催せらるゝ日英民間協議會に日本綿業代表として出席する岡田源太郎、三宅鄕太、三村和義、川口政雄、玉垣德藏の五氏は愈々十一日午後零時半東京驛發臨港列車で出發した日英綿業戰の白熱化の眞只中に渡英して英國綿業者と膝を交へて解決の途を見出したいと重大使命を帶びる代表一行の出發として驛ホームには紡績業者、貿易業者等の各關係者財界知名の士外務商工關係官等多數の見送りがあり代表一行を鼓舞した、臨港列車は一時十八分橫濱港着一行は午後三時出帆の秩父丸に乘り込んで故國を離れたが紡織聯合會の阿部委員長副阪理事を始め代表の家族等は橫濱迄見送つた、尚一行は米國經由九月四五日頃ロンドンに到着の豫定である

ないかと見られてゐる

三土鐵相

書記官長會見

【東京十一日發國通】閣議散會後三土鐵相は堀切書記官長と無任所相問題に關し意見交換をなし協議した

＝定例閣議＝

【東京十一日發國通】本日の定例閣議は午前十一時より開かれ齋藤首相以下各閣僚(高橋藏相缺席)出席小山法相より新に檢擧せる某事件の內容について報告、荒木陸相より前回に引續き滿洲國の現狀について

目下鐵道線は一、二、三期として計畫を進め一期は既に完成し二、三期計畫を進めつゝあるが出來る限り完成を急ぐ豫定である、尚航空路は滿洲航空輸送會社の手に依つて極めて順調に發達しつゝあり通信は滿洲電信電話會社にて事業計畫を進めてゐる其他各種事業卽ち硫安化學工業、昭和製鋼等も事業を進めつゝあり

と報告正午散會した

閣議決定人事

【東京十一日發國通】十一日定例閣議決定人事左の如し

大使館參事官　村上義溫

任特命全權公使　ペルー國駐箚(二等)

休職山梨縣知事　芝辻一郎

依願免本官

支那、我漁船入港禁止

我方條約違反として抗議

【上海特電十日發】國民政府は今回日本漁船に對し各港入港を絶對禁止するに決定し、各海關に命じて一齊に取締りを命じた、これは日本の漁船進出に悲鳴をあげた支那の當業者が、政府を動かしてこの暴擧に出でしめたもので、この處置は明らかに條約違反であるからわが當局は嚴重抗議を提起するが、一方內河航行權の回收運動とゝもに國民政府がいよいよ露骨に排日政策を決行せんとするものとして注目される

キュバ在留邦人保護要求

出淵大使ハル長官會見

【ワシントン十日發國通】玖瑪擾亂に鑑み出淵大使は十日ハル國務長官を訪問玖瑪在留民の生命財産保護方を要請した、右會見後出淵大使は語る

玖瑪政情惡化するに至つたので國務長官に對し邦人保護方を要請した、ハル長官は玖瑪在留外人の生命財産保護のため米國としても出來るだけの手段を講じてゐる旨言明した、玖瑪在留邦人は約二百名で主に骨董の取引をやつてゐるが在留民から陳情等は未だ來てゐない

米海軍新根據地

マグダレナ灣の重要性

【東京十一日發國通】米海軍が大擴張をなす結果メキシコのマグダレナ灣に根據地を新設せんとしてゐるとの情報は各方面に非常なセンセーションを捲き起し就中我が海軍當局はその成行きを極めて重要視してゐる、卽ち米國海軍は一九〇八年以來此のマグダレナ灣の重要性を察知し一九〇八年の米國世界一周艦隊は出發前約一ケ月間訓練を行ひ其後も屢々寄港した、昨年の上海事件當時も同一の情報が傳はつたことがある、昨春の大演習は同灣攻防の想定の下に實施された、尚マグダレナ灣より太平洋左記主要根據地に至る哩數左の如し

▲パナマ二、四三〇▲ロサンゼルス六七〇▲サンフランシスコ一、〇三〇▲布哇四、八六〇

蘇聯政府に滿洲國抗議

銅山號事件で

【ハルビン十一日發國通】銅山號事件に關し外交部北滿特派員施履本氏は十一日駐哈總領事スラヴスキー氏を通じて蘇聯政府に對し左の如く抗議するところあつた卽ち去る六月二十八日ハルビン航業聯合局所屬銅山號が黑山子に赴ける際對岸ワシリエフスキーより無斷侵入せるゲ・ペ・ウ三名は反滿分子高某を使嗾し警乘せる白系露人ウストムスキー以下十名を武裝解除し之をワシリエフスキー警備隊に引致せり斯の如く、武裝官憲が無斷侵入せるは明白に滿洲國の主權を侵害せるものであり、又武裝官憲が反滿分子を使嗾せるが如きは當國に對する間接的敵對行爲に外ならず依つて右不法且つ間接的敵對行爲に對し嚴重なる抗議を爲すと同時に次の三項を要求する

一、貴國政府の陳謝並に將來保障

二、貴國官憲責任者の處罰

三、ウストムスキー以下十名の卽時釋放

德川公出發

歐米外遊の途に

【東京十一日發國通】德川家達公は家族一同及び內相遞相陸相等多數の見送りを受け十一日午後零時半東京驛發午後三時橫濱解纜の秩父丸で桑港に向つた

記者採用

本社編輯局に於て記者數名を試驗の上採用します、資格は大學、專門學校卒業又は同等程度。志望の向は來る十五日迄に履歷書自己の寫眞並に短文一篇(題材隨意)を提出されたし。

昭和八年八月十一日

滿洲日報編輯局

社說 歐米化支那と資本主義

吾人は嘗に支那が東洋精神を忘れて歐米化せんとしつゝあると說いた。然らば如何なる姿によりて之れが顯はれるかと云へば、蓋し歐米資本主義の征服を受け、支那自身が歐米資本主義の分家の如き姿によりて顯はれるであらう。思ふに支那的の軍閥主義は既に早く行詰り、最早破產したと云つてもよい。滿朝は一大官僚閥であつたが、それが革命によりて分解し、一時軍閥萬能時代を現出した。それは北京の共和政府時代である。共和政府が倒れて南京の國民政府時代になつては最早軍閥時代は去つた。その軍閥打倒は成功したといふ可く、張作霖の敗死によつて軍閥時代は終つた。それに代つたのは財閥時代である。

◇

國民政府時代になつて、軍閥の餘蘖各地に散在し互に勢力を爭つた。蔣介石も亦軍閥の一種威であるが、その中にて財閥の背景を有するものが強く、單純な軍閥は最早勢力を維持し得ない。乃ち浙江財閥の支援を受けたる蔣介石が獨り其の間に嶄然頭角を現はし來り、單純な軍閥は逐次打倒された。軍人としては敢て蔣介石に劣るとも見えない馮玉祥も李宗仁も、あるかなきかの狀態にある如きは、それに原因する。廣東政府が微力ながらも蔣介石と對立せんとしつゝあるは、廣東の財閥及び南洋華僑の財閥を背景となすからである。

◇

而して此等の財閥は、何れも歐米の財閥と連繫を有するものである。國民黨は曾て軍閥打倒と共に帝國主義打倒を唱へ、同時に外國資本主義をも排斥せんとしたが、抗日に全力を傾け歐米の援助を求めんとするに至りては、自然に此の資本閥の連繫を通路として外國資本主義が侵入するに至つた。是れ宋子文が對歐米の借款に成功する所以である。

◇

歐米の行詰りは政治に於て形式主義、社會に於て物質主義、經濟に於て資本主義の弊害が極點に達したのがその原因である。日本が目下困窮してゐるのも、萬事歐米主義を取り入れた結果として、此の三方面の行詰りが極點に達したからである。そこで日本主義が起り、東洋主義が起りて之れを匡救せんとする。支那の混亂行詰りは曾ては軍閥政治の爲めであつたが、それが破れて歐米資本を入れるとせば次いで來るものは歐米資本主義の害である。丁度今日歐米に見る如き資本主義の害毒を植ゑ付けんとするもので誠に愚の至りといはねばならぬ。孫逸仙が三民主義を考案した際には、明かに歐米の資本主義の害を認め、その弊害を未然に防止し、將來の禍害、不幸な階級鬪爭、社會革命を發生せしめざらん事を念願してゐた。其の事は民生主義の說明にも明言してゐる。今の國民黨が全然之れを忘れ去りたるは實に嘆しむ可き現象である

◇

日本が滿洲國の健全な發達を希望するが故に、援助を與ふ可き點は、政治が形式的にならずして內容の善良化に意を注ぐ事、社會が物質主義に流れずして精神的になる事、經濟に於て資本主義に陷らずして全民幸福を目標と爲す可き事である。之れは素より王道の精神であり、東洋主義である。日本が支那に望む所も亦此の三點に外ならず、此の三點の改良ありて始めて日滿支の提携を策し得る。然るに支那の現在の狀況は全然之れに反し、支那の社會の實狀、傳統的精神を離れ、孫逸仙の遺訓を忘れ、專ら歐米資本主義の膝下に拜跪せんとするは遺憾といふ可く、吾人は支那の將來の爲めに之れを悲しむ。吾等日本人は如何なる場合にも支那の友邦たるを忘るべからず、あらゆる方法を用ひて以上の點に於て支那國民の自覺を促さねばならぬ。

滿鐵新株プレミアム 五圓臺がまづ無難

申込受附第一日景況

四億四千萬圓から八億圓に增資して百二十萬株を一時に公募する日本財界空前絕後の壯擧は豫定のごとく十一日から內地では東京、大阪、名古屋のシンヂケート銀行團及び主な株式取扱ひ團體、滿洲では鮮銀の大連、奉天、新京各支店で華々しく申込み引受を開始した

これより先き滿鐵では邦人全體に滿洲および滿鐵に對する關心を喚び起すため、又國家の配當保證のある滿鐵株を國民大衆に分散するため前例を破つて成るべく多くの株主を造るべく一口最低五株までの申込みを受けることゝし全國ほとんど全部の新聞に廣告し又ポスター十萬枚をバラ撒いてこれまた空前の宣傳を行つてゐたのでその成績如何は各方面より興味を以て見られてゐる、問題はどの程度のプレミアムがつくかで一時八、九圓の呼値が出たが米國株界の不況につれて日本株界一般に沈滯し滿鐵第二新株もその影響を受け十一日東京支社より滿鐵本社への入電によれば申込開始第一日の朝の關相場は五圓三十錢唱へであつた、しかし應募者は成るべく少いプレミアムで獲得しやうとして形勢を觀望する傾向があるので實際に應募者が殺到してプレミアムの值頃が大體定まるのは十三、四日ごろと見られそれまでは一種の值察戰が行はれるわけである、從つてプレミアムがどの程度のところに落着くかは豫斷を許さないが滿鐵の八分配當が當分續くものとして最近の市場金利より見て五圓臺のプレミアムは無難なところで、たゞ財界の一部では昨今の株價は底值と見て居るので先高を見越せば六七圓臺も出るべく、いづれにせよ前例のない經驗だけに關係者はいづれも緊張して結果を待つてゐる

應募希望者は形勢を觀望

大連に於る應募狀況

大連における滿鐵第二新株の申込みは豫定の如く十一日朝來鮮銀支店扱ひで開始された、第一日だけに應募希望者も形勢を觀望するものが多く千八百株で締切つたがプレミアムは五圓臺のものが多く中には一圓五十錢などといふのもあつたが大體五圓以下は失格するものと豫想されてゐる、滿鐵社員は第一回拂込後身元保證金に代用することが出來るので應募者が相當ある見込みだがこれまた十三四日ごろ大勢を見定めた後に出動するらしく第一日は待機の情勢であつた

割當株式數通知

社員株主案外少し

滿鐵の舊株所有者に對しては八月十日現在數に應じて二株につき一株の割合で第二新株の分配を行ふので滿鐵本社證券係では社員株主の所有數の調査に當つてゐたが十一日夫々割當株數の通知を發したこれによれば社員株主は最近の滿鐵株の值上りで手放すものが多かつたので案外少く株主數約二千人所有株數四萬八千九百四十株で從つて第二新株割當數は二萬四千四百七十株であつた

東京 五、六圓擱み

【東京十一日發國通】滿鐵增資新株の中公募の分百二十萬株は十一日から賣出を開始し全國六十二の申込み取扱所で一齊に受付けてゐるが何分公募株百二十萬株の他社員並に舊株主割當の二百四十萬株を控へてゐる尨大な株數であり且つ最高價格から募入するプレミアム附申込みである關係上蓋開けの十一、十二日は地方からの小口の申込みと大口申込みのほんのプレミアムの氣配探りの前哨戰程度に止まつてなり未だ大勢を觀測するに足る程の申込みはなかつた十四日と締切りの十五日にプレミアム價格の見定めをつけての大口、小口の申込みが殺到するものとみられる尚蓋開け十一日午前の山一證券興銀申込み分のプレミアムは五、六圓擱みである

白系集團移民 興安省三河地方

【奉天電話】興安省北部分省三河地方に滿洲國に歸化した白系露人集團移民部落を設くることになりキビール奉天代表モスコレーフ氏と元南京政府顧問フーウーベット氏はハルビン代表キイスリウイン氏とゝもに同地方を最近視察し準備を進めつゝあり、これが具體化せばソウエート革命以來祖國を追はれてゐた海外放浪者百有餘萬の在滿白系露人の安住所を得られる譯で滿洲國の王道精神と民族の救濟に對して非常な感激をしてゐる、なほ三河地方はソウエート領と國境を接してゐるので曾て赤軍のため數百名の白系露人が政治的反感から慘殺された歷史的印象の地であり白系露人としては三河地方に有力なる滿洲國の後援で白系露人村を建設することについては何れも喜んでゐるが同地方は農耕牧地に適し牛馬の產地として著名でありホロンバイル地方滿洲國と非常に密接の關係を有し注目されてゐる

運賃の統制を 特に要求の意向

實業懇談會內地側出席者

日滿實業懇談會出席者は十日東京發一路來滿するが、その懇談內容の內「滿蒙諸鐵道の運賃統制に關する件」は對滿貿易上相當重要視されてなり、右に就て內地側の主張する點は左の如きもので、之に對して滿洲側が如何なる態度に出るか成行は注目されてゐる

滿洲國の成立以來、その諸鐵道の管理經營は滿鐵に委任せられることゝなつたが、從來滿蒙諸鐵道に於ては運賃に關し種々の不利不便を感じ、之が改正を必要とするもの多々あり、例へば

一、貨物運賃等級表の品目種別及等級の區分少き爲に生ずる荷主の不便及運賃負擔の不均衡

二、賤扱制なき爲運賃比較的高率なること

三、近距離運賃相當高率なるに加へて遠距離遞減步合僅少なる爲貨物運賃の負擔大なること

四、旅客運賃に遠距離遞減法なき爲旅行者の負擔過大なること等の諸案件あり、更に最近に於ては

五、地域的運賃統制の問題

六、地域別品目別の特定運賃問題等あり、現に新京、雄基間の運賃は新京、大連間に比し甚しく割高である爲新線建設の利益を殆ど享受し得ない實情にあり滿鐵當事者に於いても之が改善策並に運賃統制策等につき考究中のものである

航路認可 大汽所有の五隻

【東京十一日發國通】大連汽船の大連內地間航路は各航路別に三ケ月每に遞信省が許可を與へることになつてゐるが遞信省は許可期限滿了となつてゐる大連汽船五隻に對し航路許可を與へた

古城丸(內鮮間の米雜貨運輸)黑龍丸、滿洲丸(樺太內地間木材運輸)洮南丸、海龍丸(樺太北海道內地間)

運送聯盟 創立總會

全滿運送聯盟會創立總會は十一日午前十時半より大連商工會議所樓上で開催、脇田大連運送組合長を座長に推し發起人代表より同聯盟創立に至る經過報告の後、同會規約につき逐條審議を遂げ一部の字句修正を行ひこれを可決引續き支部、出張所細則について審議を遂げたが本部は原案通り大連に設置し大連、瓦房店、大石橋、營口、鞍山、遼陽、奉天、鐵嶺、撫順、開原、四平街、公主嶺、新京、安東、本溪湖、吉林、ハルビンの各地に支部を置き更に滿鐵、鐵路總局管下各驛に出張所を設置、役員は會長に大連運送組合長脇田同氏を推し副會長二名中一名は大連の木下元次郎氏、一名は奉天に於て人選決定、其他專務理事、理事、監事は追つて決定することになつた、規約に引續き左記の各地提案を審議原案通り可決それぞれ聯盟本部より當局に陳情善處する事になつた就中滿鐵の貨物自宅配達は運送業者に多大の脅威を與へ論議の中心となつたが結局滿鐵當局の眞意を聽取更に對策を講ずることゝし十二日各地代表十四名が滿鐵を訪問することに決定五時散會した

一、滿鐵の貨物自宅配達に就て(奉天、新京提案)
一、運賃割戾の請願(大連提案)
一、混載扱に就て請願(同上)
一、無賃乘車證發行交涉の件(奉天提案)
一、計算機關の創設研究の件(同上)

遠藤柳作氏 廿五日新京着任

【東京特電十一日發】新任の滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は愈々八月十八日午後一時牧野秘書を帶同東京驛を出發、途中京都に滯在、伊勢神宮、桃山御陵に參拜の上二十二日正午神戶出帆うらる丸で一路赴任の途につくことになつた、なほ新京着任は二十五日午後の豫定である

路警隊の指揮系統 二元的と決る

治安憲兵、護路守備隊

【新京電話】鐵路總局は日滿露三國人五千餘名よりなる路警隊を組織し各鐵路に配置し護路の任に當らせつゝあるが從來これが指揮系統其の他の關係から十二分の機能を發揮を見るに至らなかつたに鑑み關係方面に於て種々研究の結果自今路警隊は一、治安警察に關しては憲兵の指揮を受け一、鐵路警備に就いては鐵道守備隊の指揮を受けることに決定し機能の完全を期することゝなつた

英の對印政策 遂に武力へ

反英運動に大彈壓

暫く鳴りを鎭めてゐたインドの空氣は最近ガンヂー氏の再投獄と西部國境方面におけるパジョール族の反亂と相俟つて又復注目を惹くに至つた

◆

ガンヂー氏が約一年半振りにエラウダの監獄から釋放されたのは去る五月八日の事である、同氏が放免せられてよりこの七月末まで國民會議派の決定に基きイギリスに對する非軍事不服從運動は中止せられてゐたが、その間ガンヂー氏をしてインド總督との間に所謂「名譽ある平和」の爲めに折衝せしめる事となり、ガンヂー氏より直接ウイリンドン總督に對して會見を申込んだのであるが、最近總督はこれを拒否したのである

この結果再び不服從運動を大々的に開始すべく、一般民衆の協力を得る目的でガンヂー氏以下數十名の間に本月一日早曉を期し一大示威行進が目論まれてゐた、これを知つた當局は先手を打つて同日午前一時四十分を期し一擧にガンヂー氏夫妻、秘書その他三十二名悉くを一網打盡とした

斯くて一九三〇年四月カンベー灣の製鹽地指して行はれた大示威行進にも比すべきこの計畫は畫餠に歸したのである

◆

然らばガンヂー氏を中心とする國民會議派の將來はどう發展するか、インドにとつて未曾有の恐怖時代とまでいはれた昨年一月即ちガンヂー氏が前回逮捕せられた一月四日以來インド當局は冷酷氷の如き態度を以て會議派に彈壓を加へて來た、現に去る五月、ガンヂー氏が釋放せられた當時、殆ど全部の有力な鬪士は捕はれの身となつて居り、國民會議派としては手も足も出ないといつた現狀で、先月プーナに開かれた全印國民會議派大會に於ては非軍事不服從運動の撤回をさへ唱へられた程であつた

傳へらるゝ所によればガンヂー氏今次の逮捕は普通法によつて行はれたものであり、今後國民運動より手を退く事を條件に早晚釋放せらるものと見られてゐたが、此の條件に服從しない爲め遂に公判に附せられ即決で禁錮一年の判決を申渡された

◆

茲に注意すべきは從來罷市罷行等によつて會議派に直接同情の態度を執り來つた各地に於いて今回は僅かにボムベイ銀塊及び棉花兩市場が形式的に八月一日のみ休業した外何等の反響をも呼ばなかつた點である、この點に關してボムベイ電報は左の如く報じてゐる

これはガンヂー氏の信望失墜―國民會議派の運動衰微と彈壓の奏功を物語るものである、斯くて政府の裏面の巧妙なる奸策と深刻な不景氣に影響せられて一般は今更獨立運動でもあるまいといふ考へに轉向しつゝあり、これは消極的乍ら政府に對する服從を意味するものである

尤も八月四日からは一時中止されてゐた國民會議派のイギリス製品ボイコット見張人配置が再びボムベイにおいて開始せられイギリス品を取扱ふ商店の前にはこれ等見張人の姿が見受けられるやうになつたといふ、然し當局はこれに對しても直に彈壓の手を下し早くも四日綿布市場の見張人九名を逮捕したと

斯くて兎も角も彈壓は着々成功しつゝありと見る事が出來るが、當局は更に兵を進めて反英熱高き西部國境のパジョール族に迫つてゐる、既に精鋭なるイギリス空軍は同地方に空爆を開始したと聞く

イギリスがインドを以て帝國の一部とした一八五八年、ヴイクトリア女王は「インド土人と雖も今後イギリス國民として一視同仁の惠澤に浴すべし」と聲明したが、その後こゝに七十五年、イギリスの對印政策も未だ武器を以て臨む時代を脫しない

お斷り 本紙二面所報の「滿洲新鑛業法」の記事は一時休載

添本日廳報及附錄

八相 投書歡迎(五十行以内ならざるべからず)

營業者の立場

自動車營業組合長 藤井保市

◇小型自動車出現問題につき當組合は風評のやうな積極的反對阻止の運動はしてゐません、而も出現の場現在の半額程度を以て大衆の需要に應じ營業上採算不可能の場合は自然その方に轉向するかも知れないが、この問題は內地において前例があり失敗に歸してゐる、然し當地は事情の差違があるので、充分考究してゐる次第です、只組合として料金の二重制に依る業態の分界を明らかにし共倒れにならぬやう苦心してゐます。

◇營業狀態と料金關係の異る二種のものが、組合內に出來るのですから道德的理解のもとに行けば交通機關の使命を果し得るが只問題は大衆と業者、從業員の三角相互關係內に新なる問題を提供して苦しめず圓滿なる發達を果さしていただきたいと思ひます。

弱き者女看守

一市民

◇凡そ大連市役である限り市民は誰しも當局に信賴をおいてゐる然るに現在當局の無誠意には驚く外は無い、市當局は去る五日本欄において聲明したるに拘らず未だ實行せざる從業員給料不拂は如何なる譯なるや。

◇誰しも衣食足つてその最愛の妻を娘を妹を看守に出してゐるのでは無い、貧なるが故に一時的といへその生活の計を樹てんと出してゐるのだ、去月十七日入所以來未だ一錢の支給さへなく貧なるが故にその通勤費にさへ困却してゐる始末、看守の父兄の聲の如何に大なるかを聞かれよ。

◇吾等大連はインチキ大連に非ずグレート大連なるを信じ、市當局を信賴してゐる、市當局の名譽のため大連市の名譽のため誠意あらば市民の前に明答を望む

第四回全滿鐵 體育ボール

參加チーム、メムバーきまる

本社主催滿鐵運動會主管の第四回全滿鐵體育ボール大會は愈々來る十三日午前九時より奉天國際運動場において擧行するが申込み締切りの結果左記男子十八チーム女子三チーム計二十一チームの參加を得たメンバー左の如し

▲奉天鐵道事務所 佐々木、糸永、大田、橋本、大山、良島、工藤、城戶、奧田、大川、濱川、吉金、巳斐
▲商事部庶務課 小寺、谷口、原田、江口、松原、久保、小熊、坂卷、中原
▲第一埠頭 島田、岩佐、日原、松井、加藤、山下、奧井、駒田、吉田、後藤、島田、小副川
▲開原驛 西海、阪口、川上、山口、岩田、松尾、佐藤、山崎、米岡、井上、津久井、蛯原
▲鐵道部工務課 井上、神田、佐藤、曾田、稻垣、佐藤、德重、橋本、小野塚、小野川、小森、北村
▲沙河口研究所 兒島、佐藤、百武、小倉、岩橋、木下、元田、富田、中村、松本、岡田、山野
▲蘇家屯列車區
▲大石橋機關區A組 古賀、道具、津田、橋本、矢永、本田、橋田、福田、大塚、小寺、今井、川村
▲大石橋機關區B組 石井、谷戶、前田、梅北、戶田、佐藤、大平、加藤、田口、田中、藤田、安藤
▲鐵道部經理課 村上、山尾、太田、藤堂、高江、尾田、山下、前川、坂口、齋藤、出井、堀井
▲鐵道工場 二宮、黑瀨、森崎、毛賀、出島、高橋、富永、永富、井上、上田、森川、原田
▲四平街地方事務所 酒井、永井、長濱、長坂、柏木、田井、神谷、石田、石塚、佐藤、德永、岩切
▲大官屯機車區
▲大山採炭所 伊東、荻原、川村、內久保、小關、岩元、瀨戶、松田、楠田、荒田、中西
▲製油工場 福田、桑本、松野、大橋、唐澤、大森、滿多野、岩野、難波、林原、野崎
▲楊柏堡採炭所 安藤、松崎、遠藤、關屋、松本、岡戶、中島、片岡、西山、鈴岡
▲老虎臺採炭所 三宅、津村、藤田、井上、西村、皆島、宗金、松崎、田中、大石、有富
▲計畫部業務課 上野、赤林、山尾、伊藤、石川、迫、柳田、志村、松島、下吉、井上

女子チーム

▲チドリ倶樂部(鐵道部庶務課) 金子・井上、高橋、秋山、富山、松岡、中原、飯野、緒方、伊原、田中
▲雲雀クラブ(總務部文書課) 磯山、龍門、龜頭、井上、布施、荒川、山下、三井、今泉、林、川上
▲沙河口研究所 木佐貫、坂本、早田、鷹田、道具、高橋、荻原、田村、植益、沼本、岩橋、永野

倘リーグ戰組合抽籤は當日朝正九時運動場役員席に於いて擧行することになつたから各チーム代表者は同時刻までに集合せられたく同時刻まで參集なきチームは棄權と見做すに付き特に注意せられたし

又正九時半より入場式擧行に付き全出場者參集ありたし

人事

▲荒木利恭氏(本溪湖煤鐵公司技師)十一日入港青島丸で來連
▲增田義男氏(大汽專務)同上
▲久下沼英氏(關東廳監察官警視)十一日午後四時半發急行で北行
▲青村常次郎氏(滿鐵囑託將校)同上新京へ
▲大倉高商東亞事情研究會一行十名 同四時四十五分着列車で着連
▲高木富五郎氏(中外商業新報外報部長)北支視察の歸途青島より十一日正午着連、遼東ホテル投宿

小觀

米國、メキシコのマグダレナ灣に海軍根據地を設けんとす◆又ワシントン協定に違反して秘密裡にマニラ要塞を擴張、支那との航空協定等、近頃米國の擴張中なる事も暴露す◆海軍大擴張、アメリカの海軍熱昂騰して止まる所なし◆張學良の復活には、滿洲國漫然看過出來ずと、力瘤を入れて看て居る◆無任所大臣問題引張り廻さる、政策を持つてはいるならよからうといふことで、鈴木總裁も考へざるを得ぬ◆首領も思ふまゝに動かれず、部下に引廻さるのが政黨の現狀◆併しそれは絕對にいけないと進言する部下もあつて、總裁又もや裁斷を下さねばならぬ事にならう◆民政黨總裁はいつもお附合だけに引張り出され政友會の附錄たるが如く然り◆汪精衞曰く、對米借款以外に借款なしと、武器買入れの事實は如何◆借款は農村救濟に用ひ、內爭には使はぬといふが、失禮ながらこれはあてにならぬ◆又曰く、馮玉祥が徒らに抗日を大言壯語するを滿洲事變當時の張學良になるぞと思ひ切つてよく言つた。

市況(十一日)

株式 內地强保合 當市區々

內地主力株强保合を入れ當市東新一圓擱み高ながら新豆は二、三十錢安にて五品出來不申

後場 ◇延期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
新豆	寄	—	—
	引	—	—
錢鈔	寄	—	—
	引	—	—
五品	寄	二七六	二八〇〇
	中	—	—
	引	二七六	二八〇〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	—	—	—	—
新豆	三九	三九	三八	三八
錢鈔	—	—	—	—
東新	一八六	一八六	一八三	一八三
滿鐵新	—	—	—	六五

商品 綿糸弱保合 麻袋堅り

大阪三品後場引一圓內外安にて當市聲ながりしも麻袋は堅りにて相當の手合せを見た

▲麻袋定期

銘柄	約定期	値段	數量
鐵筋	九月限	三六〇	二〇〇
同	十月限	三六三	一〇〇
同	十一月限	三六三	二〇〇
同	同	三六四	一〇〇
同	十二月限	三六五	二〇〇

出來高 八萬枚

奧地市況

銘柄	限	寄	引
▲奉天奉票對金票	現物	五、九五〇	
▲奉天國幣對金票	現物	一〇〇、六〇	一〇〇、六〇
▲開原國幣對金票	現物	一〇〇、六〇	一〇〇、六〇
▲哈爾濱國幣對金票	現物	一〇〇、四五	一〇〇、四五
▲安東鎭平銀	當限	一、四一〇	一、四一〇
▲ハルビン大豆	八月	六八二五	六八二五
	九月	六九五〇	六九〇〇
	十月	—	—
▲同 小麥	八月	一、〇二五〇	一、〇二五〇
	九月	一、〇三三五	一、〇二二五
	十月	—	—

市場電報

神戶特產

銘柄	値
大豆現物	六二〇
大豆先物	五二〇
豆粕現物	一六二
豆粕先物	三三四
滿洲小麥	五六〇
豆油現物	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一八五〇〇	一八四七〇
東新	一九〇八〇	一九〇二〇

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
五品	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申
豆新	二一五〇	二一四〇
中	不申	不申
先	二二九〇	二二七〇

大阪株式(長期)

	東新	鐘紡
寄値	一八九五〇	二三一五〇
引値	一八八五〇	二三〇五〇
高値	一八九六〇	二三一九〇
安値	一八八三〇	二三〇五〇

	鐘新	滿新
寄値	一〇七四〇	六六〇〇
引値	一〇六九〇	六六〇〇
高値	一〇七四〇	六六〇〇
安値	一〇六八〇	六六〇〇

大株 後場寄 一〇九一〇 後場引 一〇八六〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	二三二六	二三三〇
九月	二三六一	二三六〇
十月	二三六一	二三六五

神戶期米

限	後場寄	後場引
八月	二三九〇	二三九一
九月	二三三六	二三三八
十月	二三五五	二三六〇

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	二三九〇	二三八九
九月	二三〇〇	二三〇一
十月	二三八一	二三七七

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
八月	二一五三	二一四九
九月	二〇八三	二〇八三
十月	二〇二九	二〇二七
十一月	二〇〇〇	一九九六
十二月	一九九〇	一九八二
一月	一九七七	一九六六
二月	一九七一	一九五九

橫濱生糸

限	後一節	後二節
八月	八五三〇	八四九〇
九月	八三八〇	八三九〇
十月	八四二〇	八四三〇
十一月	八四一〇	八四一〇
十二月	八四〇〇	八四〇〇
一月	八四〇〇	八四四〇

滿博目指して 雪崩れ込む人の波

海に、陸に……足商賣は大繁昌

華々しい大連風景

▼…滿 洲大博覽會も早會期の半ばを迎へていよいよ博覽會氣分濃厚に、内地から、奥地から、南支方面から夥しい觀覽客を毎日呑吐してゐるわが大連市のこの頃の景氣をその表玄關である埠頭方面こ大連驛でしらべて見ませう

▼…先 づ内地から眞直にやつて來るお客樣の大部分はO・S・Kラインの巨腹で大連に上陸するわけですが、その大阪商船大連支店の昨今は?去る二十三日の開期に先立ち二十日前後からボツボツ内地からの團體が入滿してゐますが十六日大連入港のばいかる丸から八月九日入港のうすりい丸まで十六航海で大連に送られた船客が七千八百七十七名で、これを昨年の同期五千八百三十七名に比較するこまさに二千四十名(約三十五%)の增加を示してゐます

▼…一 方陸の玄關口大連驛では七月二十日以來八月十日までに迎へた團體が五十一で二千三百三十四名、一般乘客數(大連驛下車の分のみ)は同じく七月二十日以後八月十日までに四萬九百四十五名で、昨年同期の三萬一千三百六十二名よりも九千五百八十三名(約三十%)の增加こいふこれもまた素晴らしい好成績です、この他沿線からバスを利用して觀に來る滿鐵社員やその家族の數が夥しいもので新京發十六時三十分大連驛發翌朝八時の十二列車などはこの種のお客さんで毎列車さもはち切れさうな滿員だこあります

▼…こ の他天津、上海方面からの觀客を扱ふ大連汽船でも今回は特別に博覽會見物の特別割引切符まで發行してのサービス振りにこの方面からの觀客も毎船四、五十名は下らぬらしく青島方面に於ける滿博の人氣はなかなか大したものださうです

▼…か うした華々しい滿博景氣はこの數日來さみに各方面からの觀客の激增を見せてゐますが旅順、金州その他附近の都邑から或はバス、或は馬車、或はタクシー、或は徒歩で大連市に流れ込む人の數もまたなかなか見過ごしになりますまい

伸びる電話

需要増えて不足勝ち

居ながらにして遠隔の地に用達しが出來る電話の便利さ、一刻も時を爭ふ株屋さんの生命こする電話!日毎に伸び行く新興滿洲國設立後の電話の狀況はどんなものでせうか

滿洲國の建設による人口の增加こ商工業の發展によつて全滿洲市場の電話需要は急に增加して四百五十圓から五百圓の相場で求められた電話も昨年暮から素晴らしい人氣を呼んで景氣よく一躍八百圓に引上げられそれでも不足の好景氣振りを續けました、勿論伸びあがらうこする勢ひをもつて成長し膨脹して行く新興奉天

新京の電話需要も大連同樣夥しいものでやはり不足の狀態にあります、かうした事情を現在のインフレ景氣こ物價騰貴から推しても、大連に於ける電話は現在のところ千圓以上の價値を持つてゐる筈なのですが、電信電話會社の設立によつてより安價に手に入るものこ一般人の豫想に影響されて八百圓まで引上げられた電話も現在では四つ番で六百四五十圓五ッ番で六百十圓から二十圓に引き下げられ、現狀維持の狀態にあります、滿洲國この通信のより便宜を計るために設立された電信電話會社の設立によつて、どれ程まで電話の値が低下されるか判りませんが財界に思ひ突發事件が起るこ豫想しても五十圓から百圓位の差異で現在よりうんこ低下するものとは思はれませんし、また大正八、九年時代の様に五千圓から八千圓までに暴騰した様な時代も先づありますまい……こ電話屋さんの話です

輕くて粹な 銀杏返し

◇…大連では商家の内儀さんでも日本髮こいへば丸髷にきまつてゐますが上方へ參りますこ殊に夏分は涼しげな銀杏返しのお内儀さんをよく見かけます、それも訪問服や御紋付の御盛裝の場合なら兎も角、ごふだんのおぐしこしてなら夏は斷然輕くて粹な銀杏返しをおすゝめします

◇…玉の根がけが粹すぎて玄人くさいこ仰しやるならいつそ細い銀のくず引に遊ばして、これにヒスイか白珊瑚珠をたつた一つお挿しになつたら、肌襦袢なしの素浴衣に何こうれしい夏姿でせう(遼東ホテル美容院磯口逸子さん結上げ)

商品券の使ひ方

これも一方法

中元の贈答に利用される商品券も贈られて早速便利を感ずる事もあれば機會なく一、二年そのまゝ簞笥の奥深く藏つておかれる方もありませう、一寸した事ですが贈られて早速使用しない商品券は賣買人に何分かは差引かれても賣渡し現金を貯金しておいたら、その中には元價通り、或は以上の利子がつき、それ以外に現金で好きなものを他の店から求める便利が得られます、次に經濟に明るい人ですこ買物をする場合さうした賣買人から希望店の商品券を定價の何分引かで求めて買ひ物するこいつた方法をこります、例へば二十圓の買物をする場合、二十圓の商品券を求めますこ三分引こしても十九圓四十錢で商品券が求められ、實際は二十圓の買ひ物が出來るこいふのです、店によつては三分から七分まで引かれますので利用法によつてはうんこ經濟的です

TOKYO TO HSINKING. (3)

N. T. Murad.

The Japan Tourist Bureau

"Would you mind giving me the best route to Hsinking from Tokyo?"

I was at the Japan Tourist Bureau within the Imperial Hotel, that magnificent building in the heart of the capital.

"Yes, from Tokyo to Kobe by rail, from Kobe to Dairen by boat, and from Dairen to Hsinking on the Empire Builder, That would be the best plan."

"Oh! What is the Empire Builder?"

"That's the name of the railway from Dairen to Hsinking operated by the South Manchuria Railway Company. And it is the finest in the East."

"Thanks a lot", I said and got my ticket.

Already I was feeling the thrill of going into the midst of the political controversy in the Far East.

Thus I took my first step towards Manchuria.

家庭顧問

亂行の相續人を替へたい

【問】兩親に先立たれた一人娘ですが他家へ嫁入る爲に指定家督相續人を定めて他家へ緣づきました、處がその相續人が亂行の限りを盡しますので萬一家名を汚すことがあつては先祖に申譯ございませんから相續人を他の人に替へたいこ思ひます、何さか適當な方法は無いものでございませうか(心配女)

なかなか面倒な問題ですが出來る

【答】家督相續人を指定した戸主の娘が婚姻によつて他家に入籍しました時は同時に家督相續が開始するのですから、現在では其指定家督相續人は其相續を承認して戸主こなつてゐられるものこ察します、貴女の希望せらるゝ相續人(戸主)を替へるこいふことは單に親子關係を解消するやうな單純な事柄でないから、この場合離緣の訴へに關する規定を適用することは許されますまい、その他には若し戸主が自發的に裁判所の許可を得て隱居の手續でも採らぬ限り離籍又は戸主權を喪失させるべく法律上之を强要する途はありません、ただ浪費者は裁判所に請求して準禁治産者の宣告を受けしめ又著るしく不行跡であれば裁判所に請求して親權を喪失せしめ以て家名を維持し家産を保全することが出來ます(寺島由松)

腕や肩から覗く下着紐

これを防ぐには

折角立派なドレスをお召しになつてゐても下着の紐がのつこり腕の方や肩から覗く樣では何割か洋服の價値も差引かれて見られ、また第三者に對しても嫌な感じを與へます、汗のために下着の紐の汚れたのを平氣で出して濶歩しないですむ簡單な方法をお傳へしませう

先づドレスこ同色の端切れがあれば結構ですが、無い場合は下着同樣純白の薄いものを用ひてもよいのです、ドレスのバンドを兩脇で通す樣な仕掛で下着の肩紐が通る位の長さの紐を二本(平たくはつそり)作り、それをドレスの裏肩に縫ひつけます、一方は縫ひつけてしまひ、一方はホツクで止める樣にしておき、ドレスをお召しになつてからこのバンドで肩の下着の紐を一こまとめにしてさめますこどんなに走つても外れる心配は要りません試みて御覽なさいませ

連載漫画 ニッポン太郎 ヨーヨーブュウ傳★一刀研ニる 第廿八回

ナガイ ゴムノ ヒモ!

?

?

ドウデス ヨーヨーシキ ダンガン!

ウヘエ! スバラシイ ハツメイダ!

滿日各地版

月給取り希望者の就職口は皆無

事變後約二倍に殖えた邦人に 奉天の就職戰線暗し

【奉天】工業に商業に內地その他から來滿する企業家、一攫千金を夢見て渡滿するルンペン等は逐日その數を增すばかりで奉天に於ても現在の內地人は事變前の二倍に達し四萬に垂んとしてゐる、さてかくの如く急テンポ的に增加しつゝある內地人の現狀を見ると企業家は別としてその大部分を占めてゐる求職者中技術方面及び二十歲未滿の

青年 は比較的就職が易いが技術方面も一部に限られ二十歲未滿の青年も店員位の求人あるに過ぎない、滿洲で最も就職しやすい自動車の運轉手も關東軍自動車隊で二十五名の運轉手を募集したところに三百名も申込者があつたのを見ても如何に就職難に困つてゐるものが多數あるかゞ窺ひ知られる

だから一般のサラリーマンとしての就職は皆無と云つてもよい そして大部分は寄食するか無料宿泊所にごろ寢するか無一文で歸らうにも歸られず相當學歷のある堂々五尺の男が嚴しい筋の門をくゞつて保護願ひ……さもなくば生には換へられませんと惡事を働き思ひもよらぬ暗い留置場に繫がれる身となる……かうした連中が漸次殖えつゝあるのは正に重大社會問題で

當局 に於ても之が對策に腐心してゐるがこれ等の救濟機關として本年四月松島町一番地に大阪屋が一軒あるのみであつた處現在では泉屋、日滿紹介所等四軒となつてゐるしかし是等は何れも私立職業紹介所で主として勞働者階級の斡旋機關であるそれならかうして職を求める人々をどう就職せしめたであらうか大阪屋に聞いて見るとそれだけでも內地人六百人鮮人四百人都合一千人の履歷書がそのまゝ積み重ねてあるといふことだけでも如何に就職が困難であるかを如實に物語つてゐる、大阪屋の主人の話によると

八月の求人申込みとして大學出が一人、工業出が一人、女子ゲーム取五名、旋盤工五名附添婦三名といつた具合であるが男は大工、女は女中だけは就職に困らない、一般にサラリーマンは駄目であるがその求職者は非常に多い、故に乳吞兒を

亭主 に預け女中を働いて亭主と乳兒を養つてゐるといふものも少くない、これは全く就職難の生んだ奇現象でそれでも一家をさゝへて行くだけ感心する

營口港の信號所一般のため活用

船舶業者の願望成る

【營口】營口航政局にては出入船舶の信號所利用に關し當地船舶業者の依賴により特に便宜上左の事項を取扱ふ事とした

一、入港船信號所通過の時刻を其所屬會社に通知すること

二、出港船の信號所通過及滿潮時其他に關しては問ひ合せある向に對し回答すること

三、入港船信號所通過の際其所屬會社の希望に從ひ所定信號を以て其繫留場を指示すること

四、右事項取扱に關し各船舶會社は所屬船舶出入港豫め當局に通報すること

航路標識改設

【營口】營口航政局は營口港出入船舶の利便に供するため來る八月中旬左記の通り一部航路標識を改設す

一、指導標

（イ）永遠角下方より中淺灘浮標に至る水道を示すため第四立標を磁針方位西に二三〇呎移し之れと內方砂洲水道指導標の後標（位置は信號所より磁針方位北四十七度東二六五〇呎）を以て右區間の指導標とす

（ロ）中淺灘浮標より東淺灘立標及其北東及其北東にある碎氷立標（位置は第三立標より磁針方位北四十六度東一七八〇呎）に三角型目標を取付け右區間の指導標とす

（ハ）東淺灘立標より中央立標に至る水道を示す爲西水道碎氷立標（前標の位置は永遠角第二立標の前標より磁針方位北八十一度西一二八〇呎後標の位置は磁針方位北四度西三〇五〇呎）に三角型目標を取付け右區間の指導標とす

二、當分の間中淺灘浮標を點燈浮標（明暗紅光）と取換へ夜間航行の便に供す

三、當分の間信號所に白燈二個を連揭し夜間航行の便に供す

立小便一圓也

【奉天】歩道に立小便をして科料一圓也……市內琴平町七番地貿易商藤原廣吉(四〇)は九日夜十一時頃街路上に出たまではよかつたが處もあらうに歩道上に放尿するのを增田巡查が發見し「こゝに小便してはいけません」と鄭重に注意すると彼は警官の顏をじろりと見て尚も放尿を續けるので「そこに小便をなしては困ります」と重ねて注意を與へると「半分出てゐるのに仕方がないではないか」となほも放尿を續けながら「それは何だ派出所に行く必要はない民衆保護の警察官がかゝる暴言があるか」などゝ却て傲慢不遜な態度に出たので遂に申告され十日一圓の科料に處せられた

在滿無籍鮮人の就籍法實施

總督府實施便法決定

【奉天】滿洲水田開發の先驅者たる在滿鮮農中には多數の無籍者があるので之が就籍法に關して在滿朝鮮人民會聯合會では屢々總督府並に關係當局に辦法設定方を請願中であつたが總督府においても愼重考慮の結果大體左記の事項に基き近く就籍法を實施することに決定した

一、明治四十二年四月一日民籍法實施以前に移住した者に付いては法務局の指示せる如く在滿領事に於いて證明書を交付する事

二、民籍法施行の移住者に付いては之を有籍者と認めらるべし而して無籍者に付いては其の親戚知人等の關係より原籍ありと思料せらるゝ關係者各邑面に之を其の原籍の有無を照會調査せしめ無籍者なる事の證明を得た上就籍せんと欲する地方管轄裁判所に申請せしめる事

捧げた純情の代償

彼女にこそ男は當てにならず 遂にドン底の苦界へ

【奉天】純情の愛を求める婦人のこの苦悶……大阪市東成區今里町山口絹子(二七)は彼女が十九歲の時吉田清吉（當時二十七歲）と結婚し二年後に男といふ愛兒を揚げた、新婚當時は清吉も何一つ道樂もせず眞面目に商賣を營み附近の評判となつてゐたので絹子も「妾ほど幸福なものはなからう」とすつかり夫を信じ夫のために晝となく夜となく殆ど休まず盡して來た然る處元來道樂もの、清吉は段々その性格を表はし遂には商賣も顧みず遊興に身を崩してゐたかうなつた絹子はなほも夫を信じ何とかして正道に返さうとあらゆる方法を講じ手をかへ品をかへつくしたがその甲斐もなく清吉は他に情婦を作り家にさへ歸らなくなつた

そのうち愛兒の男を失つた絹子は新婚の夢さめ悲歎のドン底につき落されて仕舞つた、そして樂しかつた結婚生活を清算せねばならなくなつた、他に賴る身寄のものもない絹子は先づ生きる道を滿洲に求めて昭和六年單身來滿し撫順のカフエーで女給として働いてゐたそのうち彼女の純情にほだされて足しげく出入する若い男があつた共に話し共に身の上を語り合ふうち互に逢瀨を樂しむ仲となつた絹子もこの人ならと第二の白羽矢をその男に立てたもの、半ケ年もたゝぬうちその男は來ないやうになつたのみかパッタリ消息さへ絕つた、二度まで純情な愛を失つた絹子はそれから全く自暴自棄となり撫順の某料理店で酌婦といふ人生の苦界に身を沈めてしまつた、その後人傳により以前カフエーに來て馴れたその男が奉天にゐるときゝ現在の商賣のつらさとその男に逢ひたさのため九日無斷家出し來奉したものの手配により市內霞町虎屋旅館に投宿中取押へられ奉天署で保護を受けてゐた係官の取調べに對し「妾はどんな事があつても撫順へは歸りません」と駄々をこねてゐたが、十日引取りに來た樓主から「お前の希望に添ふやう話をつけるから」といふ條件づきで漸く樓主につれられて歸つて行つた

左腕に重傷を負ひ豪膽！片手で操縱

凌源附近で平中尉機

【奉天電話】平長一中尉操縱松本大尉同乘八八偵察機は十日午前六時凌源〇〇に連絡のため錦州飛行場を出發したが、その歸途凌源東南方卅五キロの山嘴兒の自衞團を包圍する千餘名の匪賊を發見、午前十時二十分これを爆擊したが、彈丸は雨霰のごとく平中尉機に飛來したために同中尉は重傷を負へるもこれに屈せず左腕の傷口をおさへ殘れる右手のみで操縱をつゞけ同乘の松本大尉をして敵狀を具さに確めさせ又敵彈雨飛の中を敵前投下をなしその炸裂を見屆けた後悠々凌源飛行場に着陸、直に衞生隊の手當を受け山本少佐に守られながら輸送機で午後七時錦州に歸還し錦州病院に入院した、これを聞きいち早くかけつけた辻隊長の慰問に對し中尉は笑をたゞへ報告書をさし出して敵狀と當時の情況を報告し自己の負傷に對しては一言も述べることなく居並ぶものをして中尉の勇敢さと豪膽な行爲に敬服せしめた

因に中尉は福島縣安達郡二本松町の出身で本年三月渡來し熱河方面にも出陣屢々偉功を樹てた勇士である

每日本紙を見て平穩無事を喜ぶ

討匪出動中の春見部隊長 鞍山市民への便り

【鞍山】鞍山附近の治安が軍警協力の素晴らしい成果によつて高粱繁茂期に拘らず全く一指をも加へ能はざる現狀を喜ぶと同時に東邊道大討伐の成功に據つて燦然たる王道の光普れき今日の成功を祝する鞍山市民一同に對し本紙を通じ春見部隊長から心からなる市民の後援を謝す旨の左の如き鄭重なる手紙が本社支局に到着した

拜啓時下盛夏の候益々御清祥奉賀上候陳者今や高粱人頭を埋め匪賊跳梁の季節と相成候處貴地方は彼等匪賊に一指をも染めしめず御安泰の趣誠に慶賀の至りに不堪候これ畢竟官民一體となり警備其宜敷を制せられ候結果に外ならずと遙察罷在候我鞍山守備隊も寡少なる人員を以て遠く外に出て匪賊を剿滅して其任を盡し得られ候は內に警察憲兵隊等緊密なる御協力御支援有り市民各位の熱烈なる御後援御激勵ある賜物に有之官民各位に對し常に感謝致して居る處に御座候、小生等遠く貴地を離れ居る者は貴地方の御安泰あれかしと禱る心は家鄕を偲ぶと同樣に有之小生は每日到着する文書及新聞紙は先づ第一に鞍山守備隊の報告を見次に貴紙に目を通し其平穩無事なるに安心して他の書類を處理するを常と致し居り候、當方一同頗る元氣にて何等後顧の患なく東邊道の大討伐に專念致し居り今や大匪賊團は概ね剿滅し盡し候に就ては今後全道に亘り分散配置を採り片端より小匪を剿滅し一日も早く治安の基礎を確定すべく微力を盡し居り候間御安心被下度候貴方官民各位へ御無沙汰のみ致居り候何卒貴紙を通して宜敷御鳳聲被下度候敬具、春見京平

全旅順軟式野球開催に決定

本社支局主催 詳細近く發表

【旅順】旅順市秋のスポーツシーズンを飾るべく本社旅順支局では來る九月上旬より中旬に亘り大々的に全旅順野球大會（軟式）を開催する事になつた、詳細は追つて發表するが參加者は官公署、銀行會社及統率のある商店等のチームで試合方法は準決勝まで七回ゲーム、優勝戰のみ九回行ふ優勝者には本社カップを授與し參加チームの優良出場選手には本社メダルを贈る事になつて居り、この大會こそ秋の旅順催し物のトップを切るものとして大いに各方面から期待されてゐる

紹興酒會社撫順に設立

【撫順】豫ねて創立準備中であつた紹興酒釀造の滿洲造酒株式會社は今般滿洲國鄭總理以下日滿有志後援の下に今般いよ／＼資本金百萬圓の株式會社として創立早速本年度は五千石の製品を出す計畫であるが糧棧街隆泉海燒鍋野村龍太郞氏は發起人總代として九日午後六時より關係官民を山陽樓に招待披露宴を張つた

ダンサー御用

【奉天】旅館に男を喚へこんで檢擧されたダンサー……九日の深夜奉天驛前某旅館にモダンな若い男女が相擁して入りこんだのを警官が發見しこれは只事ではないと睨んだ同警官は早速この二人を呼び出し取調べをなすとその女は市內江の島町三番地中山たつ子(二七)假名と稱し市內某ダンスホールのダンサーであるがその男に對し「この方は妾の兄さんなのよ」と頑張つてどうしてもその事實を自白しなかつた處係官の詰問に包み切れず彼は撫順五條通り居住木村勝虎(三〇)と稱し彼は殆ど每夜の如く撫順からやつて來てはたつ子が奏るジャズと共に亂舞し夜遲くなつて旅館に歸り乳くり合つてゐた同夜も遲くなつたので木村が旅館に投宿したのを幸ひ一緒に泊りこんだことが判明しかうした方面の風紀取締の嚴重な折から一層懇々說諭され放還された

遼陽金融組合七月中の成績

遼陽金融組合の七月中に於ける業績左の如くである

▲組合員勘定、出資金一萬九千二百圓、拂込未濟出資金三千五百圓、現在組合員八十三名▲貸付及び現在高四萬八千六百六十圓手形貸付二萬九千七百八十四圓回收高三萬五百四十一圓、低資貸付四千八百五十圓▲預金勘定現在高、拂込充當貯金三百八十六圓五十八錢、定期預金三千三百圓小口貯蓄預金五千百七圓六十六錢、支拂高四千七百三十九圓四十八錢

入湯後見學出來る熊岳河右岸の城趾

（中）夏の熊岳城溫泉

熊岳城溫泉の諸病に效果あるは以上述べたるやうに顯著であるが更に滿鐵中央試驗所において分析試驗の結果は醫治效用としては慢性リュマチス、慢性痛風、貧血症、慢性婦人生殖器病、皮膚病、胃腸病、神經衰弱等諸般の慢性疾患を治する效能を促進するので重病後の恢復期等に適してゐる

入湯の餘暇見學せんとせば程遠からぬ鐵道線路に沿ひて農事試驗場、農業實習所あり、滿鐵にては此の地の風土氣候の農事に好適なるを認めこゝに農事試驗場、農業實習所を置き園藝、種藝、養蠶、植林、養苗、試驗果樹栽培園、蔬菜、花卉栽培、養鷄、水稻試作田等によりては內地奧羽地方の新播試作する等あらゆる試驗の設備をなしつゝその結果殊に水稻の如きは頗る好成績を示して居る

其外事變後風に此の地の農作に有望なるを知つた人々は果樹園を經營して目下多大の收益を上げつゝあり、其中邦人の手に經營せらるゝ主なるものは

小田切農園、雲野農園、熊岳農園、入江農園、杉本農園、下野農園、彩田誠好園等

にして其の果樹種類は林檎（紅魁、黃魁、大和錦、紅玉、國光）梨（紅梨、白梨、鴨梨多し）及葡萄、杏、スモ、等にして支那人側にては野生の物（滿園香梨、光把梨等）最も多く各地に向け販賣しつゝあり

又附屬地には守備隊、農事試驗場、農業實習所、地方事務所、警察署、滿鐵病院、郵便局、尋常高等小學校、補習學校、公學校、電燈會社、殖產會社、華商公議會、露天市場等ありて其の面積は百三十五萬千七百餘坪、日本人戶數百六十戶、人口六百三十五名、滿洲國人戶數二百五十戶、人口千三百八十七名である

熊岳城は古へ遼の熊岳縣を置いた所にして城市は驛の西方十餘町熊岳河の右岸に在り城の周圍二十餘町東北二門ありて城內の戶數千六百餘戶、人口五千六百餘人と稱して居る、主に商業を營み城內に於ける主なる官衙は遼豫局、鹽務局、郵便局、稅捐局、商務會、高等小學校、高等女學校、中學校、罐詰會社等あり河南の成家の梨園は熊岳城名物の紅梨を產す（寫眞は溫泉プール）＝熊岳城支局發＝

旅順放送

▲遊覽客誘致の目的で每夜黃金臺或は昭和園に催されてゐる子供相撲は愈々白熱化し各力士の意氣物凄いものあり、夜の旅順を賑はしてゐるが、市役所では又來る十七、十九の兩日黃金臺海濱で野外活動映畫を公開する

▲南洋長官に榮轉した林壽夫氏は九日各方面に挨拶廻りしたが、近く奉天、新京方面にも挨拶のため出發する筈

▲入港中の英國旗艦ファウルマウス號は九日午後二時五十分大連に向け出航威海衞に向ふ

▲林南洋廳長官西山滿洲電信會社監査役御影池大連民政署長山村兵器部長に對する在旅官民合同の送別會は來る十六日午後六時から偕行社に於て開催に決定、會費二圓申込は市役所まで

▲對時局市民會は九日午後一時から市役所に於て開催提案議案に就き審議を遂げた

▲來る十八日旅順第一小學校に於て行はれる本年度の簡閱點呼は從來その試みがなかつた既教育未教育者の區別なくいづれも執銃教練及び分列式を行ひ尚一般の參觀も多數待望する由である

▲今回の定期異動に於て久留米三養中學配屬將校に轉出した兵器部中村勝次大尉は來る十六日一番列車にて赴任

▲工大配屬將校山本政雄大尉は今回駐滿某機關へ榮轉した

▲衞戍病院木村忠六一等藥劑官は今回山口衞戍病院に轉勤來る二十二日頃出發の豫定

▲赤羽町一三菱田正基氏方では二日長女靖子孃が出生

▲乃木町二ノ六九田中一雄氏方では二十二日長男都正雄君同上

各地片々

◇海城 海城縣警務局平山指導官は今回黑龍江省警務廳勤務を命ぜられ九日午前八時二十八分新京行列車にて出發赴任した、同氏は地方事務所勤務時代より當地に三ケ年餘在任したので驛頭には地方民多數の見送りがあつた、猶同氏は出發に際して海城小學校保育會へ金一封を寄贈した

◇海城 海城縣長へ榮轉し其後任に奉天より尹永禎氏が着任したので海城商務會主催となり九日午後四時より城內教育會館に於て盛大な歡送迎宴が催された、主催者側を代表して辛商務會長は前縣長の德望を讃へ後任縣長に信賴するところあつて兩縣長の答辭があつた後記念の撮影をなして散會したのは七時であつた、出席者は縣の要人有力者であつて日本側より南高驛隊長を首め木下中佐以下幹部數名大石橋より三浦署長、倉橋所長、愛甲協和會處長、附屬地より各箇所長その他市民有志等にて百三十餘名に達し頗る盛會であつた

◇撫順 專門學校以上出身滿鐵新入社員百八十名は目下四班に別れ沿線見學中であるが、撫順には十二、十三、十八、二十日順次來着一泊二日がかりで視察の筈

◇撫順 新任撫順縣警察大隊于朝宗氏は十日在撫日滿各方面を歷訪挨拶した

◇撫順 兵庫篠山第七十聯隊中隊長に榮轉の撫順守備隊角田市朗大尉は十日關係方面に轉任挨拶を述べたが十六日出發の筈である、なほ氏は去る昭和二年十二月着任爾來五ケ年半同隊幹部として奉公し殊に事變以來は殆んど出動每に部下を率ゐて第一線に立ちその勇敢さと人情味は等しく部下士兵の父と仰がれ又古參者だけに在撫官民有志の知友も多く今回の轉出を惜まれてゐる

◇撫順 專賣特許品豆腐の素、料理の素、豆乳の素製造販賣を開始することになつた、當地滿鮮特產興業株式會社は今般いよ／＼會社及び工場の完成を見たのでその製品は近く市場に搬出さるゝことゝなつたが同會社には辻寧氏就任十四日午後五時福合樓に關係有志を招待試食會を兼ね披露宴を開くと

◇鐵嶺電 人類の強敵「コレラ」襲來の兆ありこれが豫防には注射が第一肝腎だと鐵嶺警察署、地方事務所派出所は八月八、九兩日間豫防注射を勵行した

◇羅津 待機中であつた雄基電氣羅津營業所の電柱問題は八月五日附で許可され六日より雄電は大車輪で電柱を立て始め本月中頃までには配線工事も終り十五日頃より明るい電燈が羅津の各戶につくこととなる筈

我等の空を護れ 壯烈・攻防演習

防空兵器献納命名式に引續き 十四日滿博國防デー

わが大連市は地理的に國際的に空の脅威を受けてゐるに拘らず未だ何等の防空施設なく徒らに空襲の危險に晒されてゐる、一度敵機の襲撃を受けんか文化都市を誇るこの大連市は忽ちにして阿鼻叫喚の巷と化するであらう、危險！この慘事を未然に防止するため大連は大連市民の力で護る——その機運を促進するため十四日午前十時から下藤小學校において擧行される國際運輸の防空兵器献納命名式に引き續き満洲大博覽會が主催となり關東軍司令部の後援で大々的國防デーが行はれる事になつた

華々しい空中戰 きのふ協議會を開いて決定 全市擧つて防空宣傳

その大評定は十一日午後一時より博覽會場迎賓館に於て開催された出席者は岩井少將、伴野旅順要塞司令部附少佐、第十六驅逐隊「芙蓉」乘組松元大尉、峰憲兵分隊長、河本兵站支部長、鍋島中佐、祇川中佐、成田大連民政署地方課長、石井大連、土屋水上、牧田沙河口各警察署長、河野滿鐵弘報係、伊佐協贊會事務長を始め海軍協會支部、日、滿兩航空會社、國際運輸會社、滿電、婦人團體の代表者等約五十名

劈頭 小川會長の挨拶あり主催側よりは小川、岡野正副會長以下各部長出席し鍋島中佐の原案説明に次いで協議に入つたがその結果十三日は準備行動として日滿兩航空會社の飛行機二機で「滿博國防デー」「我大連の防空は完全？」等と印刷した宣傳ビラを市の上空よりバラ撒き更にポスターを電車および市の要所々々に貼附し博覽會場には「明日は國防デー」のアドバルーンを飛揚、夜は午後六時より軍司令部附平田航空兵少佐が防空に關するラヂオを放送し活動常設館では軍部貸與の防空宣傳フヰルムを上映滿電のスカイサインまた「明日は國防デー」のサインで市民へ呼びかけ婦人團體また街頭に進出し「國防献金章」を販賣する事になつた、翌十四日は午前十時から下藤小學校に於て小磯參謀長列席、國際運輸會社献納にかゝる高射砲一門、聽音機一臺、高射機關銃二挺に對し

命名 献納式を擧行、それよりいよいよ國防デーとなり午前十時半か十一時には平壤飛行聯隊の飛機八機、關東軍飛行隊の飛機四機、計十二機の戰鬪機が大連空襲の想定下に飛來、これに右献納の防空兵器は一齊に機能を發揮し高射砲は地上より高射機關銃は同小學校屋上より何れも火蓋を切り壯烈手に汗を握らしめる攻防演習を行ふ事となる、終つて飛行機より防空宣傳のビラを撒布するが一方旅順要港部では驅逐艦「芙蓉」を大連に回航せしめこの演習を應援し午後一時からは在鄉軍人、青訓生その他の市中防空宣傳行進にも參加し出來れば防毒マスクも携行しようと云ふ意氣込みである、會場内ではまた別個に假裝行列を行ひ同七時半からは場内で野外映寫を行ふに決定、國防献金章の販賣、空中宣傳また前日の通りである

この外滿洲國協和會では軍樂隊參加の希望あり、また提灯行列の

計畫 もあるがこれは決定を見ず、委員長に小川博覽會長を推戴、宣傳ビラは博覽會で十五萬枚、關東軍で十萬枚各分擔印刷すること、事務所は迎賓館内に設置する事を決定し同二時二十分閉會したがなほ滿電會社では會場内電氣普及館前に航空標識燈を建設し十三日夜から光芒閃々暗の夜空を照射の筈である

新舞踊の夕べ いよいよ今夜七時

滿博協贊會ではいよいよ十二日夜七時から滿博會場に於て新舞踊の夕べを催すがこれは大連檢番の美妓がわが社懸賞募集の一等當選「大連シヤンソン」を始め大連新聞の募集「大連小唄」その他に出演の筈である

第三回晝間福券抽籤 きのふの滿博

鬪雲を一掃してカラリと晴れ上つた十一日午後の滿博は鐵嶺縣公署主催滿博見學團百七十名、沿線鄉老團百十一名、天津商工會議所主催の視察團七名、撫順普通學校生徒八十六名を始め團體その他一時に押しかけ多數の入場あり、場内やゝ活況を見せ博覽會氣分を漂はせた、第三回晝間福券附入場券の抽籤は午後一時より音樂堂に於て沙河口警察署員ならびに大連、滿日兩新聞社代表立ち會ひ極めて嚴正公平に行はれたがその結果は左の通り當選した

▲一等（一本、金一萬圓）三五一五五
▲二等（一本、金一千圓）七〇七四
▲三等（二本、金五百圓宛）二二一一三、一三三九八二
▲四等（五本、金百圓宛）五三三四二、九七二八、一九二九八、四三三九八、四六四六三
▲五等（十本、金五十圓宛）四八三九、一二六〇五、二〇六三二、二一九八〇、二四〇二三、二八八八八、二九三二四、三三五三六、三五四二四、三七七六六（以下略）

なほ第四回晝間福券附入場券は來る十六日行はれる筈である

夜間福券抽籤

十一日の夜は第二回の夜間福券附入場券の抽籤や大阪の夕べ「住吉踊」などが人氣を呼びソレに天候の恢復も出足を煽つて滿博會場は前日曜の夜に次ぐ人出である「住吉踊」は八時から別館國防館裏の野外劇場に於て催されたが觀客劇場前廣場を埋め頗る雜沓した、抽籤は七時から例により音樂堂に於て行はれたがその結果は左記番號が當選した

▲一等（一本、金一千圓）一七七三四
▲二等（二本、金五百圓宛）三三一八、五九二九
▲三等（五本、金百圓宛）二二一九、六五六一、四九三四〇、二九四〇一、九〇二
▲四等（十本、金五十圓宛）三四三八五、三六四一〇、三五六八五、二七一三、三九四六八、四九二四九、四七五三五、三三二〇八九、二一八五五、一八三三二

花燈會の催し

滿博では夜間會場を賑すため十二日午後七時から十五日まで連夜滿洲情緒豊かな「花燈會」を催す事になつたが、參加人員六十名、この行進こそ滿博を飾るに相應しく一異彩を放つであらう、なほ十三日は日曜日なので晝間も催されるがこの外十三日には有料入場者先着順三千名に對し博覽會發行の記念繪葉書を贈呈する事になつたと

有田洋行デー

滿博會場内興行のサーカス有田洋行では滿博當局と諒解の上十二日から廿日迄を有田サーカスデーとして民衆席晝間五十錢、夜間四十錢の入場券を購入した者は無料で博覽會へ入場せしむる事にした、即ち有田サーカスと博覽會の共通入場券を販賣しこの券を購入すれば博覽會にも入場出來、有田サーカスにも入場出來ると云ふ便利なもので券は博覽會正面入口と市內販賣店で賣り出す事となつた、つまり有田洋行のサービスであるから販賣開始と同時に好評を博するであらう

字探し抽籤

大阪館の懸賞字探しの抽籤は十一日博覽會當事者及警察官立會のもとに行はれたが正解者三四三名より左の如く當選發表された

一等（自轉車一臺）聖德街五丁目兇舟山九、二等（ストーブ蓄音機）樋口四郎、同（同）勝久元三、三等（クラブ化粧品）福島常右（同）肥後一哉（同）平尾さく、四等（ペンシル）五十名（五等クラブ石鹸）百名

住吉踊り　ゆうべ滿博で

國防館の內容

非常時日本國民の見逃せぬ 滿博第二、第三別館

宮崎館を出れば對角線をなす所に建られたのは第二別館、第三別館で黄の原色に種々の色で彩どり特異な姿を示してゐるが、これこそ滿博が最も力を注いだところで第三別館は國防館となり第二別館は建築館、貿易館、機械館となつてゐる、國防館は頗る大規模に計畫されてゐるが、國防思想の養成上殊に滿洲事變の現地における博覽會である事情に於て當然なことである、出陳物は陸軍において滿洲事變、上海事變等に使用された軍器或は押收した兵器などから愛國號、報國號等の如きものまで整然と陳列し、また近代海岸防禦實況、防空都市爆擊の狀況等の模型まで並べボタン一つで種々の兵器が動くなど素晴しい人氣を集め連日滿員の盛況さである

◇……◇

海軍側は帝國海軍の現勢、潜水艇の敵艦襲擊、魚型水雷の發射實況等を展示珍らしいところを見せて居り、殊に滿洲國軍政部よりの出陳があるが舊軍閥時代との比較、整然と統制されつゝある賴もしい滿洲國の陸海軍の狀況をパノラマ等で柔らかく見せてゐる、非常時國民の覺悟を高調し帝國の安危を思ふ者の見逃すべからざる館である、隣りは建築館である、建築館は博覽會工務部の考案になつたもので本館の觀覽者に訴へんとするところは滿洲の氣候風土に母國と大いにその趣を異にするから、滿洲における日本人の住宅は氣候風土に適したものとせねばならぬ、日本人が滿洲で最初に建てた家は、大部分ロシア人の建てた家屋に倣つてゐる、ロシア人は北歐の陰鬱な地に發達した國民で、その建築の樣式も日光といふことは殆んど眼中に入れず、單に防寒といふことにのみ苦心してゐる、從つてロシア人が陽の明るいこの滿洲に來ても天然の恩惠である日光に對しても全く無關心で窓を少くし家の方向も考へず、壁の厚みを厚くして防寒のみに注意して來た

◇……◇

然し日本人は自然の恩惠豊かな地に育つた人種でありながら、邦人が滿洲に移住して家を建てるに當つてもたゞ寒氣を恐れる餘りロシア人の建てた家を無條件で受け入れたのである、然し農業移民、滿洲移住開拓の聲高く、今後益々日滿提携の固くなると共に邦人の滿洲進出は盛んになるであらう、從來の愚を繰返してはとの見地から滿洲中流生活者の住宅を標準として作り、更にこの住宅樣式の周圍には各種建築材料の出品物を陳列してゐる、この建築館の展示は大なる參考となるであらう中央部を占めて貿易館がある、此處には滿洲各地に消費せられる外國製日用品類の見本、各種商標類及外國出品を收容し、また日滿貿易の狀態を展示する外、商工、林、畜產業に關する相談、紹介、斡旋、指導を爲す事務所がある、將來滿洲國の開發漸進に連れ、我對滿貿易は次第に增大さるべく、昭和の維新を契機とする今博覽會において貿易館は大きな役割を占めることであらう

◇……◇

この貿易館建築館を出れば同じやうな建物で機械館がある、高さ二十一尺建坪二百五十九坪の洋館建であるが、中には各方面よりの出陳物即ち最新科學工學の力により操作せられたる各種機械器具、並びに工業用品が整然として陳列され、新文明機器が一堂の下に燦然として光を放つてゐる、この第一、第二、第三別館即ち國防館、建築館、貿易館、機械館は出陳物が特殊なものであるだけに而も開會前の雨に祟られて他所に比し開館が遲れたが、今やその內容外觀ともに本博覽會場內に一異彩を放ち觀覽者の激賞をかつてゐる、殊に國防館の內容の素晴らしさは觀覽者を全く有頂點にさせてゐるが、十四日は更に國防デーとして大々的に宣傳されることになつて賑わひを豫想されてゐる（カットは國防館）

6A—5 東京優勝

京城惜くも敗る 都市對抗優勝戰

【東京十一日發國通】都市對抗野球決勝戰京城對東京試合は十一日午後二時五十八分淺沼（球）池田森田、天知（壘）四審判、京城先攻で開始五對五の同點で補回戰に入り十回裏東京貴重な一點を入れ六A對五で京城惜敗、閉戰五時四十三分

バッテリー京城、李榮敏、關、小笠原、東京、宮武、中村、手塚、伊藤

京城　2200000100　5
東京　020000003 1A　6A

京城　安打十、失策三
東京　安打十、失策一

實業團 昨夜東京發

【東京特電十一日發】都市對抗野球戰に奮戰せる大連實業團選手は十一日午後九時四十五分東京驛發滿洲關係者の盛んな見送りを受けて歸途に就いた、一行は途中小倉福岡の二ケ所で試合し十六日門司發香港丸に乘り十八日大連着の豫定

羅津に豪雨 家屋三十戸流失

【羅津特電十一日發】昨夜來の豪雨は十一日未明より益々土砂降りとなり增水六尺、羅津の平地一面濁流氾濫し危險に迫り清津、雄基間の陸上は完全に交通杜絕した、羅津警察官駐在所においては消防隊を指揮して罹災民の救助並に警戒に活躍し羅津面長は職員を指揮し罹災民に救助米を配付なし滿鐵事務所よりは百名の社員が應援した、午前十二時現在の浸水家屋五百戸、流失家屋三十戸なるも人畜の被害、官公署の被害はなく午後四時頃より漸次減水し市民の愁眉は開かれた、然しなほ天候險惡なる爲め引續き徹宵警戒に當つてゐる

銷夏拳闘大會 出場選手

紅顔の佐藤選手と 潑剌たる秋田選手

鮮滿拳闘會主催本社後援の銷夏拳闘普及大會のメインエーベント（眞打試合）八回戰に出場しハルビンの秋田豊選手と闘ふ佐藤利一選手は旭拳闘唯一の闘士でウエルター級のライトなほんの一寸出たばかり紅顔の十九歳の美少年であり而も強豪である事實日本のヘヴィウエイトたるウエルターの強者は實質的にたる貫祿を備へてゐるといつても過言ではない、佐藤は過般の日佛拳闘豫選に彗星の如く現れた新人ですんなりとスマートなその體から絞り出す右フックには大戰艦の巨砲の如き怖るべき強烈な破壊力を持つてゐる、豫選には惜くも突擊隊長の名ある野口に敗れたりとはいへ、拳闘界に三色旗を揚げて全歐洲を席捲したフランスの誇り三銃士の一人ラフエルと對戰して大いに惱ました國際的選手、滿洲くんだりまで來て敗けられぬ意地がある、カウンターにインフアイトに秋田選手を粉碎せずには置かぬ意氣を示してゐる、一方秋田選手はハルビンに在つて

日本拳闘王

唯一の邦人 拳闘選手として同地選手權を獲得日本人のために萬丈の氣を吐いて居る選手で[illegible]ゆる外人と試合する關係上試合度胸もあり、そのタフな拳闘振りには相手をノックアウトせずには置かない強力なパンチを秘めてゐる、潑剌たる新人がその名譽にかけて戰へば、老巧また果敢に突擊し一擧に粉碎を圖るべく、強打と技術の肉彈戰は六感の麻痺せる近代人にも飽くことなく潑剌たるスリルを與へずには置かないであらう、この他京城より朝鮮選拔の選手が出るが、これまたダークホース

新人に惑星 あることは過般の日佛對抗拳闘試合豫選に展開されたことによつて讀者のよく知るところ、戰ひは愈々今日に迫つた、強力なるパンチ巨艦の躍るところ、そこには必ずや大旋風を捲き起し觀衆を完全にノックアウトせしむるであらう（寫眞カットが佐藤利一、下が秋田豊兩選手）

新教育講習會 十三日より三日間 大連朝日小學校で

新教育協會主催、南滿洲教育會後援の新教育講習會は來る十三日より三日間大連朝日小學校において開催されるがこれには東京始め內地各小學校教員約百名來滿し滿洲の小學校教員も約百名出席し滿洲小學校教育について新教育の實地講習を行ふものでその成果に就いて滿洲教育界より注目されてゐる

產業視察團 昨夜大連出發

本社主催の滿鮮產業視察團一行は連日旅大各地を視察して多大の收穫を得たが十一日午後九時三十分發列車にて本社員多數の見送りを受けて大連發奉天に向つた

青中水泳部 選手來連

青島中學校水泳部選手一行は全滿中等學校水泳選手權大會參加の爲め赤峰一郎教諭引率の下に十一日青島丸にて來連した

本社見學 撫順普通學校生徒八十七名は十一日午前園田俊介氏引率の下に來社工場其の他を參觀した

暴風解除 十一日午後六時遼東半島附近の警戒を解く

安樂椅子

今回滿鐵鐵道部庶務課長から奉天鐵道事務所長に轉任した白井喜一氏は今度で轉任二十回といふ滿鐵きつての轉任レコードホールダーだ。

◇……◇

四、五年前までは轉任は秋ときまつてゐて好きな山登りの用意をし始めると轉任辭令だ。

◇……◇

ところが最近は又何か新しい物が整ふと轉任と來る、新京鐵道事務所長の時は漸く希望の自動車を買つて貰ふと本社へ轉任、又今度課長室の古い机を替へて新しいのを購入、漸く坐り心地の良い皮張りの椅子が出來て、尻を埋めて庶務課長の尻のぬくもりを滿喫してゐる日に轉任命令でダアー。

◇……◇

白井君曰く「以後新品一切無用」

颱風圏内　（72）

畑耕一作　山田喜作畫

白い映像（六）

銃聲は續いて、また一發、夜更けた空氣に響いた。

「乙彦さんが出て行つたばかりなんだけれど……」

夫人は胸騷ぎした。

亞耶子と女中が、顏色を變へて走つて來た。

「——小母さま！誰か門の前でピストルを——」

「たしかに、天岸さまのお聲がしたやうでございます——」

「わたし、自動車で驛までいちつしやいつてお勸めしたのですけれど——」

兩人はこもぐ〳〵息を切つた。

「田口（運轉手）に行つて見させたらいゝわ」

夫人は寢室を出た。

「お危なうございます」

「なに、大丈夫よ」

引きとめる女中を振り掘つて、夫人は玄關へ急いだ。

「大變だ！前川！前川！」

ちやうど駈け出したらしい田口が、門のはうから、助手を呼んでゐた。

間もなく田口と前川が抱きかゝへて運つて來たのは、左の肩を右手で押へながら呻いてゐる乙彦だつた。

「あ！乙彦さん！」

夫人は覗いた。

蒼ざめて齒を喰ひしばつた顏——押へた手の下から血が滲み出してゐる！

「む……む……むつ……」

彼は喘いだ。

「わたしの寢室がいゝわ。早く！」

夫人は命じた。

女中も手傳つて、寢室のベッドの上に乙彦を橫へた。

醫師に電話がかけられた。

二人の警官が出張した。

「……誰だかわからない。……僕はこんなことをされる理由を持ちません。……きつと……きつと人ちがひされたのです。……」

苦痛を耐へながら乙彦はいつた。

警官は、ピストルを發射した犯人について、種々に訊問した。

醫師が來た。

左の肩胛骨と、二の腕を射ぬかれてゐた。

應急手當が施された。

生命には無論關係しないが、かなりな重傷であると診斷された。

「あの、天岸さまがお見えになりました」

女中が告げたのは、醫師の去つたすぐあとだつた。

「え？天岸さんが？」

この場合——警官もまだゐるので——夫人はどうしやうかと考へた。知らせもしないのに農也が來るとはそれも第一不思議に感じた。

「お斷りもしないで、入らせて頂きます」

キチンと洋服をつけた農也だつた。

ドアが開いた。

彼は輕く夫人に會釋するなりベッドに近づいた。

「どうした？」

「あ……兄さん……」

「怪我をしたのか？」

「醫師は大丈夫だと申しました」

夫人はいつた。

彼を兄と知つた警官は、うなづ

滿日特選碁戰

第廿五回

先番　四段　小島春一
先々先　三段　渡邊英夫

——【9】——

●一三五劫とる（タの十一）○一三八劫とる（ヨの十一）●一四九劫とる（タの十一）○一七八つぐ（ツ七）

●一七九カ五　○一八〇ル二
●一八一ヨ六　○一八二ニ十
●一八三チ十　○一八四劫とる
●一八五ヘ十六　○一八六ホ十五
●一八七劫とる　○一八八リ十四
●一八九ヌ十四　○一九〇劫とる
●一九一ヘ十八　○一九二ヘ十七
●一九三劫とる　○一九四ツ四

●一九五タ六　○一九六ソ五
●一九七ヘ三　○一九八ヘ二
●一九九ト二　○二〇〇ワ二
●二〇一ソ二　○二〇二レ十九
●二〇三ソ十九　○二〇四タ十九
●二〇五チ二　○二〇六ニ二
●二〇七ヘ一　○二〇八ソ十八
●二〇九ニ七　○二一〇ホ七

新刊紹介

▲大亞細亞（八月號）論說に思想の角度より見る（口田康信）日滿共輸主義（島野三郎）停戰協定から精神結合へ（金崎賢）滿洲國の道義的建設（佐伯實）日本の國防（佐藤慶治郎）があり此標題だけで此雜誌の性質が分る、それに伊斯蘭雜記（天鐘道人）國譯俗禮解、滿蒙救荒本草（佐藤潤平）イスラム巡禮白雲遊記（田中逸平）滿洲文獻餘談（衛藤利夫）手製太閤記（鳶魚）など引續き連載されて興深く、妖雲平瑞雲平（笠木良明）行脚日記（笠木良明）は本誌の特色、更に滿洲の實情（宮崎益歡）新京便り（富杏城生）聲明書（澤井鐵馬）ホロンバイル情報などの實際記事及び大亞細亞時報は本誌でなくては見られぬもの、外に間崎滄浪先生遺稿（詩）（田岡淮海）緒方小四郎と別る（和歌）（不早）難波雜詠（和歌）（佐伯正）滿洲國ルンペン秘聞などありて、こだはらぬ編輯振り（發行所東京市澁谷區千駄ケ谷町五ノ八七〇大亞細亞建設社、定價二十五錢）

けふの放送

大連　JQAK　八月十二日

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時三十分　ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分　相場（株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース
▲子供の新聞（六時三十分子供の時間）
▲童話「お日樣があがるまで」高橋直
▲文學講座「現代の日本文學展望」第二回石森延男
▲映畫物語「千鳥なく夜」寶館櫻井滿
▲義太夫「戀娘昔八丈お駒才三鈴ケ森の段」淨るり大檢園子、三味線同玉糸
▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

東京　JOAK　八月十二日

▲講演（六時三十分）未定特命全權公使澤田節藏▲俚謠（七時）（一）櫓音頭（清三お吉）栃木縣壬生町、唄小出吉兼、大鼓加藤作之進、三味線富本いよ、小鼓加藤寅吉、笛金成竹次郎、鉦後藤兵吉樽佐山喜三郎（二）（イ）おいさこ節（ロ）鐵節（ハ）串本節（ニ）新潟甚句（ホ）金山音頭、唄石川家美代吉、はやし春本はな子、同きみ子、同かれ▲落語（八時）「同情」柳亭芝樂▲清元（九時）「道行旅路の花聟」淨るり清元梅子太夫、同梅代太夫、同梅香太夫三味線同梅助、上調子同梅七郎

ハネフトン修繕　大連市初音町二七九　中川工場　電園三二四二

八月十一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

舊東北軍改編を 盧山軍事會議で決定
學銘等反對運動を起す

【上海特電十一日發】盧山の軍事會議で舊東北軍を改編、縮小に決定せる結果、舊東北軍部内に大動搖を起し王樹常、萬福麟、何柱國等の將領はこれに反對して速かに張學良を迎へて東北軍を舊狀態に再建すべしと强硬に主張しつゝある、元天津市長張學銘はこれがため十日上海から渡歐し九月ロンドンにおいて張學良と會見してその歸國を促すこととなつたが、この結果學良の歸國は促進さるべくこの一派は宋子文一派とも聯絡して抗日陣容の擴大强化を企て、于學忠は近く蔣介石と會見して東北軍改編反對と學良歸國促進を提言するといふ(寫眞は張學銘)

あるやを察するに難くない、張家口の政權を宋哲元に引渡したる事實の如きも單に排日軍が北方に移動したために引渡したに過ぎず、その後の策動なども豫想し得るの狀態にあり、察哈爾問題は樂觀すべからざるものがある

張學良の復活に反對
滿洲國軍政部の重大決意

【新京特電】最近張學良歸國の報について滿洲國軍政部當局は語る

外電及び支那側機關の報ずる所によれば、外遊中の張學良は歸國して要職につく趣きなるが、斯くの如くんば滿洲國は國内治安のためにも**國土保全**のためにも十分の安全を期するため日本と提携し重大決意を採らざるを得ない、抑も彼、學良は反滿の元兇にて彼が操縱せる反滿僞勇軍は國内の治安を攪亂せしめ、建國に際し三千萬民衆の被りたる痛苦は大なるものがあつた、而も彼は十數萬の軍を率ゐて熱河省に侵入し遂に滿洲國をして自衛の聖戰を敢行せざるべからざるに至らしめた次第である、今や日支停戰成つて東亞民族相互間の至高なる協和を誘起し全面的に**日滿支の**和親を考慮しつゝある際、支那政府が張學良を復歸せしめ、而も彼を要職に就かしめんとする如きは國民黨政府は抗日、反滿を依然たりといはざるべからず、河北の民衆の苦痛を滿喫し城下の盟ひたる最大の悲慘を忘却せるは洵に哀れまざるを得ない

用ひ、内爭を助長するが如きことなからしむべし

一、察哈爾問題は兵力を用ひず國力統一の見地から善處すべし、馮玉祥に對しても右方針には從はしむべし

一、殊に馮に對しては徒らに抗日の大言壯語する時は臺灣割讓の際における陶澈章、劉榮福の例に陷る惧ある旨警告すべし

盧山會議内容
汪精衛記念週にて聲明

【東京十一日發國通】南京政府行政院長汪精衛は最近國民黨中央黨部記念週に際し盧山會議の内容につき重ねて次の如く聲明した旨十日其筋へ報告があつた

一、中央政府の既定方針にもとづき今後主として國力の充實に力を用ひ、國家の危急を救ふことに全力を盡すべく殊に農村の救濟と工業工場の生産力發達に努力すべし

一、匪賊掃蕩と國内治安維持に努力すべし

一、今回外國との間に成立せる借款は米支間の棉麥借款のみで、他に借款談の進められてゐる事實なし、右借款は農村の救濟に

馮の態度 また曖昧

【新京電話】多倫にある馮玉祥は各方面に對し抗日同盟軍の名稱を取消す旨の通電を發し察哈爾問題の解決の曙光が見えたもの、如くであつたが、その後宋哲元の信軍の多倫占領の報が支那紙に傳へられるや、九日再び抗日同盟軍の名を以てこれが否定通電を發した右によるも馮玉祥の意見が那邊に

米の新海軍根據地
メキシコ政府と秘密交渉中 太平洋作戰上重要

【東京十一日發國通】信ずべき筋への情報によればアメリカ政府は過般來メキシコ政府との間にメキシコ國のローア・カリフォルニア州に米海軍根據地設置のため秘密裡に交渉を進行せしめつゝあることが確實となつた、ローア・カリフォルニア州は米國カリフォルニア州の南方太平洋岸に沿うて突出せる半島であつて、同州に大規模な海軍根據地を設けることは米海軍の太平洋作戰上重大な勢力を加へるものである

マニラ要塞を擴張

【上海特電十一日發】アメリカは最近無期懲役囚を使役して極秘裡にマニラ要塞を擴張中なることが暴露しワシントン協定違反として重大視されてゐる

熊式輝衛兵に暗殺さる

【上海特電十一日發】江西省主席熊式輝は去る五日藍衣社に煽動された衛兵のために暗殺されたと傳へられてゐる

無任所大臣問題と 鈴木總裁の態度
幹部招待會で決定か

【東京十一日發國通】無任所大臣問題も十日早朝鳩山文相の齋藤首相訪問によつて俄然表面化し、本問題の進展に拍車をかけるに至つた、卽ち四日の齋藤、高橋兩相の會見、更に五日三土鐵相の高橋藏相訪問を始め荒木、鳩山兩相の兩三回に亘る會見等往來頻繁に行はれてゐるが、此外關係書記官長等の間においても寄々協議を行つて居りその熱度に差こそあれ、對内對外情勢よりして鈴木、若槻兩總裁の入閣には何れも共鳴してゐる而も一方政友會においても入閣の是非については種々の議論あり、總裁自身も之が對策に關してその態度を如何に決すべきやは相當考慮してゐる模樣である、故に鈴木總裁が長老現閣僚並に前閣僚等と黨の最高幹部を招待すべく十二日湯河原より歸京すればその招待會の席上無任所大臣入閣問題についての話も出やうし之を契機として政府及び政友會は勿論各方面における動きは愈々活潑になるものと見られ、その結果は齋藤首相と鈴木總裁の會見等も行はれ情勢は無任所大臣問題の解決を早めるものと注目されてゐる

滿鮮運輸連絡會議
けふ滿鐵において開く

敦圖線開通および北鮮鐵道滿鐵移管に伴ふ滿鮮兩鐵道間の運輸連絡—協定、列車直通問題、税關問題およびこれに附隨の諸運輸關係の問題につき各關係機關の根本方針を協定せんとする滿鮮運輸連絡總議會は滿鐵村上理事司會の下に十一日午前十時から滿鐵本館會議室で開かれた、出席者は關東軍交通監督部、鮮鐵局、滿鐵々道部、鐵路總局、鐵道建設局の各代表六十名で先づ滿鐵八田副總裁起つて左の如き挨拶を述べ、これに對し朝鮮鐵道局代表佐藤營業課長の答辭あり、司會者の選擧に移つたが、鮮鐵局および交通監督部の主唱によつて村上理事を滿場一致推薦、司會者村上理事の挨拶あり、引きつゞき村上理事は約二十分間に亘つて北鮮運輸事情につき逐條説明をなし、次いで分科總議會の組織につき司會者の提議通り

一、旅客分科總議會
二、貨物分科總議會
三、輸送分科總議會

の三分科を組織することに決定、最後に分科總議會委員を司會者にて指名し同打合事項も司會者これを指定滿場異議なく承認し同十一時一先づ休憩した、午後は一時から滿鐵社員倶樂部で分科總議會を開いたが、當日の出席者および分科委員の顏振れは左の如くである

△出席者

▲關東軍交通監督部 中川運輸課長、寺見部員
▲建設局 佐藤局長、田邊次長、西川計畫、奥田工事兩課長ほか二氏
▲北鮮局 齋藤囑託、古川參事
▲經調 伊藤第三部主査
▲分科總議會委員

一、旅客分科委員
▲局佐藤課長ほか二氏、▲部大坪所長、關參事ほか五氏▲總局足立科長ほか五氏

二、貨物分科委員
▲朝鮮鐵道局 佐藤營業課長、大橋參事ほか四氏
▲滿鐵 八田副總裁、村上理事
▲滿鐵々道部 羽田部長、清水次長、石原庶務、山口營業、吉富港灣、伊藤經理、猪子輸送、山岡電氣各課長、穗積技師、關參事、大坪旅館事務所長他十六氏
▲鐵路總局 伊澤次長、伊藤貨物、足立旅客、山本電氣、木村運輸各科長ほか十氏
▲局大橋參事ほか二氏▲部山口課長ほか七氏▲總局伊藤科長ほか四氏

三、輸送分科委員
▲局大橋參事ほか四氏▲部遠藤配車係主任ほか四氏▲總局木村運轉科長ほか二氏▲建設局榊原車務係主任ほか一氏(寫眞は會議場)

八田副總裁挨拶

朝鮮鐵道局並びに關東軍交通監督部各位を始め各關係機關の諸彥におかれましては御多忙中殊に酷暑の砌にも拘らず御招詞申上げました處、欣然御來會の榮を賜りまして寔に有難く御禮申上げます

只今も一寸申上げました通り北[illegible]

按ずるに灘の國鐵線の委任經營と謂ひ、又今次の北鮮鐵道の委管と謂ひその本旨とする所は他にも色々の原因はあると致しましても要するにこの非常時に善處せんがための對策に外ならないと思ふ次第であります

改めて申す迄もなく日本と滿洲國との關係は彼の滿洲事變を轉機とし共存共榮を基調として東亞の平和並びに人類の福祉增進に寄與する大方針の下に進まればならぬ次第でありまして、之が爲には一方に於ては經濟の聯絡協調に依つて所謂日滿ブロツク經濟を確立し又他方においては自給自足の國民經濟を獨立することの特に急務なるを痛感する次第であります

この秋、この關係に置きまして滿鮮の各運輸機關は日滿兩國の發展上最も重要なる使命を荷ふものであると確信致しまするが故に、吾々苟しくも職を運輸機關に奉ずるものとしては、この間の事情を正當明確に且つ合理的に理解して兩國の産業經濟の發展を一層促進し且つ容易ならしむるやう「ベスト」を盡すべきは勿論でありまして運輸機關全般の施設經營の如きも亦常に之に順應して些の遺憾なきを期すべく、出來るだけ之を統一し整然たらしめ、而もその足らざる所は之を合理的に研究是正し非常時局の變化に副ふやう常に適切なる對策を講ずべきであらうと存じます

[illegible]日滿兩國の關係は更に一層緊接の度を加ふることとなり、從つて運輸機關の負ふ所の使命も亦一段と其の重大さを增す譯であります幸ひに各位は多年運輸事業に萃精せられこの方面における最も優れたる練達の士でありまして、叙上の諸點に就きましては、既に充分なる御研究と用意とを有せらるゝことは、私の深く信じて疑はない所でありますが、由來運輸關係の事業たるやその性質極めて複雑多岐に亘りまする關係上、常に圓滑なる連繫と意思の疎通を計り、運用上緩急その宜しきを得なければ往々にして十全を期し得ない事例に乏しくありませぬ

この意味において茲に御列席の各位におかれましては、豐富なる多年の御經驗と新なる情勢を透視する明智を以て終始小異に捉はれざる態度を示し、大局的見地より忌憚なく意見の交換をなし事々その緩急輕重の度に應じて善處せられ日滿兩國の運輸交通の統制上礎石ともなるべき本會議をして、有終の美を全うせしめらるゝやう、充分の御盡力あらんことを切に冀望して歇まない次第であります茲に開會に當り主催者として所懷の一端を披瀝して御挨拶を致します

税關分科委員會議

北鮮[illegible]における通關手續および税關設置位置決定に伴ふ駐滿日本[illegible]主催の關税會議は連絡運輸會議に引きつゞき十七、八の兩日大連で開かれる豫定であつたが、特務部鈴木顧問病氣、滿洲國財政部理財司長、税務司長不在のため遂に開會不能となり、大使館側から無期延期方を滿鐵に申込んで來たので滿鐵側でもこれを承認した但し滿鐵としては敦圖線が九月一日から本營業を開始し關税問題についても早急解決の必要があるため運輸側の對策決定の必要上運輸關係方面(鐵道部、總局、建設局北鮮局、鮮鐵局)のみで税關分科委員會を組織し、連絡會議終了後本分科委員會を開催本問題についての根本方針を決定し、これの承認について駐滿大使館および滿洲國側に交渉することゝなつた

敦圖線の本營業
九月一日開始

敦圖線はいよいよ本月中に總ての設備を完了し九月一日から本營業を開始するので同鐵道の滿洲國への引渡は八月三十一日に完了することゝなつてゐるが、滿鐵では十一日午前十一時から總裁室に正副總裁以下在連各重役、鐵道部、總局、建設局各關係者參集のうへ重役會議を開きこれの引渡に關する手續方法その他を議決定、午後一時散會した

源田税務司長 內地へ

滿洲國財政部税務司長源田松三氏は十一日出帆うすりい丸で內地へ向つたが
一ケ月位の豫定で東京、大阪、神戸の税關及び税務監督局の事務を視察し、滿洲國の財政に大いに參考にしたいと思ふ、七月改正の關税率は充分考慮の上出來上つたものだから內地民間より低減運動があつても、どうする考へもない
と語つた

田所審査役の 移民意見

滿鐵審査役田所耕耘氏は十一日入港はいかる丸で歸連して語る
約一ケ月前室蘭へ鉄鑛や炭鑛視察に行つたが、前に關東廳に居た西山茂氏が北海道の內務部長をやつて居り氏の紹介で方向違ひの移民事業を調査し、樺太の産業事情も視察して來た、移民につき調査した所によると移民條件は自足經濟でやつて行く事數年の生活費位の金を持つて行く事、然も金を使はない事、土着する事等であらう、短期間に成功して歸らうとした者は北海道では悉く失敗したさうだ、特に農業は直ぐに收入が得らるゝものではないのだからそれを援助する方策を講ぜれば移民の成功は恐らく望み得ないであらう特に滿洲は生活水準の低い漢民族が先住して居るのだから日本人移民に困難が伴ふ譯だ

人事

▲池田直稽氏(安田保善社重役)十一日入港ばいかる丸で來連
▲阿部嘉八氏(大阪鐵工所常務取締)同上
▲橫溝愨惠氏(日本實業聯合會主事)同上
▲田所耕耘氏(滿鐵審査役)同上
▲中村圓一郎氏(貴族院研究會所屬靜岡茶業組合長)同上
▲加藤德三郎氏(茶業組合中央會議所參事)同上
▲佐藤一造氏(大阪貿易學校長)同上
▲垂水善太郎氏(關西甲種商業學校長)同上
▲谷岡登氏(大阪城東商業學校長)同上
▲行山義光氏(關東廳高等法院判官)同上
▲杉浦謙次郎氏(大阪時事新報社長)十一日出帆うすりい丸で內地へ
▲源田松三氏(滿洲國財政部税務司長)同上
▲上村哲彌氏(滿洲國文教部學務司長)同上
▲名古屋高商學生三十一名 同上
▲山崎元幹氏(滿鐵理事)十一日午前八時着列車で歸連
▲福本順三郎氏(大連税關長)同

蛇角

◇齋藤首相の魚心に、鈴木總裁の水心、傳心鳩の役は文相。
◇續いて若槻總裁の秋波は、一たい誰が傳へる?。
◇政黨の持參金は政策だといふ、その持參金が曲者である。
◇況んやこの持參金、借金のカモフラーヂだから笑はせる。
◇文字通りの惜敗、敗れて悔いなき實業團の健鬪を賞す。
◇お次は甲子園で大連商業の番、兄貴に敗けるな。

記者採用

本社編輯局に於て記者數名を試驗の上採用します、資格は大學、專門學校卒業又は同等程度。志望の向は來る十五日迄に履歷書自己の寫眞並に短文一篇(題材隨意)を提出されたし。

昭和八年八月十一日
滿洲日報編輯局

滿鮮夏姿 (16)

安西冬衛 文並に書

鴨緑江と安東

「どうでございました。昌慶苑は、もう、あンないゝところは、東京にもないと聞きましたわ、妾、東京は知りませんけれど」

旅館の女中の、お靜さんといふのが、濡れタオルを持つて來て、運ちやンから「東洋一事務」の引きつゞぎを受けたのか、坐り込んで團扇で私へ風を送りながら、京城名所を一とくさり講演する。

臺灣へ行けば、臺灣の內地人が東洋一をコヂつけて自慢する。朝鮮でもこれだ、共通な郷土自慢性のあるのが面白いと思うた。うき草のやうな「植民地」生活をする內地人にもいゝところがある。

午後九時十分の奉天行きの列車に乘つた。列車は滿員だつた。二等寢臺は一つも空いてゐなかつた。あまり暑かつたので、食堂車の方へ行つて見ると、そこにはダンサーにしては少し品の落ちる、斷髮にワンピースや浴衣がけの十七八から二十どまりの女が七人テーブルを占領して、ビールやサイダーを呷りつけてゐた。しばらくすると、三等車の方から年增女がやつて來て、勘定を拂つてつれて行つた。

「吉林あたりへのしてゆく女たちなンだなア」

女軍を見送る男の客はさゝやき合つた。

寢臺へ歸つて、ごろりところがる、と何處からか、ブウツ……と異樣なひゞきが聞えて來る、一分ばかりしてつゞけさまに起る。怪しから屁だ。寢臺車と屁だ。砲陣地はどのあたりかぬ關係だ。觀測するためカーテンをめくると、私の附近の客も全部首をつき出して笑つてお叩頭し合うたが私の寢臺から三つ目の向ふ上段の寢臺——卽ち高地にその砲陣地はあるらしく、そこだけカーテンもめくらないのみか、音が今度は遠慮勝ちに聞える。

「たまらン——」

陣地下の寢臺から、鬚を生やした男がころがり出て笑つた。

「おい。あンまりうつなよ、K君」

その男は陣地のカーテンをゆすぶつた。つれであるらしかつた。

私たちはまた聲をそろへて笑つた屁といふものは愛嬌のあるものだが——寢臺車の中で、かう、速射砲をブッ放されてはたまつたものでなかつた。

「すまン——すまンがどうしたのか、屁をツボメても出てくるンで君、屁どめの機械はないもンか」

陣地から司令官が首をつき出した。頭髮が三角の、いが栗頭、キヨロッとした顏の男だつた。

それが私たちへ、ペコリとお叩頭してから

「どうも、すみません。はツはゝゝ」

と首をすくめた。

怒る者は誰もなかつた。

「陣地をかへて見よう——」

その男は寢臺から下りて、喫煙室の方へと出て行つた。

あめりか丸船客

【門司特電十一日發】十三日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏

帝大教授近藤金助、國際運輸平松是次、長野商工會頭田中彌助、京都商工理事平田慶吉、橫濱商工理事園田寛、新潟商工理事塚野四郎、大阪商工理事高柳松一郎、會社員山本誠三郎、入江操中野種一郎、濱田藤七、酒井二等主計、杉山大尉、油井德藏、日本商工主事余田新太郎

東天紅 (168)

田中純
林一三 畫

舞踏會にて (八)

豫期しなかつた鮎子の抗議は、女社長を以てひそかに任じてゐた晶子を、たじ〱とさせるに充分だつた。が、それと同時に、彼女は、鮎子と相良との關係に就て、思ひがけない發見を强ひられたやうな氣がしないでゐられなかつた。

實際、彼女は、鮎子と相良との間に、何かの交渉があらうとは、これまで、夢にも思つてゐなかつたのだ。例の會社の披露會の夜、初めて相良の顏を見たらしい鮎子ではないか。而も鮎子は名だたる富豪の令孃であり、相良はと言へば何處の誰とも解らない一ルンペンに過ぎない。何處にどう運命のいたづらが働いたにしても、これほどの隔絶した地位にある二人の間に、交際らしいもの、道が開けやうとは、常識一點張りの晶子には、まるで考へられないことだつたのである。而も、今夜、松波が東京に歸つて行つた留守に、退屈のあまり、一人でこの舞踏會に出て來て見ると、驚いたことに、彼等二人が、親げに踊つて居るではないか?一體、どんな奇蹟が、二人を此處にまで運んで來たと言ふのだらう?

啞然とした氣持の中で、彼女はしばらく、二人が踊り廻るのを眺めてゐたのだ。そして、いろ〱に二人の關係を想像した擧句、二人がたゞ偶然に、この夜會で落ち合つたのだと解釋しないで居られなかつたのだ。偶然に落ち合つた程度の交際ならば、自分が出て行つてもさしつかへないだらう——さう思つて、二人が席に着くのを待つて、現れ出た彼女であつたのだが、今の鮎子の言葉を聞いて、晶子は再び啞然とした。

鮎子と相良との關係は、晶子が想像してゐたほど、あつさりしたものではないのだ。少くとも、鮎子の相良に對する感情には、普通の友情以上の何かがある。少くとも、彼女は、相良のなみ〱ならぬファンなのだ。——さう思ふと彼女は、この際、迂濶には口が利けないと思つた。

「いえ、別に、相良さんの地位をどうかうしようと言ふのではないのですけどれ、たゞほんの形式的に、テストさせて貰はなきやならないかと思つてますの。なにしろ先方は、坂口さんの方から推薦して來てる人だものですから」

晶子は、しどろもどろに、そんなことを言はなければならなかつた。

「だけど、坂口は映畫の素人だつて、あんた、今の今、さう言つたぢやないの。そんな素人の推薦なんぞ、どうして取り上げる必要があるのよ。わたし、あんた方が相良さんをテストしたりするやうならば、こちらから出演を御免蒙らせるわよ。だつて、そんなこと、相良さんに對して失禮ぢやありませんか」

鮎子の言葉には、何處か、駄々ッ子のやうなところがあつた。その駄々が、彼女の心のどの程度の深さから出て來るのか、晶子にはちよつと見當がつかなかつたが、兎に角、社長の孃までが、この會社の事業に對してこんな深い興味を持つて居るのだと思ふと、晶子は、松波に對する打算からも、この駄々ッ子孃の歡心を得て置く必要があると思つた。

「いゝえ。それアもう、お孃さんのやうなお方さへ、そんなに相良さんを推薦して下さるんでしたら私も、どんなにやりよくなるか知れませんですわ。それでは、早速そのことを坂口さんに話しまして問題なく相良さんに、第一回作品の主役を勤めていたゞくことにしますから」

「さうして頂戴」

鮎子が不愛想に言つた時、突然時ならぬ爆笑と拍手とが、そゞろに浮き立たせる樂團の響きを壓して、廣間の隅々にまでどよめき渡つた。

友情以上
相良 鮎子 晶子
相良と鮎子

量刑の中心點 首謀者を主眼とす
五・一五事件の協議會

【東京十一日發國通】五・一五事件に對する刑の量定に關する軍法會議當局と司法部との協議會は既報の如く十日午後一時より大審院檢事總長室に開かれ各關係官出席陸海軍側より公判開廷以來の審理情況並に糾明される事件の眞相を說明したる後、協議に入り民間側被告も軍部被告も同一事件の被告であるから刑の量定上その大綱は大體一致さすべきであるといふ點に就ては陸、海軍、司法部間に何等意見の對立もなく一致したので
一、本件に對する最高刑の基準を何に置くか
二、量刑の中心點を事件の何處に置くか
三、社會的影響力に就て刑事政策上如何なる方針をもつて臨むか
の三點に就て約五時間に亘る協議を遂げ六時三十分散會したがその結果
一、最重刑は死刑を基準とする事
二、事件的には之を集團的行動として全體的に觀察する以上量刑の中心點も當然各人個々の行動を主眼とせずその首謀者に中心點を置く
に大體各部の意見が纏まつたが被告各人の行動に就いて如何に之を見做し如何なる刑を盛るべきかと云ふやうな具體的な事は公判に於て審理された上でなければ決せられぬ事柄なのでその點には全然觸れなかつた模樣である

海軍側公判

【横須賀十一日發國通】五・一五海軍側第十二回公判は十一日午前九時開廷、特別傍聽席には第一師團參謀長秋洲大佐を始め陸軍側特別辯護人中村、大熊、細見三少佐及び辯護人等が顏を見せたので陸軍デーの觀を呈し山岸中尉の長兄九大教授山岸氏が家族席に現れ一般傍聽席も滿員である

古賀中尉に刀劍を贈る

【熊本十日發國通】確な筋より聞くに五・一五事件海軍側被告古賀中尉は事件決行前天草に三度來訪せる事實あり如何なる用件と名目の下に當時現役服務中の同中尉が來島したか不明だが中尉に對し餞別として刀劍を贈つたもの五口あり如何に熱烈なる共鳴者があつたかを物語つてゐる

燈火管制に御參加
葉山の兩陛下

【葉山十一日發國通】葉山御用邸に御駐輦中の 天皇、皇后兩陛下には關東一帶の防空演習第二日目の十日夜も燈火管制に御參加あらせられ午後七時三十分御用邸では完全な燈火管制行はれ同五十五分兩陛下には御用邸裏海岸御茶寮に出御遊ばされ葉山町神奈川縣三浦郡一帶の燈火管制を親く閲せられ同八時六分御用邸に入御あらせられた

帝都、空の護り全し
敵機脆くも敗れて逃亡 防空演習終る

【東京十一日發國通】壞滅か勝利か、九日朝來十度の空襲に脆くも擊退せられ目的を達し得なかつた敵は十一日拂曉に全力を擧げて必死の猛襲を試み來つた、洋上二千海里遠征の面目にかけて死を決して襲來したのだ、攻防最後の決戰は曉の空に嵐を捲いて展開され東京四周は忽ち高射機關銃高射砲亂擊の巷と化し○○を出發した我が防空飛行第○○隊は縱横に敵を追つて走る敵はこの中を愛宕山、丸の內、小石川、新宿を潛りに潛つて毒瓦斯爆彈毒液を投下帝都は一時修羅地獄を現出したが、この頃我が海軍○○隊の敵航空母艦襲擊爆擊隊の拂曉爆擊よくその功を奏し遂に敵は帝都襲擊を斷念して敗走した凱歌を揚げた我が空軍は陸海數十機を以て一擧これを殲滅せんと追擊かくて帝都の護りは全うせられ十一日午前六時劃期的大試練の關東防空大演習は三日に亙る戰鬪を終了して無事幕を閉ぢた

問題の蔦家 廢業を命ぜらる
大連署が諭示形式で

大連檢番の弊風打破のため藝妓置屋蔦家に對し嚴正なる態度に出た大連署保安係では既報の如く司法係と協力關係者の取調を行つてゐたが蔦家管理人柴崎泰彦が保安係に虛僞の文書を提出し、三業組合積立金より不當借出を行つてゐたこと及び抱へ藝妓に對して不當利得を得てゐたこと等種々の取締違反行爲及び詐欺行爲の事實が明白となり、柴崎もこれを全部認めたので遂に斷乎たる處置に出ることゝなり、十一日午前中蔦家名義人淺野留吉に對し、來る三十日までに一切を清算し廢業すべしと諭示の形式を以て廢業を命ずるところあつた

今回の大連署の斷乎たる處置に就いては大檢置屋間に相當大きなセンセイシヨンを捲き起してゐる模樣であるが、大連署としては更に不正事實發見次第引つゞき嚴重なる態度に出ると

匪賊八十三名 死刑を執行
哈市監獄に收容中

【新京電話】滿洲國建國後反滿抗日の旗幟の下に滿洲全國に亘り治安を攪亂し人心を極度に不安に陷れた匪賊はその後着々と日滿官憲の努力により逮捕され滿洲國暫行懲治法によりハルビン監獄に收容處分を受けることに決定して居つたが七月二十八日右犯人中八十三名に對し死刑を執行した旨滿洲國政府より八月十一日發表した

けさ警官練習所入所生來る

滿博 今夜は住吉踊り
場內雨後の爽々しさ

滿博十一日は昨夜來の豪雨に洗はれ爽々しく風また涼しく絕好の滿博日和、一般入場者も多く海城驛主催視察團五十名を始め鐵路總局主催視察團百五十名、金州民政署主催視察團六十五名、鐵嶺視察團百三十名、天津日本人商工會議所主催視察團二十名等各團體が入場し場內隈なく見學し文化の一大殿堂に何れも驚異の眼を瞠つてゐる

……十日の豫定だつた大阪館の住吉踊は雨のため延引されて十一日午後七時からとなつた、大阪名物住吉踊で今宵一夜は賑ふだらう

全國實業學校長會議出席者

來る十七、八兩日新京において開催される全國實業學校長會議に列席すべく大阪貿易學校長佐藤一造氏、大阪城東商業學校長谷岡登氏、關西甲種商業學校長垂水善太郎氏が先發して十一日入港はいかる丸で來滿した

派出所內で 英國水兵が暴行
快樂ダンスホールで たゞ踊りをした揚句

十日午前零時過逢坂町快樂ダンスホールに目下入港中の英國旗艦ケント號乘組水兵八名が酩酊して現れ、散々踊り狂つた揚句ビール代のみを支拂ひ、チケット代を拂はず立去らんとしたので、快樂では之を要求すると言語の通ぜざるに乘じ八名が立ち去つたので快樂では直に逢坂町派出所に屆け出でた、同派出所詰內海巡査が逢廓入口に待ち構へ人力車を連れて來る水兵を止め派出所に於てチケット代を支拂ふやう命じた處英水兵達は何れも机に腰を掛けて大聲でどなり立て果は不埒にも內海巡査を毆打する等不遜な態度に出でたが內海巡査は相手が制服の英國海軍水兵であり、殊に酩酊してゐることとて右の如き公務執行妨害的な態度にもかかはらず事態の惡化を憂慮しおだやかに說諭した上規定のチケット代を快樂へ支拂はせた上午前二時頃穩かに送り歸した

大連商業は 水戸商業と對戰
全國中等大會組合せ

【大阪十一日發國通】十二日より甲子園において開戰する全國中等學校野球大會の組合せは左の如く決定した

▲十二日
佐賀師範―横濱商業
鳥取一中―敦賀商業
善隣商業―中京商業

▲十三日
明石中學―慶應商工
盛岡中學―浪華商業
水戸商業―大連商業

▲十四日一勝者戰
栃木中學―大分商業
北海中學―平安中學
松本商業―大正中學

▲十五日
秋田中學―郡山中學
松山中學―嘉義農林

リ大佐遭難說

【ロンドン十一日發國通】北極圈横斷米歐連絡航空路を開拓せんとし努力を續けてゐるリンドバーグ大佐夫妻がグリーンランド、ユリアネハーブよりアイスランドへ向け出發後墜落慘死したとの報昨夜深更全歐洲に傳はつたが大佐夫妻は無事であつた

水兵監視係常置さる
大連署が警告

右八英國水兵の亂暴事件の報告を受けた大連署高等係では英國旗艦乘組水兵が市內飲食店に於てしばしば酩酊の上亂暴を働き、又タクシー、馬車、人力車等の乘り逃げの如きは枚擧に遑がない有樣なので十日午前中英海軍の名譽と日英親善の上より見て考慮されたいと英國領事館に警告を發したところ午後英國副領事ディニング氏はケント號參謀アムストロム氏と共に大連署を訪問、宋光高等主任に面會して從來の英水兵の行狀に關して遺憾の意を表し、更に今後は英國軍艦入港中は自發的に海務協會シーメンスホーム內に水兵監視係を常置し晝夜を分たず水兵の取締りに當る旨を述べて歸つた

なほ外國艦隊員の當地に於ける亂暴は今回が初めてではなく、常に入港每に起る問題であるが右は上海、香港等無規律な支那の港町と同樣、日本の行政下にある大連も無規律なものと感違ひして自由に振まふものであると見られてゐる

新京に強盜頻發
拳銃を發射して脅迫

【新京電話】十日午後八時十分ごろ附屬地日の出町二ノ十六貸家業馬蹄亭(四六)方へブローニング拳銃を所持の滿人四名組の強盜現れ二名は屋外に見張りをなし他の二名は屋內に入り拳銃二發を發射し家人を脅迫し金百圓を強奪逃走した

又同日午後八時二十分頃城內大經路十六號地荷馬車業馬澤林方に拳銃所持の二名組強盜押入り金四十五圓、金指環一個時價二十圓、金腕環一個時價十圓を強奪逃走したが急報に接し新京署及び領事館警察署で犯人嚴探中

拐帶犯人が療病院へ
僞名して入院

市內磐城町二七藤田政太郎方店員原籍愛媛縣伊豫郡郡中町日山清高(二五)は去る七月二十日集金百七十圓を拐帶家出し市中徘徊中赤痢に罹り安藤義夫と僞名して療病院に入院加療中十日に至り漸く大連署員が發見午後舟曳刑事がサイドカーにて療病院にかけつけた處、安藤こと日山は幸ひにも全治して正に退院を出るところであつたので有無を云はさず取押へ、日山は療病院から直に留置場入りとなつた

大鱶から頭蓋骨
魚市場から水上署へ

十一日早朝廣鹿島附近に於て約六十貫の大鱶を滿人漁夫が生捕り魚市場に陸あげ早速料理した所腹部より頭蓋骨現れ、一同驚愕し魚市場では直に水上署に屆出でた、よつて水上署では不氣味な獲物にメスをあて白骨に就き再檢討したるも全然分らず最近廣鹿島附近の行方不明者ではなからうかと云つてゐる

海賊の魔手から 山下船長救助
濟南總領事館で成功

去る五月二十三日山東省小清河沖合において漁撈中海賊のため拉致連行された紀伊町田中矩一氏所有第一桂丸(四十三噸)船長山下嘉一氏の救出に關しては關東廳外事課において濟南西田總領事と協力し十日西田總領事は濟南市政部より身柄の引渡を受けた、一兩日休養の上警察官一名附添ひ青島總領事館まで保護送還するとの吉報あつたので當地船主側からは十三日大連出帆の青島丸で身柄引取りのため青島へ赴くことになつた

遭難奇談
匪賊と見えたのが救の神だつた
灤河下の山井氏一行

先月八日熱河經濟調査のため大連を出發した滿鐵囑託山井格太郎氏は日本人として未だ試みたことのない灤河下りを企て三十日灤平發、河を下つたところ途中桑園に於いて匪賊のために捕へられ同行二人の邦人と共に危く命を失はんとしたところ三日目に歸順匪賊のために奇蹟的に救出され十一日錦州を經て歸連したところが救出した歸順匪賊は三日前山井氏等がてつきり敵匪と思つて逃げ出して却てこの災難に遭つたもので會つてみれば命の恩人だつたといふ人貿綺談だ、十一日朝

自宅に疲れを休めた山井氏は語る

灤河は今まで國際運輸が滿洲人船頭を使つて軍糧食を運搬してゐるが日本人は未だ誰も危ながつて通らない、私は折角熱河まで來たのだから是非灤河下りをと思ひ立ち古島、田上兩氏も希望するので同行三十日午後四時灤平を立つた、舟は糧食を運んだ歸りの空舟で十艘一くゝりとして河を下るのだ、普通なら四日目に灤州に着くのだ、第一夜は莊頭營子に宿泊、三十一日八十支里を下つて下坂城に着いた、其處で歸り荷を積むのだ、ところが荷の都合で舟は二、三日此處に滯在しなくてはならない、たまく

我等一行が上陸して步いてゐると土地の衞隊の兵に會つたみると何れも人相が惡いし土地の者に聞いてみると土匪の變身だといふ、とすると夜になれば襲擊されるおそれはあるし遂に決心して一艘だけ離しその日我々だけ先に河を下ることにしたのだ、早々出發して八十支里桑園といふところに來かゝると中洲がある、見ると兵が三人銃を擬して立つてゐるのだ、忽ち三發射たれて遂に捕へられて了つた、我々の持つてゐた金票六百圓餘のほか寫眞、拳銃まで掠奪され身一つとなつて三十支里ばかり岸を遡り副頭目のところに連れて行かれた翌日は

豪雨の中を五十支里嶮山を上り頭目の處に連れて行かれた自分は老人だし途中心臟狹窄症を起しもう駄目だと思つたが、一日には殺されるものと覺悟してゐた、ところが二日山を下つて谷間を何處かへ連れて行かれるのだ、三十支里ばかり步いた頃急に一齊射擊を受けた、自分を引張つてゐた匪賊は劉大人來了と叫び乍ら應戰し出した、そのうち百五十發も射つたかと思ふうちに自分等を引張つてゐた匪賊は何時の間にかゐない、そして前方から日本人はゐないかと叫んでゐる、飛び出して救はれた時は

夢のやうな氣がしたが、さて救つてくれた連中はとみると何と三日前人相が惡いのでてつきり匪賊と思つて逃げ出した下坂城の衞隊だ、よくく事情を聞くとたまく二日に承德特務機關長松室大佐の部下歸順匪賊楊鳳山が下坂城に來て日本人が三名匪賊に拉致されたと聞き其處の衞隊劉隊長以下部下を引連れ自分等を救出してくれたのだ、楊等に護られ五日再び元の下坂城に歸り熱河に戻つたが匪賊と思つたのが却て救ひの神だつたのだ【寫眞は山井囑託】

日滿親善博
明春東京で開催 大衆的に滿洲を紹介

日本實業聯合會主事横溝悲惠氏は來年東京において開催豫定の日滿親善博覽會の要件を帶び十一日入港はいかる丸で來滿した、同博覽會の希望抱負につき船中語る

明春在京の實業團體によつて開催される日滿親善博覽會の要件で來た、それには大連で開催中の滿博を參考にしたいと思つてゐる、丁公使の添書もあるし新京では駐滿大使館や、滿洲國政府要路の後援をお願ひして是非見應へのするものを開きたい、今度の博覽會で一番力を入れてゐるのはこれ迄の博覽會は常に製造を主としてそれを賣り擴める事にめやすをおいてゐたが來春のものは滿洲國の國情や生活狀態等を大衆に知らしめたいと思つてゐる

書籍商座談會

本社主催滿鮮産業視察團中東京書籍店主八名の來連を機會に十一日午前十一時より大連ヤマトホテルに於て滿洲書籍組合長旅順文榮堂主山縣氏その他多數同業者集まり座談會を開催し協議する所あつた(寫眞は座談會)

精動證授與

大連消防署では十一日午前八時三十分より三村正人、渡邊義太郎、韓傳善三氏の精動證授與式を擧行した

天氣予報 十二日

北西の風曇後晴
滿潮(午前二時十五分 午後二時二十分)
干潮(午前八時三十五分 午後八時五十分)

各地溫度(十一日午前十一時)

大連	二三	奉天	二三
旅順	二三	新京	二四
營口	二四	新義州	二四

けふの小洋相場(正時半) 金百圓は一二二七圓八五錢

善鬼惡鬼 (164)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

黒白裏表(三)

「一體何が氣に入らぬのです」

吉兵衛が、樂齋と二人きりになつた時に聞いた。

「何もかも氣に入らぬ」

「貴の兄弟の間に、あり勝ちの我儘勝手と申すものですな」

「そんな簡單な事ではない」

「ではどの樣な事情があります」

「あいつは、兄に向つて柔弱ものと申した」

「その代り、あなたは、五郎兵衛どのを、亂暴ものと仰しやる」

「父のつらよごしだと申した」

「それは仕方がありますまい。劍の家に生れて、劍をきらふからです」

「あいつのために、拙者の片腕はくさつて、ちぎれて了つた」

「はゝ、その事ならば、あなたも、五郎兵衛どのを片腕にしておいでなされました」

「あいつ、まだ〳〵容易ならぬ事をしてゐます」

「容易ならぬ事とは」

「わけは話せない」

「話せないと仰しやるわけは」

「貴公だから云ひますが、あいつ拙者の女房を奪ひ居りました」

樂齋は、お濱が、五郎兵衛と密通してゐるものと信じてゐる。

「本當でございますか」

「本當です」

「そのやうな事は、滅多に口に出さぬものです」

「滅多にいはれぬ事なればこそ、御身、心がいら〳〵するのです」

「私にはそんな事は信じられません。何故ならば、五郎兵衛どのの氣象として、それほどの事を隱して、あのやうな、さら〳〵とした態度はされぬものです。まして」

「貴殿は、依估ひいきと氣やすめで、左樣な事を仰しやるのだ」

「依估ひいきでは斷じてない」

いつまでいつても果しのない話であつた。吉兵衛の方で根負けして、話を、外の方へ向けた。

「今日、尾張殿の御用向は」

樂齋は、けふ尾張大納言家から突然のお召しで、出かけて行つたのであつた。

前々から、上役人に逆らひ、上役人を散々手古ずらした瀧樂齋に向つて、尾張大納言家から突然のよびだしとあるからは、きつと不意打を食はして、縛り上げやうといふのにちがひないと、覺悟をして出かけたのであつた。

一旦は斷らうとしたのだが、理由なしに斷つたら、足下を見すかされるといふ心配がある。たとひ何であらうとも、この兄弟の事については、吉祥院辨道が中に入つてゐるといふ強みがあるので、兎に角、行くだけは行つて見やうといふわけで、樂齋一人、悠々と出かけたのだ。

「思ひがけない次第です」

樂齋はニッコリ笑つて、小脇に抱いた風呂敷包を指さした。

萬一の場合には、エレキテールの機械をつかつて、寄るものさはるものを、二人か三人黒焼にしてやりさへすれば、大抵のへろ〳〵武士は、怖氣づいて、さはれるものでない。其時悠々と引かへして來る、といふ覺悟であつたのだ。

「機械をつかひましたか」

「いや、この機械が思ひがけない働きをいたしました」

「さいふのは」

「瀧樂齋、南蠻直傳の幻術といふのは、一體どのやうなものか奇異を見せてもらひたいといふのが、先方の用向です」

「なるほど、幻術の機械お持ちになつて、好都合でしたな」

「左樣、早速實驗に及んだのですが、家中重役一同、大抵の驚きではない。膽をつぶしましたな」

「なるほど、それで、幻術をどうしやうといふのです」

「傳授をしてもらへまいかといふ話」

「どう御返事をなすつた」

「元より、引受けました。明日から早速、尾張殿家中のものが、見える筈です」

思ひがけない話だ。

新映畫社殘黨 正式に新興入

伊藤大輔日活へ戻り、唐澤弘光技師はPCLへ奔つて新映畫社の殘黨田坂具隆、内田吐夢兩監督、小杉勇、島耕二、瀧花久子等三十餘名は愈々正式に新興キネマへ入社した、而してフリーランサーの形式で新興入りした村田實監督も正式入社の調印成り、田坂、内田兩監督は既に入洛し小杉、島等スターは目下淺草松竹座に公演中の「笑ひの王國」を終了して新興スタヂオに向ふことになつてゐる

近く千惠藏 退院し撮影

去る六月十八日京都府立病院へ肋膜炎にて入院、專ら靜養中の片岡千惠藏はその後の經過良好なので愈々來る十五日退院と決定した、從つて撮影中止となつてゐた稻垣浩監督「國定忠治」完結篇は殘部七カットで、而もあまり動きのあるシーンではないので、身體の調子のいゝ日を選んで撮影、九月には封切することに内定した

なほ去る二日に上棟式を擧行したトーキーステージもその後着々工事進捗して居り、一陽來復明朗千惠プロとなる日も近しと喜ばれてゐる

大連觀世會月並會

來る十三日(日曜日)正午より大連觀世會においては左記番組により薩摩町八三同會所において月並會を開催し來聽を歡迎すると

▲番組橋辨慶、大江山、三輪、蘆刈、安達原、井筒▲連吟海士、蟬丸、百萬▲獨吟鱗通、草紙、洗小町▲弱法師▲杜若▲藤戸▲絃上▲松虫▲松風▲斑女▲遊行柳

本社特選 新棋戰(其三)

先六段△石井秀吉
平手
六段▲石原勇吉

【圖は七四歩迄の局面】△石井氏持駒歩

(石原氏)

△六八銀　▲九四歩
△九六歩　▲四四銀
△六六歩　▲三四歩
△六七銀　▲五五歩
△四六歩　▲七三桂
△三六歩　▲五六歩

【土居八段講評】石原君の四四銀は、味方の角道を留めた理窟の惡い手段なるも、常套な避けて對抗せんとの意味なれば、之れ又實戰に適した新しい試みならん この時、石井君の六六歩は、以下敵に中央の歩を切らるゝ憂へあつて良くない、四六歩と突き敵銀壓迫の意味に指す所である、續いて三六歩は敵に乘ぜらるゝ惧れありて惡い、強く六五歩とつき、角道を通して對抗する方が面白からん

【萩原七段解説】石井氏の六八銀は早計であつた、或は三六歩と突いて敵三四歩その時四六銀と上つて三七桂の活用を圖り攻勢に出る方が先手の德を發揮してよいのである、石原氏の九四歩は、後に九五角の順を避け又端よりの仕掛けを含んでゐるのである、石井氏の九六歩は寧ろ受けないで三六歩と突いて三四歩、四六銀と早く攻勢に出る方が先手としては良策、石原氏の四四銀は後手である故守勢に出たのであるが、三四歩と突くのも一策である、石井氏の六六歩は守勢になり先手としては感心出來ない、敵の四四銀を壓迫する意味に早く四六歩とつく方が良かつた、石原氏の五五歩は四四銀の捌きを作る意味である、この順になつては石井氏が後手で先手を取つた樣になり、石原氏の六六歩が守勢になつた原因である。

滿洲博覽會の白眉 大阪館の陣容

滿洲大博覽會々場内に豪壯な建物で君臨する大阪館は十日大阪デーとして華々しく宣傳した内容外觀ともに一大偉容を示す大阪館の出展は左記の如く大阪府の一流商店を集め總ゆる物產を網羅してゐる

大阪館出品者一覽(ケース順)

塗料顔料　日本ペイント株式會社
齒料用器具　合名會社大阪森田齒料商店
金物　合名會社宮崎商店
ペイント製品　石川ペイント製造所
金屬板金屬加工品　日本伸銅株式會社
エナメル、ワニス、ラッカー　合名會社川上塗料株式會社
卓球用具　武川新七商店
蓄音器　船岡商店蓄音器部
明色白粉及美顔化粧品　株式會社桃谷順天館
化粧品　中山太陽堂
家具セット　内外木材工藝株式會社
日米佛特許、能勢式廻轉抽籤器　東洋抽籤器製作所
毛布フトン　西川甚五郎商店
羅紗　梅村衛平商店
毛布、敷布、メルトン　服部慶次郎商店
ストーブ金物　株式會社瀛淺七左衛門商店大阪支店
錫製品　錫半本店
印刷インキ　大阪印刷インキ製造株式會社
履物　大阪履物同業組合
株式會社竹内商店
合名會社山本政商店
合名會社米谷本店
後藤定吉商店
靴　大阪靴商同業組合
合資會社丸三工業所
スタンダード靴株式會社大阪營業所
島本商店
難波靴鞄商店
株式會社飯田定助商店
石原儀助商店
明石屋商店
鞄　大阪鞄商同業組合
株式會社林五商店
西川政次郎商店
朝部合名會社大阪支店
河野虎一商店
平瀬正造商店
株式會社加藤忠商店
高尾長行商店
田中英太郎商店
中川太七商店
中野八十吉商店
松村兵次郎商店
松下作次郎商店
名村音次郎商店
油脂蠟　新藤商店大阪支店
タオル　大陽織布株式會社
羅紗既製品　株式會社天野商店
レース　合名會社出口レース店
皮革　由良商店
電燈照明器具　株式會社島田硝子製造所
押型硝子食器　三好硝子製造所
別珍コール天　株式會社梁川商店
皮革塗料　小林商店
繃帶材料　合資會社今永商店
眼鏡　合名會社共同眼鏡商會
化粧品　株式會社巴屋化粧品製造所
粟おこし、福おこし、大黑　小林林之助商店
工藝品　大阪府工藝協會
大阪府工業獎勵館・工業產業獎勵部
尚美堂
山岡光盛
前川紀一郎
中村平兵衛
今井榮吉
大園壽郎
角谷辰二郎
中島保美
中島光雄
中央アルミニユーム株式會社
守田誠信
田邊竹雲齋
田中主水
吉田岩平
津山宗七
赤松榮七
森高商店
林田伊三郎
昆布　大阪昆布同業組合
前田松三郎商店

日本海產工業株式會社
水量メートル　森田猪三郎商店
株式會社大阪機械工作所
宣德、銅器　井口銅器商店
清エナメル金鋼　吉村清司商店
吸取紙、鳥之子紙　門田合名會社
紙ヲ主題トスル科學的工產品　清水義寛商店
金屏風及衝立　山本庄助商店
公社債印刷見本　株式會社昌榮堂印刷所
手藝材料　松山彌五郎商店
鏡　先田與助商店
坩堝　正盛館坩堝製造所
調味料　大阪調味料組合橋本惣七
マニラロープ　笹村製綱所
マニラロープ　大東製綱株式會社
マニラロープ　前田製綱株式會社
フクロクストーブ　福祿商會大阪營業所
金庫　旭金庫工業株式會社
オールスチール金庫　吉光金庫店
荷車　山本治三郎商店
荷車　播磨重吉商店
ステッキ　森田伊之助商店
理髪器具、化粧品　萬伸社商事部
刃物、金物　北村宗十郎商店
農業藥品　日本農藥株式會社
袋物　永田商店
可鍛鑄鐵製品　株式會社濱寺製作所
印刷製本機械　本多印刷製本機械製作所
度量衡器　白井度量衡器製作所
汽罐模型　汽車製造株式會社
綿糸綿布　岸和田紡績株式會社
大尺布　泉州織物株式會社
大尺布　合資會社信洋織布工場
毛布　島野毛織工場
麻糸　東洋麻糸紡織株式會社
タオル　大黑タオル合資會社
細布　株式會社岸村商店
別珍綿、ビロード　惠美壽織物株式會社
文化糊第一算盤ポプライン外　文化糊株式會社
綿糸加工品　藤洋行
ベアリング　S・K・Iグベアリング製作所
線香　堺線香同業組合
鬼頭勇次郎商店
中田作五郎商店
津川甚七商店
伊藤清左衛門商店
野村七兵衛商店
緞通　大阪府緞通同業組合
山野五郎造商店
阪野佐吉商店
龜井松之助商店
氏田宗吉商店
合名會社高野商店
菊水組合
眼鏡　増永幸八商店
茶　柴谷大郎兵衛商店
作業服　合名會社北野本店
醬油　河又醬油株式會社
酒　大塚三郎兵衛商店
味噌　河盛庄造商店
自轉車　合資會社日ノ本鐵工所
スコップ、シャベル、農工具　株式會社淺香本店
金物　辻經婚商店
打刃物　小田垣英治郎商店
打刃物　味村廣助商店
自轉車部分品優良品同盟會
島野鐵工所
高木鐵工所
新家自轉車製造株式會社
濱華リム工場
合同スポーク營業所
ラクダ印チェミ　大阪織物株式會社
羅紗綿布　株式會社宇佐見商店

綿糸、綿、帆布　近江帆布株式會社大阪出張所
織物　稻西合名會社
絹糸、毛糸、人絹　株式會社藤井商店
關東織物　外村與左衛門商店
織物　外村市郎兵衛商店
呉服綿布　株式會社市田商店
呉服木綿　合名會社西健商店
呉服、木綿、麻布　株式會社森五商店
輸出織物　瀧定合名會社大阪支店貿易部
綿布　株式會社富永商店
織物　株式會社丸紅商店
毛織物　新興毛織株式會社
毛織綿布　長井佐兵衛商店
子供服地シャツ　増田芳商店
ハンカチーフ、タオル　合名會社吉崎商店
ワイシャツカラー　株式會社トミヤ河井商店
綿布、莫大小　株式會社尾崎商店
洋反物　合名會社野呂克商店
洋反物　河田合名會社
洋反物　株式會社松田宗商店
綿布洋反物　合名會社高岡商店
洋反物　合名會社寺庄商店
洋反物　株式會社伊藤萬商店
洋反物　株式會社山口商店
洋反物　合資會社多田利商店
洋反物　合名會社伊藤新商店
洋反物　株式會社田村駒商店
毛斯綸　大阪毛斯綸同盟會
株式會社伊藤萬商店
合名會社市田喜商店
河田合名會社
株式會社田村駒商店
合名會社高木靜商店
合名會社野呂克商店
株式會社松田宗商店
株式會社湊商店
合名會社伊藤新商店
戸出物產株式會社大阪支店
河田經吉商店
合名會社高橋商店
株式會社長尾商店大阪支店
株式會社山口商店
合名會社寺庄商店
合資會社杉村商店
綿布　株式會社西武商店
モスリン、綿布、富士絹、人絹加工　合名會社市田喜商店
綿ネル、綿布　丸篤合資會社
綿ネル小供服　合名會社須田德商店
綿布　合名會社大五商店
アルミ湯沸　關西アルミニユーム湯沸工業組合
日東アルミニユーム製造所
合資會社大京アルミニユーム製作所
池田アルミニユーム製造所
株式會社大阪アルミニユーム製作所
高田アルミニユーム製作所
琺瑯鐵器　近畿琺瑯鐵器工業組合
日本エナメル株式會社
東亞エナメル株式會社
岡本製造所
石川琺瑯工場
長澤琺瑯合資會社
關西琺瑯合資會社
伊藤琺瑯株式會社
三重琺瑯株式會社
三隆商會
大阪琺瑯株式會社
天國琺瑯製造所
米原製作所
淀川琺瑯製造所
信和琺瑯製造所
鉛筆　江藤株式會社
杉本要治郎商店
萬繁商店
刷子　日本輸出刷子工業組合聯合會
小松基祐商店
松川兼吉商店
原松太郎商店
前山喜次郎商店
頴谷利之商店
吉田重作商店
大阪工業用刷子工業組合

櫛　宮塚虎吉商店
岡村清一郎商店
八木宗一商店
櫻井幸次郎商店
市岡庄治商店
尾形金之助商店
藤田庄藏商店
松島和助商店
足立導三商店
近藤菊次郎商店
足立延平商店
日本輸出セルロイド櫛工業組合
奥村八五郎商店
西田文七商店
日本セルロイド製品株式會社
前田セルロイド工業所
成田商店
吉川貞藏商店
中村誠七商店
小山定號
平山建治商店
武内八兵衛商店
濱田義隆商店
南海セルロイド工業所
末光商會
紙谷秀雄商店
嘉田小一郎商店
伴平一郎商店
北川正號
田中信雄商店
輸出向鏡　合資會社椋本號
魔法瓶　同山中辰商店
大尺布　田治米織物會社
大阪染工合資會社
細布　株式會社稻畑染工場
白木綿　中山定次郎商店
輸出向メリヤス　合資會社川島好商店
毛布　日本毛布敷布工業組合
又一商店
帽子　株式會社堀拔帽子製造所
同　株式會社樋口商店
同　株式會社高橋製帽所
同　高野製帽株式會社
帝國製紙株式會社
手巾　合資會社樋口俊介商店
パッキングケース　聯合紙器株式會社
アルミニウム製品、アルマイト　株式會社日本アルミニユーム製造所
クラブ化粧品　中山太陽堂
鞄革具　中家淺楠商店
國旗優勝旗　合資會社田中旗店
硝子瓶　德永硝子製造所
拵柄　合資會社大平工業所
鋼製保管庫　伊藤喜商店
蓄音機　ペンギン商會
刃物　酒井色義本店
白鉛白粉光明丹　合資會社荻田商店
ストーブコルク飯櫃　白神鑄造所
センターストーブ　山本最商店
染色加工品　合名會社市居染工場
塗料　合名會社三木笑魅館
紙製函　帝國紙業株式會社
櫛刷子　要彌三郎商店
タイガー計算器　タイガー計算株式會社
アルミニユーム製品　高田アルミニユーム製作所
泉一印醬油　泉醬油株式會社
アルミニユーム製品　株式會社大阪アルミニユーム製作所
メリヤスその他　中川伊作商店
鋒印香辛調味料　合名會社今村彌商店
清酒都菊　合資會社肥塚商店
カタン糸　日本カタン糸株式會社
寫眞臺紙アルバム　合資會社西井市松商店
アルミニユーム製茶鍋火鉢　朝日アルミニユーム器製造所
タオル湯上　濱速綿纖株式會社
藥種貿易　株式會社安住大藥房
印刷用ローラー　株式會社中田瑞穗堂
清酒澤の鶴　石崎株式會社
福おこし、粟おこし、大黑　小林林之助商店
サンライス印紙底金　吉年可鍛鐵鑄造所
塗料、顔料　日本ペイント株式會社
亞鉛引平濱板、鐵線　日本亞鉛鍍株式會社
印刷用インキ　黑龍インキ製造株式會社
印刷　永井日英堂印刷所
金鳥蚊取線香、ベルメル　大日本除虫粉株式會社
人造絹糸　日本人絹聯合會
印刷機械　杉本鐵工所

石油會社設立申請 資本金五百萬圓

一氣呵成成立を豫想

満洲石油會社設立の計畫あることは既報の如くであるが、その後、満洲國、軍特務部、満鐵および内地側資本家との打合せも完了し、設立に關する認可申請書は既に關東廳に提出され、同廳經由拓務省に送られたので、今月中には認可が下り新會社は一氣呵成に成立を見るものと豫想されてゐる、新會社の内容は極秘に附せられてゐるが、資本金は五百萬圓見當で、満洲國、満鐵及び内地の石油關係業者が全株を負擔し一般公募は行はぬ模樣である

静岡産緑茶が市場開拓に

中村組合長一行來連

満洲國へ緑茶の大進軍、貴族院議員茶業組合長中村圓一郎氏は組合參事加藤徳三郎氏、日本紅茶會社員清水俊二氏等一行四名と共に十一日入港ばいかる丸で來連したが中村圓一郎氏は語る

今度は單なる視察旅行だ、静岡としては今迄満洲に對し緑茶、紅茶を殆ど出してゐなかつたが、時勢の力に乘つて新興満洲をよき市場にしたいと今度積極的に乘り出す事になり、その下準備のつもりでやつて來た、御承知の如くさき立つ問題は關税の問題でゆつくり折衝したいと思つてゐる、静岡の輸出茶は

漸次 素晴らしい成績をあげ新しい販路としてはアフガニスタン、ロシア、アフリカ等にどし〳〵出してゐる、昨年の全額二千五百萬斤これを國別にするとロシア五百萬斤、北アフリカ二百五十萬斤、アメリカ、カナダで二千萬斤と云ふ工合でアフガニスタンの如きは昨年から新しく取引が出來たもので、静岡に常駐員が居る位である、主として緑茶、粉茶それに目立つて賣れ出したのが紅茶で將來も紅茶に力を入れたいと思つてゐる、尚自分はこちらは全く初めてで

非常 な期待を持つて來てゐるが、満洲國の一流實業家には是非會つておきたい、二週間位で新京邊りまで行き朝鮮廻りで歸る　政界の模樣？まづ鈴木、若槻兩總裁の入閣で一段落といふところがおちだらう、それに荒木陸相が頑張つてゐるから此内閣は相當永續きするものと見られてゐる（寫眞は向つて右より二番目中村氏）

大連管内 加工鹽状況

満洲における再製鹽、加工鹽、芒硝は主として大連民政署管内において製造されるが、本年上半期における成績を示せば左の如し

上半期中再製鹽の製造をなせるは日本人一、満洲國人三にして生産高百九萬四百十二斤に上り昨年同期に比べ五千二百二十二斤を減少した▲加工鹽としては食卓用瓶詰させるもの二封度入二千八十三個、一封度八千百二十二個、半封度入四千百四十四個の製造あり主として大連市中に販賣された、次に芒硝は市内三協公司において鹽酸製造を營む副産物として芒硝を生産し、四十萬一千二百五十斤の製造を見たが、これに使用せる原鹽は四十萬九千六十斤にして鹽酸は六十七萬七百八十封度を得た、而して芒硝は市内昌光硝子會社の熔劑として需要され百斤當り二圓二十錢見當の相場である

中銀の農耕資金 貸付一先打切る

各省共順調に進捗

【新京電話】全満農民救濟のため満洲國政府の大英斷に依つて斷行した農耕資金二千萬圓の貸付は順調に進捗、農産補付も豫期以上の好成績を擧げ、大體所期の目的を達したので近く貸付を打切る筈であるが黒龍江省は貸付豫定一千萬圓に對し約七百萬圓奉天省は三百六十萬圓に對し二百四十萬圓程度の貸付を完了し、吉林省の約五割を除き奉天、黒龍江兩省は約七割以上に達し非常に好成績を示してゐる

全満運送聯盟會 十一日創立

大同團結案が具體化

運送業者の共同利益増進、同業者の親睦等を目的に全満各地所在運送業者の同業團體が設立されてゐるが、これら各團體は何れも地方的の同業團體に過ぎず、運送業の如き性質上鐵道の補助機關として甲地より乙地に

更に 丙地にと運送區域が二地以上に跨るを原則とするに拘らず、その間各地の同業團體間に直接の連絡なく同業者は勿論一般荷主の不便尠からず、更にこれら各種の同業團體共同の利害問題についても統制機關なき結果團體的行動に遺憾の點尠からざるに鑑み大連運送組合では兩三年來これらの不便不利を排除し、業務上の連絡統一、改善、各組合間の提携、全満同業者の福利増進を目的として全満運送業者の大同團結を策しつゝあつたところ、種々の事情で進行が妨げられてゐたが、最近に至り急速に具體化し、十一日大連商工會議所で發會式を擧行するに至つた、會の名稱は全満運送聯盟會と稱へ

本部 を大連に支部を全満主要驛にまた必要に應じ出張所を置くがその事業として

一、鐵道の補助機關としての使命遂行に要する事項

二、社會の福利増進と業態の圓満なる發達を期するため必要な事項

が擧げられてゐる十一日の發會式では聯盟會の憲法となるべき聯盟規約、支部細則、出張所細則の原案につき討議を加へ決定するが聯盟會規約綱要は左の如くである

▲組織　満洲に於て運送營業を行ふもの（満洲人を含む）を以て會員とし、各地代表を以て構成する評議員會を以て凡ての事務を遂行す

▲役員　會長一名、副會長二名、事務理事一名、理事十五名（各地支部長を含む）監事三名、評議員若干名を置きまた役員の決議により相談役顧問を置くことを得、會長は本會を代表し業務を統轄、本會の財産を管理し、副會長は會長を輔佐し、會長事故あるときは副會長がこれを代理し、事務理事は會長の命により常務を總覽し、事務を執行、正副會長事故ある場合はこれを代行、理事は重要事項を審議し監事は理事會の事務を監査す、評議員は各地の代表者とし本會の根本義を協議す、任期は何れも一ケ年

▲會議　定期及臨時總會、理事會、役員會の四種として定期總會は毎年五月本部に開催豫決算、會費徴收、本會財産上に關する件、規約の改訂増補、其他重要議案を審議す、役員會、理事會は必要に應じ招集、本會の業務執行上必要なる事項を審議す

▲支部　出張所に關しては別に規定す

日英民間協議と人絹除外問題

外務省ヂレンマに陥る

【東京十一日發國通】曩に英國商相ランシマン氏が我が松平大使に提唱せる日英民間協議の討議内容としては、我國で單に綿製品のみに限定すべしと主張したるに對し英國當業者からは人絹並に綿織物をも併せて討議すべきことを要望してゐた、然しながら我が民間に於ては元來人絹の競爭國は歐洲ではドイツ、イタリーのみで英國の機業は問題で無いにも拘らず英國側は殊更我が人絹をも問題視するは我が方の立場を不當に壓迫するものであり、英國側の態度は極めて横暴であるため、來るべき協議會に人絹をも討議事項とすることは斷じて反對であるとの強硬な態度を持つて來た、然るにロンドンに於ける門野顧問及び松山商務官は單獨で英國側に對し、人絹をも協議事項とすべき内約を與へると共に他方我が外務省に對しては若し日本が人絹を加へることに同意せざれば、英國側は一方的に人絹關税を引上ぐべき形勢にあるを以て此際日本當業者に勸告して協議會に加入せしむべしと勸説して來た、仍つて外務當局は豫め我が人絹當業者側の最後的態度を確めることなくして人絹加入は大體差支へなき旨を英國側に非公式に回答し置きたるところ、今回當業者側の頑強なる反對に遭遇し前回の回答を訂正せざるを得ない狀態となり、外務通商局は今回協議から人絹除外方を英國側に要請することゝなつた

綿業代表送別會

十日工業倶樂部で開催

【東京十日發國通】日本經濟聯盟日本工業倶樂部日本貿易協會東京商工會議所の四團體聯合主催の下に十日午後四時から丸の内工業倶樂部で今回日英並に日印協議會に綿業代表として出席の爲渡航する一行の送別會が開かれた、來賓として岡田源太郎氏外四名（日印協議會代表）倉田敬三氏外七名（日英協議會代表）の諸氏出席、主催者側大橋新太郎氏外九十名出席、大橋氏先づ挨拶を述べ代表一同を激勵した、次いで紡績聯合會阿部委員長は謝辭を述べ、次いで代表側より岡田、八木、井上三氏起つて所感を述べ岡田氏は「英國に對し日本綿業の實際を示して我々の立場の闡明に努力する心算である」と旨述べた、なほ日英協議會代表は十一日日印協議會代表は二十四日出發する豫定である

將來も積極的進出する

大阪鐵工所阿部氏來連

十一日入港ばいかる丸で大阪鐵工所常務取締役阿部嘉八氏來連した船中語る

今度は忙しいので約一週間程の豫定ですが、從來満鐵へ車輛を納入して居り、第一回六十輛、第二回百十五輛の注文を受けて居ります第一回の分は既に濟んで居り、第二回の分も殆んど濟んで居ます内地でも鐵道材料等多數出して居ますが、こちらでも既に鐵橋材料を出し將來も積極的に進みたいと思つて居ます

絹業界窮境披瀝

關税緩和方要望の意圖　東都織業商代表者等來連

十五日より開催される日満實業懇談會は各方面より期待され日満一流實業家の顔揃へを見る筈であるが、十一日入港ばいかる丸でその先陣を承つて京都商工會議所の代表西陣織物商組合長渡邊部二氏、京都輸出絹織物組合長渡邊嘉平氏議員米田宗義氏等が來連した一行は交々語る

出來れば新京迄行くつもりで居るが、目的は懇談會へ出席の爲だ、京都から質問意見としては現行の満洲國輸入關税中、京都産業の大宗とも云ふべき絹布、人絹織物が從價四割五分、生産税五歩合せて五割と云ふ他の織物に比し著しく差別的高率にある事は心外であると云ふので、即ち此種織物を奢侈品視せる爲に他ならないのだ、要するにこれが爲め一般満洲國人をして消費を減殺せしめ、日常生活上服飾の向上を抑壓し文化の恩澤を奪ふ結果となるわけで我國と最も緊密な關係にある満洲國が不當の關税を實施する事は我が絹業界の世界的發展を阻止せる事を裏書きするものである、殊に多年營々として我が機業の確立の爲活動し來れる在満邦人婦女子にとりてはその重要な必需品たるこの種服飾品の消費に際し五割高と云ふ不當なる關税を強ひられるとは實に不合理と思はれる一面、我國經濟事業よりいつても近年世界各國の關税引上或ひは輸入防止に因り大打撃を蒙れる我國絹業の窮境を打開しその更生的發展を期する事は刻下の急務だと信じてゐる

大連管内 農作物作況

大連民政署調査＝管内における七月中の農作物作況左の如し

一、普通作物　小麥は上旬收穫を終了し粟は中旬より包米高粱は何れも中下旬より出穗を開始した、上中旬の高温乾燥のため地下水低き高地等は甚しく生長を害され一般も葉の捻れたる程の乾燥にて一時は非常に憂慮されたが下旬の時々の降雨にて恢復生育却つて旺盛となり好調である

二、特用作物　陸地棉は中旬までに中耕除草及び培土作業終了し中旬より開花を始めた、生育順調であるその他も同樣好調である

三、水稻及水利　先月より引續き順調なる發育にて中旬の高温乾燥も大したる影響なく灌漑水も豐富である

四、蔬菜　胡瓜は大體收穫を終り秋胡瓜は目下本葉四五葉乃至七八葉を發生し生育良好、茄子、トマトなど最盛期を過ぎ西瓜、胡瓜、南瓜、越瓜などの最盛期にして市價も昨年より一二割方高く作柄も良好にて好調である、白菜、大根も下旬より播種を開始した發芽良好、灌水も目下順調である

五、果樹　下旬より早生桃の收穫を開始し月末よりボツ〳〵天津及び上海水蜜桃の收穫を見、市價貫當り約一圓五十錢より二圓四五十錢にて取引されつゝあり、その他果樹の摘果も終了し好調である

六、桑樹　桑樹は上中旬の旱魃に災され枝條の發育を害されたるも下旬の降雨にて順調の生育に復し良好なる生育を爲しつゝあり

採木公司緊急對策を講究

【安東發】鴨緑江採木公司直營材の着筏は其の後上流増水のため皆無で、市中の製材業者は對岸新義州より原木を買入れ入註に應じてゐたが最近はこれでも需要を満たすに至らず、入註を拒絶してゐる模樣であるが、採木公司では現在長白帽兒山に採伐原木約五十萬尺締停滯の有樣で、最近上流の減水匪賊の妨害も緩和されたので、十日頃より流筏するとの通知に接しこれが順調に着筏を見次第、安東の製材界は俄然活況を呈するものと見られてゐる

シムラ會商中税率を引下げぬ

印度商務長官が言明

【ロンドン十日發國通】印度商務長官ボアー氏が過日三宅總領事に對して、シムラ會商中は印度政廳としては十月十日の期限後と雖も税率を現在以上に引上げぬ旨言明した事實があるが、これにつき英本國政府からも保證を得る必要があるので、松平大使は目下英外務當局と折衝中である、而して英國政府としては問題が印度の財政問題に屬する故、印度政府さへ承知すれば、之に異議は唱へぬ意向であると確聞する

アメリカの景氣はどう動く（下）

——ともあれ劃期的試練——

第二部は公共事業振興の部分である、それは——

一、道路、公園、公共建築物、河川港灣の修築、住宅新築、軍艦建造等を大々的に遂行する。

一、この費用として三十三億ドルの公債を發行する。

一、これには利拂及減債基金として一ケ年二億二千萬ドル要るがこの費用捻出のため法人所得税の引上、ガソリン税の引上を行ふ。

この法案は五月十七日提出、同二十六日下院通過、六月十日上院通過、同十六日大統領の署名を得たが、それに先立つて執行機關が出來上がつてゐる、所謂復興局がそれで局長はヒュー・ジョンソン氏、顧問委員には商務、農務、勞働、内務各省長官が連なつてゐる三百の同業組合は既にその新規約を政府に提出し、他の三百は目下作成中である。政府は先づ鋼鐵、石炭、石油、紡織、自動車の五大産業を重視してゐる。

◇

この法律は大統領のブレーン・トラスト——「頭腦帷幄」——の錚々レキスフォード・タグウェルの理論を基礎として編んだものだと言はれてゐる、タグウェルはコロムビア大學經濟學教授、計畫經濟の大家である年齒四十一、自由主義者ではあるが急進主義者ではない「資本主義は産業を社會化する事によつて進化する」と言ふ信條を持つて居る、氏の理論はその近著「産業統制」の内によく具現されてゐる。その要旨はかうである——

産業は前進する、機械化や合理化には色々な弊害があつてもこれを容認しつゝ進むより他はない、但し從來の樣な個人の利益本位ではいけない、アメリカの産業には大きな變動があつたが社會組織はそれに連れて變化しなかつた、このため内的壓迫が爆發して全社會機構が破壞せんとしてゐるのである、今日に於いて狙ふべき所は微々たる失業救濟とか購買力の増進とか言つた古めかしいものではない、實に經濟的安全そのものである、これを實現する途は國家計畫經濟の遂行である、總ての大規模事業を中央政府の監督指導下に置き、平衡の採れた國民經濟案を樹て、政府統制の下に新資本を發行し、物品に對する必要とその生産手段及生産費を調査して適當の物價統制を行ひ、一方賃銀統制により勞働者の賃銀が適當の水準以下に落ちない樣にしなければならぬ。

◇

以上タグウェル氏の所説に對して、アメリカの經濟評論家スチュアート・チェースは評して、曰く「タ氏の說く處を要約すれば、價格、賃銀、資本發行の統制により從來の自由市場を破棄するのであるから、所詮は資本主義の破棄に歸着する。たゞ氏は停車場の改築はしても列車は運轉する、停車場を破壞したり列車の運轉を止めたり、さやうな一切新規蒔き直しをやらうといふのぢやない」といつてゐる。ともあれ現在のアメリカは、國内の景氣が如何にせば振興せんかについてあらゆる研究を重ね、これを試みんとして居る。

大興股份公司

株式賣出しを準備中

大興股份有限公司は從來満洲中央銀行において經營して來た附帶事業を切り離しこれを繼承すべく資本金國幣六百萬圓全額拂込濟（一株の金額國幣五十圓、株數十二萬株）を以て設立されたのであるが同社では近く株式の一部を一般に分布する目的から之が賣出しの準備中である、同公司の營業範圍は

一、質屋業、釀造業、製油業並に雜貨買賣

二、財産の管理及代理業

三、公債、社債券其他有價證券の募集並引受

四、前各項に附帶する一切の業務

であるが、本社を新京に置き新京、吉林及ハルビンに支社をチチハルに辦事處を置き其他主要都市に營業店六十五軒を設置し就中質業五十五軒、高粱酒釀造工場四ケ所、麥酒釀造工場一ケ所、製油工場一ケ所を經營し尚大連、ハルビン、新京及吉林に代理業を營み楊家大城子、樺甸及雙陽において雜貨買賣を兼營し恩官銀號の業務を整理統合し廣汎な營業を行ふもので將來の不良資産も切り捨て冗員も淘汰した後であるから、將來の業績は有望視され、株式賣出しも相當人氣を呼ぶものとみられてゐる

日満懇談會一行 關東廳で歡迎

十五日より大連に於て開催される日満實業懇談會の三日目十七日は一行三百四十餘名自動車に分乘して旅順訪問戰跡を視察するが、關東廳では特に長官々邸に午餐會を開催して一行を歡迎すると

大紡非常時對策

【大阪十一日發電】大阪紡績は棉業非常時の一對策として經營の多角化につとめ一齊に新らしき纖維工業に進出しつゝあるが尚は日本紡織もステープル、ファイバート洋毛工業等に着手した

鮮銀券發行週報

【京城發】

一、銀行券總發行平均高　一〇二、四五四、〇一七

内

正貨準備發行平均高　五二、六三三、五六四

保證準備發行平均高　四九、八二〇、四五三

二、週末銀行券發行高　一〇一、七四六、八八二、八〇

黄塵

◇…満洲中銀の農耕資金貸付を一先打切ることゝしたさうだ、最初の豫定は總額二千萬圓だつたが、貸付開始以來農作の植付狀況も順調に推移、旁ら許資金不必要の情勢となつた結果であるらしい。

◇…各方面からの報告によるとことしの南北満農作は大體に於て良好で先づ平年作を豫想されてゐる、去年の匪害に加ふるに水害があり、慘害の甚だしかつたことに比べればことしは正に豐年ともいふべきもの、これで省民が抃舞しなければ結局濟度しがたいものといつてよからう。

◇…近ごろ腑に落ちぬことの一つは市内の店舗が案外賣上げに惠まれて居ないといふはなしだ、ホテルといふホテルが満員すし詰の盛況を見せる程多數の觀光客が入り込みおまけに博覧會といふ大きな景物があるのにこの狀態とは如何にも不思議だと一店主が沁々こぼしてゐた。

市況（十一日）

市場電報（十一日）

銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	一八片一六分一
同　先物	一八片八分一
紐育銀塊	三六仙八分三
孟買銀塊	五五留比一六分七
スチール	四〇弗〇分〇
アナコンダ	一七弗三分一
英米爲替	四弗四九仙〇分〇
米日爲替	二〇弗二六仙
米支爲替	二六弗二〇仙

神戸日米

回	値
第一回	二〇弗〇分〇
第二回	二〇弗〇分〇
第三回	二〇弗〇分〇

棉花　●米棉

限月	値
現物	九仙六五
十月	九仙七五
十二月	九仙九七
一月	一〇仙〇五
三月	一〇仙一八
五月	一〇仙三九
七月	一〇仙九〇

定期喰合高

品目	數量
大豆	三六三〇車
高粱	一〇八五車
豆粕	四〇一千枚
豆油	七一五百箱

豆粕生産高　七千枚　三軒

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別指定場所 金二圓六十錢 二割以上加算
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

外務當局の焦慮! 憂鬱・シムラ會商前奏
『協定不變更要求』を英認めず 松平大使通牒手交

松平駐英大使

【東京十一日發國通】日英日印通商問題に關し松平大使は九日午後英國ランシマン商相代理ウイルソン氏を訪問し帝國政府の通牒を手交したが之に對する英政府の回答は未だ到達せず外務當局も二十四日の澤田寺尾兩代表の出發を前にして焦慮して居るがシムラ會商に關し外務當局の要求しつゝある

一、シムラ會商の成果に對してはロンドンに於て何等變更を加ふることなき事

一、シムラ會商繼續中に現行日印通商條約失効期が到來せる時は通商暫行取極めをなす事

の二點に就ては英政府の滿足なる回答は殆ど期待し得ず、殊に前者については英國側は印度の對外條約決定權は英本國に歸屬し英本國議會の協賛を經れば有効とならずとの主張を漸次表面化するに至つたのでシムラの日印交渉は一種の豫備會商たる性質範圍を出でざる事判明した、外務當局のロンドンに於て内容を變更せずとの要求の如きは事實上行はれざる事確實となつたので外務當局は狼狽して居り其の成行き注視されて居る

政府の入閣懇請理由

【東京十一日發國通】鳩山文相が鈴木總裁の無任所大臣としての入閣に對し齋藤首相に慫慂するところあつたことは確に同問題を具體化せしめた觀があるが、鈴木總裁自身としては入閣に反對しても黨内の事情にして入閣を可とするものが多くなつて來た時には客觀的情勢に動かされて自然入閣の已むを得ざるに立ち至るものと見られてゐるが、而も政友會として鈴木總裁を入閣せしむるについては無條件入閣は至難であり、總裁を入閣せしむるだけの重大政策の確立を政府において考慮せねばならぬが、この重大政策は政、民兩黨を滿足せしめ、若槻總裁の入閣を理由附けるものでなければならぬ、この政策については現實を離れた遠大性のものでも面白からず、卑近な點では現に政、民より閣僚を送り居ることゝて、政府では相當苦慮を重ねてゐるが、結局非常時日本における政府を最も強化せしめるといふ單純なる意味において先づ鈴木總裁に對し齋藤首相より入閣を懇請する手續きに出るのでないかと見られてゐる

政界の焦點・無任所相問題
政府と民政との橋渡しは永井拓相 首相總裁會見プログラム

【東京十一日發國通】無任所相問題に關する政友會の意向は大體確め得たが若槻男の入閣に對し最近民政黨側では政友會と政府との政策協定その他の問題について種々議論があるので齋藤首相としては鈴木氏との會見後に若槻男を訪問しその意向を聽取すると共に永井拓相を介して無任所相問題に關する民政黨側の意見取纏めを依頼する筈

少壯代議士入閣反對 鈴木總裁に進言

【東京十一日發國通】政友會少壯派の岡本一巳、森昇三郎、中野勇治郎、篠原義政、宮崎一の諸氏は十日午後三時東京驛發にて湯河原に避暑中の鈴木總裁を訪問、無任所大臣問題について黨内の軟論や政府の議會切拔けのトリック等に乘ぜられず、黨の精神面目の上より總裁が裁斷を下した本旨と其後屢々總務會議として聲明した趣旨の通り斷乎入閣問題を一蹴し既定方針に邁進されたいと激勵する所あつた

齋藤鈴木會見 來週中の見込み
その前に首藏相協議

【東京十一日發國通】無任所大臣問題は政府の政治的準備行爲が着々として進捗し十日の鳩山文相と齋藤首相の會見に依つて政友側の動向に對する見極めもついたので、この問題の主唱者たる高橋藏相に對して齋藤首相は十二日葉山別邸に避暑靜養に向ふついでに高橋藏相を訪問し鳩山文相より進言されたる政策協定問題その他に就いて詳細に報告し、藏相の意を徵し協議打合せを遂げる事になつた、この兩相の會見結果により來週中に齋藤首相は鈴木總裁と會見懇談する事となろう

あるから假令早晩具體化するとしても之が實現に關しては各方面に難色あり、延いて今後相當紆餘曲折を免れぬものと觀てゐる

政民兩黨の政策協定が先決
民政黨幹部間の意見

【東京十日發國通】鈴木總裁の無任所大臣入閣問題については政府對政友會の政策協定が先決條件である旨傳へられてゐるが、之に對し民政黨では幹部間に相當強い反對意見がある、即ち政府は鈴木總裁を入閣せしめんがため單に政友側の希望を容れて政策協定を爲すとすれば、續いて起るべき若槻總裁の入閣に際しても民政黨と政策協定を爲すべき用意あるか何うか、又政府が兩派と個別的に政策協定をしてもこの間根本的に異るものあるを以て豫じめ政、民兩派間の政策協定を遂げてからでなければ却つて不都合な結果を招來する惧れがある、從つて兩黨總裁が無任相として齋藤内閣を強化擴大するため入閣するなら無條件とするか、或は之に先立ち政、民兩黨間に政策の協定を遂げて臨むかゞ必要であるといふにあり、松田幹事長の如きも無任相問題は未だ現内閣の對内策と共に政友會自身の對内策のための宣傳の範圍を出でないやうで

「增税と官業收入の」確保を期すべし
(中) 貴族院議員 菅原通敬氏談

財政計畫を根本的に立て直すといふ事については何人も反對のない處であらうと思ふがその方法を如何にすべきかといふ事について勿論行政の整理、政費の節約は必要であるけれども財政の基礎は歳入即ち確定歳入である、故にこの歳入制度を確立して置くといふ事は最急務であると思ふ、蓋し財政の根本は常に入るを計つて出るを制することでなければならない

× ×

近時の財政のやりかたは私の所謂金融財政に墮してしまつて動もすれば財政の基礎たる歳入制度といふものを等閑に附し去つてゐる何でもよろしい單に收支の辻褄を合しさへすればそれで宜しいといふやうな風がある、これは甚だ私は悲しむべきものであると思ふ、歳入制度の根本根源をなすものは申すまでもなく租税收入と官業收入である、故に歳入制度を確立せんとすれば税制々度の根本整理と官業制度の整理擴充とを行はなければならぬ、從來行はれた税制整理なるものは減税にあらざれば歳入に增減を生ぜざる限度においての整理であつて、歳入の基礎を確實にするといふ目的を以て行はれた整理といふものは一度もなかつたと見てよろしいのである、從つてその整理なるものは何時でも姑息に終つて根本的整理と見るべきものはない、高橋藏相は税制の根本的整理をするため税制整理準備委員會を設けられたので私の希望するが如く歳入の基礎を確實にするやうな案を作るものと信じてゐたのに今の處私の期待するやうな案を得ず高橋藏相は依然として增税は經濟界が漸く回復の緒についてゐる今日、折角伸びんとするその芽生えを刈りとるやうな事になりはしないかといふ考へを持つて居る事である

× ×

藏相の言はるゝ如く若し忍び得るものならば忍び、延ばし得るものならば進んでこれを延ばして行つて宜しいのである、更に增税をなさずにすむならばそれは極めて良政である、しかしこれは通常の場合にいふ事であつて今日の如き非常時の場合にいふべき事ではない、今日は公債の發行は既に限度を超えて所謂財政の基礎は危殆に瀕してゐるのである、この狀態を見て國民は自分が自分の懐ろを肥しつゝあるのであるからといふて國家の急に應ぜぬやうな者は一人もなからうと思ふのである、國民は皆國難に殉ずる決心と覺悟とを持つてゐるのである、斯樣な場合においては何れの國においても又何れの時に於ても先づ增税を行ふといふ事が定石であると私は信ずるのである、高橋藏相は過般の議會で日本の國民は今は皆腰の立たぬ病人であるから增税に堪へぬといはれてゐるけれども斯かる議論は私は國民の愛國心を發揚せしむる所以でないと思ふ、國民は皆腰の立たぬ病人ではない、又腰の立たぬやうな病人があるならばそれにまで增税を負擔させよといふのではない

× ×

今まで既に擔税力に餘裕を持つてゐる者がある、又新に擔税力を大いに加へた者もあるのは事實であつて私はこの近年の經濟界の變動と擔税力の變化とは却て税制の根本的整理を斷行する絶好の時期であると見て居りこの際相當の增税をする事は單に財政上の効果あるのみならず心理的效果を齎し國民をして時局に對する自覺心を促すといふ事は政治上思想上から見ても必要な事であると思ふ、又歳入歳出の開きがあまりに多いから增税しても燒石に水だ、それで赤字公債を驅逐することは出來ないから增税しても仕方がないといふものがあるがこれは恰も一杯の飯を喰ふだけでは飢を[illegible]すことは出來ないから一杯の飯は喰はぬといふのと同じで遂には餓死を免れぬことになるだらう、私は歳入歳出の開きが多ければ多い程增税の必要があると思ふのである

支那、我漁船入港禁止
我方條約違反として抗議

【上海特電十日發】國民政府は今回日本漁船に對し各港入港を絶對禁止するに決定し、各海關に命じて一齊に取締りを命じた、これは日本の漁船進出に悲鳴をあげた支那の當業者が、政府を動かしてこの暴擧に出でしめたもので、この處置は明らかに條約違反であるからわが當局は嚴重抗議を提起するが、一方内河航行權の回收運動とゝもに國民政府がいよ〳〵露骨に排日政策を決行せんとするものとして注目される

停戰協定地區に今や一兵を見ず
保安公隊が治安維持

【新京電話】停戰協定成立後日本軍はさきに聲明せる如く日本軍の長城線内に完全撤退を終つたが、長城南方にあつた石友三軍は八日玉田に撤退を終り、保安公隊の名の下に非武裝地區の治安に當ることゝなつた、又丁强年も同じく保安公隊に加入し、李壽山軍は八日から奉天省内の朝鮮國境附近安圖縣内に移駐を終つた、これにより所謂協定地區は一兵の武裝兵も見ざる情勢になり、今後は支那側の非武裝地區は保安公隊の手により同地區の治安維持に當るはずであるが、關東軍では日本側が右の如く完全に協定を遵守する上は今後如何なる事態發生するも右は支那側の責任なること明々白々なりとしてゐる

棉麥借款へ猛烈に反對
取扱を支那人へ

【奉天電話】宋子文がさきに米國より借款した對支棉麥借款第一次輸送の棉麥五萬八千俵は上海のアメリカ、イギリス商人をして委託販賣せしめることになつたので同地支那商人に俄然猛烈な反對が起り數日前市商會においてこれが對策のため協議會を開き反對決議を財政部宛てに提出せんとしたが右會員中には宋子文一派のものが中間にあつて中央軍の軍費を充實せしめるためやむなくこの擧に出でたものであると懷柔につとめ今回は單なる抗議に止め第二回目よりは支那商人において取扱はしめることにして一先づ落着した形であるが要するに今回の宋子文對米借款は支那一般商人に猛烈な反對氣勢が持ち上つてゐる

支那外人顧問特派 ソ滿の離間を策す
滿洲國政府の嚴戒

【奉天電話】南京政府は滿洲國の現狀と將來の對滿支政策その他日滿關係主としてソウエート聯邦と滿洲國の實情を調査せしめるため政府の諜報蒐集機關である情報局顧問露人ムラチコフを滿洲に特派することになり在支ロシア人が反滿運動に關係した現況は一段落を告げ餘熱のさめたる機會に近く天津經由入滿しハルビンの向ひハ市で日滿諸關係及び北鐵問題たの情報を蒐集する使命を受けてゐるので滿洲國としては嚴戒中である南京政府としては飽まで北鐵問題につきソ滿の外交關係を離間する運動に力め各種の反宣傳機關を計畫中である

日英綿業戰のチャムピオン 故國を出發
東京驛頭見送り熾ん

【東京十一日發國通】今秋ロンドンに於て開催せらるゝ日英民間協議會に日本綿業代表として出席する岡田源太郎、三宅乘太、三村和義、川口政雄、玉垣德藏の五氏は愈々十一日午後零時半東京驛發臨港列車で出發した日英綿業戰の白熱化の眞只中に渡英して英國綿業と膝を交へて解決の途を見出したいと重大使命を帶びる代表一行の出發とて驛ホームには紡績業者、貿易業者等の各關係者財界知名の士外務商工關係官等多數の見送りがあり代表一行を鼓舞した、臨港列車は一時十八分横濱港着一行は午後三時出帆の秩父丸に乘り込んで故國を離れたが紡織聯合會の阿部委員長神阪理事を始め代表の家族等は横濱迄見送つた、尚一行は米國經由九月四五日頃ロンドンに到着の豫定である

三土鐵相 書記官長會見

【東京十一日發國通】閣議散會後三土鐵相は堀切書記官長と無任所相問題に關し意見交換をなし協議した

=定例閣議=

【東京十一日發國通】本日の定例閣議は午前十一時より開かれ齋藤首相以下各閣僚(高橋藏相缺席)出席小山法相より新に檢擧せる某事件の内容について報告、荒木陸相より前回に引續き滿洲國の現狀について

日下鐵道線は一、二、三期として計畫を進め一期は既に完成し二、三期計畫を進めつゝあるが出來る限り完成を急ぐ豫定である、尚航空路は滿洲航空輸送會社の手に依つて極めて順調に發達しつゝあり通信は滿洲電信電話會社にて事業計畫を進めてゐる其他各種事業即ち硫安化學工業、昭和製鋼等も事業を進めつゝあり

と報告正午散會した

閣議決定人事

【東京十一日發國通】十一日定例閣議決定人事左の如し

任特命全權公使 ペルー國駐劄(二等) 大使館參事官 村上義溫

依願免本官 休職山梨縣知事 芝辻一郎

馮、南下勸誘拒絶
軍政權接收は了る

【北平特電十一日發】張家口に赴きし宋哲元は馮玉祥から軍政權一切を接收したが、馮玉祥は依然張家口以北に居住を決心し中央からの南下勸誘を一蹴した

丁强軍の配置

【奉天電話】丁强軍の配置は第一操隊灤縣、第二操隊第五區唐山、第六區韓城、第七老莊子、第八區豐潤とそれ〴〵決定した

赤色尖兵
滿洲へ入込む

【奉天電話】ソウエート第三インターの洗煉を受けて滿洲共産黨建設委員代表はソウエート共産黨指導の下に一班五名五班を先發隊として滿洲に特派しハルビン奉天を中心として滿洲國學生に共産主義の宣傳を擴大し反滿思想を抱く分子の糾合につとめ工業勞働者及び北鐵を共産黨細胞の陣營として鐵路總局各線路局從業員に共産主義を宣傳し鐵道の赤化策とゼネストを計畫しつゝあり既にその先發部隊は滿洲に潛入した形跡あり當局では嚴重警戒中である

赤化の策源地

【奉天電話】鮮滿國境ポシエット灣は從來より朝鮮滿洲の赤化宣傳部の策源地として滿洲國成立後も活躍し東邊道方面の鮮匪とも聯絡をとり反滿行爲に出で最近殊に活潑となりつゝあるが一方米國は白系露人間に相當の資本を投下し利權獲得に奔走し赤化運動と資本力の活動は高粱繁茂期の匪賊蠢動とともに注目されてゐる

全國司法會議
十五日より新京に開く

【新京電話】滿洲國では來る十五日より四日間全國司法會議を開催するが出席者は本部より各科長以上地方よりは各高等法院長、高等檢察廳長など十二名で主として新制定法律の起草に關し各方面の意見を聽取し細目に亘り打合せをなすはずである

銅山號事件
判明した内容

【ハルビン特電十一日發】銅山號事件につき調査の結果左の如く判明した、即ち六月二十八日銅山號が段山子に寄港するやソウエート職人イリカトフの密告により武裝せるゲ・ペ・ウ三名ボートにて來り匪賊頭目高に何事か囁いて歸つた、その後高は直に乘組員の武裝を解除しウフトムスキー以下露人十名を拉致しソウエート官憲に引渡した、よつてソ聯官憲の右の處置は滿洲國の主權を侵害するものであり、匪賊使嗾は間接的挑戰行爲なること明白なので十一日施履本外交部代表はスラウツスキーに對し文書にてソ聯側の陳謝と將來の保障と責任者嚴罰及びウフトムスキー以下の引渡しを要求したものである

米海軍新根據地
マグダレナ灣の重要性

【東京十一日發國通】米海軍が大擴張をなす結果メキシコのマグダレナ灣に根據地を新設せんとしてゐるとの情報は各方面に非常なセンセーションを捲き起し就中我が海軍當局はその成行きを極めて重要視してゐる、即ち米國海軍は一九〇八年以來此のマグダレナ灣の重要性を察知し一九〇八年の米國世界一周艦隊は出發前約一ケ月間訓練を行ひ其後も屢々寄港した、昨年の上海事件當時も同一の情報が傳はつたことがある、昨春の大演習は同灣攻防の想定の下に實施された、尚マグダレナ灣より太平洋左記主要根據地に至る哩數左の如し

▲パナマ二、四三〇▲ロサンゼルス六七〇▲サンフランシスコ一、〇三〇▲布哇四、八六〇

記者採用

本社編輯局に於て記者數名を試驗の上採用します、資格は大學、專門學校卒業又は同等程度。志望の向は來る十五日迄に履歴書自己の寫眞並に短文一篇(題材隨意)を[illegible]出されたし。

昭和八年八月十一日

滿洲日報編輯局

社說

歐米化支那と資本主義

吾人は曩に支那が東洋精神を忘れて歐米化せんとしつゝあると說いた。然らば如何なる姿によりて之れが顯はれるかと云へば、蓋し歐米資本主義の征服を受け、支那自身が歐米資本主義の分家の如き姿によりて顯はれるであらう。思ふに支那的の軍閥主義は既に早く行詰り、最早破產したと云つてもよい。清朝は一大官僚閥であつたが、それが革命によりて分解し、一時軍閥萬能時代を現出した。それは北京の共和政府時代である。共和政府が倒れて南京の國民政府時代になつては最早軍閥時代は去つた。その軍閥打倒は成功したといふ可く、張作霖の敗死によつて軍閥時代は終つた。それに代つたのは財閥時代である。

◇

國民政府時代になつて、軍閥の餘孽各地に散在し互に勢力を爭つた。蔣介石も亦軍閥の一權威であるが、その中にて財閥の背景を有するものが強く、單純な軍閥は最早勢力を維持し得ない。乃ち浙江財閥の支援を受け之れと離る可らざる關係を結べる蔣介石が獨り其の間に嶄然頭角を現はし來り、單純な軍閥は逐次打倒された。軍人としては敢て蔣介石に劣るとも見えない馮玉祥も李宗仁も、あるかなきかの狀態にある如きは、それに原因する。廣東政府が微力ながらも蔣介石となは對立せんとしつゝあるは、廣東の財閥及び南洋華僑の財閥を背景となすからである。

◇

而して此等の財閥は、何れも歐米の財閥と連繫を有するものである、國民黨は曾て軍閥打倒と共に帝國主義打倒を唱へ、同時に外國資本主義をも排斥せんとしたが、抗日に全力を傾け歐米の援助を求めんとするに至りては、自然に此の資本閥の連繫を通路として外國資本主義が侵入するに至つた。是れ宋子文が對歐米の借款に成功する所以である。

◇

歐米の行詰りは政治に於て形式主義、社會に於て物質主義、經濟に於て資本主義の弊害が極點に達したのがその原因である。日本が目下困窮してゐるのも、萬事歐米主義を取り入れた結果として、此の三方面の行詰りが極點に達したからである。そこで日本主義が起り、東洋主義が起りて之れを匡救せんとする。支那の混亂行詰りは曾ては軍閥政治の爲めであつたが、それが破れて歐米資本を入れるとせば次いで來るものは歐米資本主義の害である。丁度今日歐米に見る如き資本主義の害毒を植ゑ付けんとするもので誠に愚の至りといはねばならぬ。孫逸仙が三民主義を考案した際には、明かに歐米の資本主義の害を認め、その弊害を未然に防止し、將來の禍害、不幸な階級鬪爭、社會革命を發生せしめざらん事を念願してゐた。其の事は民生主義の說明にも明言してゐる。今の國民黨が全然之れを忘れ去りたるは實に悲しむ可き現象である

◇

日本が滿洲國の健全な發達を希望するが故に、援助を與ふ可き點は、政治が形式的にならずして內容の善良化に意を注ぐ事、社會が物質主義に流れずして精神的になる事、經濟に於て資本主義に陷らずして全民幸福を目標と爲す可き事である。之れは素より皇道の精神であり、王道の精神であり、東洋主義である。日本が支那に望む所も亦此の三點に外ならず、此の三點の改良ありて始めて日滿支の提携が策し得る。然るに支那の現在の狀況は全然之れに反し、支那の社會の實狀、傳統的精神を忘れ、孫逸仙の遺訓を忘れ、專ら歐米資本主義の膝下に拜跪せんとするは遺憾といふ可く、吾人は支那の將來の爲めに之れを悲しむ。吾等日本人は如何なる場合にも支那の友邦たるを忘るべからず、あらゆる方法を用ひて以上の點に於て支那國民の自覺を促さねばならぬ。

滿鐵新株プレミアム 五圓臺がまづ無難
申込受附第一日景況

四億四千萬圓から八億圓に增資して百二十萬株を一時に公募する日本財界空前絕後の壯擧は豫定のごとく十一日から內地では東京、大阪、名古屋のシンヂケート銀行團及び主な株式取扱ひ團體、滿洲では鮮銀の大連、奉天、新京各支店で華々しく申込み引受を開始した。これより先き滿鐵では邦人全體の滿洲および滿鐵に對する關心を喚び起すため、又國家の配當保證のある滿鐵株を國民大衆に分散するため前例を破つて成るべく多くの株主を造るべく一口最低五株までの申込みを受けることゝし全國ほとんど全部の新聞に廣告し又ポスター十萬枚をバラ撒いてこれまた空前の宣傳を行つてゐたのでその成績如何は各方面より興味を以て見られてゐる、問題はどの程度のプレミアムがつくかで一時八、九圓の呼値が出たが米國株界の不況につれて日本株界一般に沈滯し滿鐵第二新株もその影響を受け十一日東京支社より滿鐵本社への入電によれば申込開始第一日の朝の闇相場は五圓三十錢唱へであつた、しかし應募者は成るべく少いプレミアムで獲得しやうとして形勢を觀望する傾向があるので實際に應募者が殺到してプレミアムの値頃が大體定まるのは十三、四日ごろと見られそれまでは一種の偵察戰が行はれるわけである、從つてプレミアムがどの程度のところに落着くかは豫斷を許さないが滿鐵の八分配當が當分續くものとして最近の市場金利より見て五圓臺のプレミアムは無難なところで、たゞ財界の一部では昨今の株價は底値と見て居るので先高を見越せば六七圓臺も出るべく、いづれにせよ前例のない經驗だけに關係者はいづれも緊張して結果を待つてゐる

應募希望者は形勢を觀望
大連に於る應募狀況

大連における滿鐵第二新株の申込みは豫定の如く十一日朝來鮮銀支店扱ひで開始された、第一日だけに應募希望者も形勢を觀望するもの多く千八百株で締切つたがプレミアムは五圓臺のものが多く中には一圓五十錢などゝいふのもあつたが大體五圓以下は失格するものと豫想されてゐる、滿鐵社員は第一回拂込後身元保證金に代用することが出來るので應募者が相當ある見込みだがこれまた十三四日ごろ大勢を見定めた後に出動するらしく第一日は待機の情勢であつた

割當株式數通知
社員株主案外少し

滿鐵の舊株所有者に對しては八月十日現在數に應じて二株につき一株の割合で第二新株の分配を行ふので滿鐵本社證券係では社員株主の所有數の調査に當つてゐたが十一日夫々割當株數の通知を發した これによれば社員株主は最近の滿鐵株の値上りで手放すものが多かつたので案外少く株主數約二千人所有株數四萬八千九百四十株で從つて第二新株割當數は二萬四千四百七十株であつた

東京 五、六圓搦み

【東京十一日發國通】滿鐵增資新株の中公募の分百二十萬株は十一日から賣出を開始し全國六十二の申込み取扱所で一齊に受付けてゐるが何分公募株百二十萬株の他社員並に舊株主割當の二百四十萬株を控へてゐる尨大な株數であり且つ最高價格から募入するプレミアム附申込みである關係上蓋開けの十一、十二日は地方からの小口の申込みと大口申込みのほんのプレミアムの氣配探りの前哨戰程度に止まつてなり未だ大勢を觀測するに足る程の申込みはなかつた十四日〆切りの十五日にプレミアム價格の見定めをつけての大口、小口の申込みが殺到するものとみられる尙蓋開け十一日午前の山一證券[illegible]銀申込み分のプレミアムは五六圓搦みである

英の對印政策 遂に武力へ
反英運動に大彈壓

暫く鳴りを鎭めてゐたインドの空氣は最近ガンヂー氏の再投獄と西部國境方面におけるバジョール族の反亂と相俟つて又復注目を惹くに至つた

◆

ガンヂー氏が約一年半振りにエラウダの監獄から釋放されたのは去る五月八日の事である、同氏が放免せられてよりこの七月末まで國民會議派の決定に基きイギリスに對する非軍事不服從運動は中止せられてゐたが、その間ガンヂー氏をしてインド總督との間に所謂「名譽ある平和」の爲めに折衝せしめる事となり、ガンヂー氏より直接ウイリンドン總督に對して會見を申込んだのであるが、最近總督はこれを拒否したのである

この結果再び不服從運動を大々的に開始すべく、一般民衆の協力を得る目的でガンヂー氏以下數十名の間に本月一日早曉を期し一大示威行進が目論まれてゐた、これを知つた當局は先手を打つて同日午前一時四十分を期し一擧にガンヂー氏夫妻、秘書その他三十二名悉くを一網打盡とした

斯くて一九三〇年四月カンベーの製鹽地指して行はれた大示威行進にも比すべきこの計畫は畫餠に歸したのである

◆

然らばガンヂー氏を中心とする國民會議派の將來はどう發展するか、インドにとつて未曾有の恐怖時代とまでいはれた昨年一月四日以來インド當局は冷酷氷の如き態度を以て會議派に彈壓を加へて來た、現に去る五月、ガンヂー氏が釋放せられた當時、殆ど全部の有力な鬪士は捕はれの身となつて居り、國民會議派としては手も足も出ないといつた現狀で、先月プーナに開かれた全印國民會議派大會に於ては非軍事不服從運動の撤回をさへ唱へられた程であつた

◆

傳へらるゝ所によればガンヂー氏今次の逮捕は普通法によつて行はれたものであり、今後國民運動より手を退く事を條件に早晩放免せらるゝものと見られてゐたが、此の條件に服從しない爲め遂に公判に附せられ卽決で禁錮一年の判決を申渡された

◆

玆に注意すべきは從來都市斷行等によつて會議派に直接同情の態度を執り來つた各地に於いて今回は僅かにボムベイ綿塊及び棉花商市場が形式的に八月一日のみ休業した外何等の反響をも呼ばなかつた點である、この點に關してボムベイ電報は左の如く報じてゐる

これはガンヂー氏の信望失墜—國民會議派の運動衰微と彈壓の奏功を物語るものである、斯くて政府の裏面の巧妙なる奸策と深刻な不景氣に影響せられて一般は今更獨立運動でもあるまいとの考へに轉向しつゝあり、これは消極的乍ら政府に對する服從を意味するものである

尤も八月四日からは一時中止されてゐた國民會議派のイギリス製品ボイコット見張人配備が再びボムベイにおいて開始せられイギリス品を取扱ふ商店の前にはこれ等見張人の姿が見受けられるやうになつたといふ、然し當局はこれに對しても直に彈壓の手を下し早くも四日綿布市場の見張人九名を逮捕したと

斯くて兎も角も彈壓は着々成功しつゝありと見る事が出來るが、當局は更に兵を進めて反英熱高き西部國境のバジョール族に迫つてゐる、既に精銳なるイギリス空軍は同地方に空爆を開始したと聞く

イギリスがインドを以て帝國の一部とした一八五八年、ヴイクトリア女王は「インド土人と雖も今後イギリス國民として一視同仁の惠澤に浴すべし」と聲明したが、その後こゝに七十五年、イギリスの對印政策も未だ武器を以て臨む時代を脫しない

お斷り 本紙二面所載の「滿洲新聞業法」の記事は一時休載

運賃の統制を特に要求の意向
實業懇談會內地側出席者

日滿實業懇談會出席者は十日東京發一路來滿するが、その懇談內容の內「滿蒙諸鐵道の運賃統制に關する件」は對滿貿易上相當重要視されてをり、右に就て內地側の主張する點は左の如きもので之に對して滿洲側が如何なる態度に出るか成行は注目されてゐる

滿洲國の成立以來、その諸鐵道の管理經營は滿鐵に委任せらるることゝなつたが、從來滿蒙諸鐵道に於ては運賃に關し種々の不利不便を感じ、之が改正を必要とするもの多々あり、例へば

一、貨物運賃等級表の品目種別及等級の區分少き爲に生ずる荷主の不便及運賃負擔の不均衡

二、遞拂制なき爲運賃比較的高率なること

三、近距離運賃相當高率なるに加へて遠距離遞減步合僅少なる爲貨物運賃の負擔大なること

四、旅客運賃に遠距離遞減法なき爲旅行者の負擔過大なること等の諸案件あり、更に最近に於ては

五、地域的運賃統制の問題

六、地域別品目別の特定運賃問題等あり、現に新京、雄基間の運賃は新京、大連間に比し甚しく割高である爲新線建設の利益を殆ど享受し得ない實情にあり滿鐵當事者に於いても之が改善策並に運賃統制策等につき考究中のものである

白系集團移民
興安省三河地方

【奉天電話】興安省北部分省三河地方に滿洲國に歸化した白系露人集團移民部落を設くることになりキビール奉天代表モスコレーフ氏と元南京政府顧問フーウーベット氏はハルビン代表キイスリツイン氏とゝもに同地方を最近視察し準備を進めつゝあり、これが具體化せばソウエート革命以來祖國を追はれてゐた海外放浪者百有餘萬の白系露人の安住所が得られる譯で白系露人等はその成功を祈り滿洲國の王道精神と民族の救濟に對して非常な感激をなしてゐる、なほ三河地方はソウエート領と國境を接してゐるので嘗て赤軍のため數百名の白系露人が政治的反感から慘殺された歷史的印象の地であり白系露人としては三河地方に有力なる滿洲國の後援で白系露人村を建設することについては何れも喜んでゐるが同地方は農耕牧地に適し馬の產地として著名であり、ホロンバイル地方滿洲國と非常に密接の關係を有し注目されてゐる

路警隊の指揮系統 二元的と決る
治安憲兵、護路守備隊

【新京電話】鐵路總局は日滿露三國人五千餘名よりなる路警隊を組織し各鐵路に配置し護路の任に當らせつゝあるが從來これが指揮系統其の他の關係から十二分の機能發揮を見るに至らなかつたに鑑み關係方面に於て種々研究の結果自今路警隊は一、治安警察に關しては憲兵の指揮を受け一、鐵路警備に就いては鐵道守備隊の指揮を受けることに決定し機能の完全を期することゝなつた

青田貸禁止
特產出廻期政府對策

【新京電話】特產出廻期も愈々近く例年によつて特產界の活況を呈するのも眞近に迫り關係商人が手ぐすねひいて時節到來を待つてゐるが從來地方百姓の貧困に乘じ所謂青田買付け思惑をなすもの多く、これが爲種々の弊害を生じてゐたが、殊に早急に現金を必要とする百姓達は惡辣なる特產商に足許を見すかされ叩き買はれ彼等をして益々貧困の底に陷れる狀態である斯ては滿洲國の方針にも悖る譯で滿洲國當局として農民の生活を保障する意味に於て場合によつては從來の青田買付を中止すべく目下研究中であるが非常に注目されてゐる

遠藤柳作氏
廿五日新京着任

【東京特電十一日發】新任の滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は愈々八月十八日午後一時牧野秘書を帶同東京驛を出發、途中京都に滯在、伊勢神宮、桃山御陵に參拜の上二十二日正午神戶出帆うらる丸で一路赴任の途につくことになつた、なほ新京着任は二十五日午後の豫定である

阿什河精糖事業復活

【奉天電話】南滿製糖とゝもに北滿唯一の製糖會社である阿什河精糖は時局來閉鎖してゐたが實業廳で調査の結果不利なる會社でないためこれを復活する方針で或は實業部に移管するか中央銀行の手にて整理するか研究中であるが中央銀行が整理するとすれば六百萬元の資本金を有する大興公司の事業中に包括される模樣である

新京憲兵隊長着任

【新京電話】久留米憲兵隊長より新京憲兵隊長に榮轉した馬場中佐は十日午後七時五十分安奉線經由で前任者小山中佐以下多數關係者に出迎へられ着京したが語る

滿洲は初めての所で感想もない全くの白紙だこれからは先輩の指導と在留民諸氏の應援を得て重責を全うしたい

因に前任者小山中佐は十六日午前九時發列車で新任地廣島へ向け凱旋する筈

八相　（投書歡迎）

當業者の立場
自動車營業組合長　藤井保市

◇小型自動車出現問題につき當組合は風評のやうな積極的反對阻止の運動はしてゐません、而も出現の曉現在の半額程度を以て大衆の需要に應じ營業上採算不可能の場合は自然その方に轉向するかも知れないが、この問題は內地において前例があり失敗に歸してゐる、然し當地は事情の差違があるので、充分考究してゐる次第です、只組合としては料金の二重制に依る業態の分界を明らかにし共倒れにならぬやう苦心してゐます。

◇營業狀態と料金關係の異る二種のものが、組合內に出來るのですから道德的理解のもとに行けば交通機關の使命を果し得るが只問題は大衆と業者、從業員の三角相互關係內に新なる問題を提供して苦しめず圓滿なる發達を果さしていただきたいと思ひます。

弱き者女看守
一市民

◇凡そ大連市傭である限り市民は誰しも當局に信賴をおいてゐる然るに現在當局の無誠意には驚く外は無い、市當局は去る五日本欄において聲明したるに拘らず未だ實行せざる從業員給料不拂は如何なる譯なるや。

◇誰しも衣食足つてその最愛の妻を娘を看守に出してゐるのでは無い、貧なるが故に一時的とはいへその生活の計を樹てんとして出てゐるのだ、去月十七日入所以來未だ一錢の支給さへなく貧なるが故にその通勤費にさへ困却してゐる始末、看守の父兄の聲の如何に大なるかを聞かれよ。

◇吾等大連はインチキ大連に非ずグレート大連なるを信じ、市當局を信賴してゐる、市當局の名譽のため大連市の名譽のため誠意あらば市民の前に明答を求む

第四回全滿鐵體育ボール
參加チーム、メムバーきまる

本社主催滿鐵運動會主管の第四回全滿鐵體育ボール大會は愈々來る十三日午前九時より奉天國際運動場において擧行するが申込み締切りの結果左記男子十八チーム女子三チーム計二十一チームの參加を得たメンバー左の如し

◆奉天鐵道事務所　佐々木、糸永、大田、橋本、大山、良島、工藤、城戶、奧田、大川、淸川、吉金、巳斐

◆商事部庶務課　小寺、谷口、原田、江口、松原、久保、小熊、坂卷、中原

◆第一埠頭　島田、岩佐、日原、松井、加藤、山下、奧井、駒田、吉田、後藤、島田、小副川

◆開原驛　西海、阪口、川上、山口、岩田、松尾、佐藤、山崎、米岡、井上、津久井、蛯原

◆鐵道部工務課　井上、神田、佐藤、曾田、稻垣、佐藤、德重、橋本、小野塚、小野川、小森、北村

◆沙河口研究所　兒島、佐藤、百武、小倉、岩橋、木下、元田、富田、中村、松本、岡田、山野

◆蘇家屯列車區

◆大石橋機關區A組　古賀、道具、津田、橋本、矢永、本田、橋田、福田、大塚、小寺、今井、川村

◆大石橋機關區B組　石井、谷戶、浦田、梅北、戶田、佐藤、大平、加藤、田口、田中、藤田、安藤

◆鐵道部經理課　村上、山尾、太田、藤堂、高江、尾田、山下、前川、坂口、齋藤、出井、堀井

◆鐵道工場　二宮、黑瀨、森崎、毛貫、出島、高橋、富永、永富、井上、上田、森川、原田

◆四平街地方事務所　酒井、永井、長槇、長坂、柏木、田井、神谷、石田、石塚、佐藤、德永、岩切

◆大官屯機車區

◆大山採炭所　伊東、荻原、川村、內久保、小關、岩元、瀨戶、松田、植田、荒田、中西

◆製油工場　福田、桑本、松野、大橋、唐澤、大森、滿多野、岩野、難波、林、原、野崎

◆楊柏堡採炭所　安藤、松崎、遠藤、關屋、松本、岡戶、中島、片岡、西山、鈴岡

◆老虎臺採炭所　三宅、津村、藤田、井上、西村、脊島、宗金、松崎、田中、大石、有富

◆計畫部業務課　上野、赤林、山尾、伊藤、石川、迫、柳田、志村、松島、下吉、井上

女子チーム

◆チドリ倶樂部（鐵道部庶務課）　金子、井上、高橋、秋山、富山、松岡、中原、飯野、緒方、伊原、田中

◆雲雀クラブ（總務部文書課）　磯山、龍門、龜頭、井上、布施、荒川、山下、三井、今泉、林、川上

◆沙河口研究所　木佐貫、坂本、早田、藤田、道具、高橋、萩原、田村、植益、沼本、岩橋、永野

倘リーグ戰組合抽籤は當日朝正九時運動場役員席に於いて擧行することになつたから各チーム代表者は同時刻までに集合せられたく同時刻まで參集なきチームは棄權と見做すに付き特に注意せられたし 又正九時半より入場式擧行に付き全出場者參集ありたし

人事

◆荒木利恭氏（本溪湖煤鐵公司技師）十一日入港青島丸で來連

◆增田義男氏（大汽事務）同上

◆久下沼英氏（關東廳監察官警視）十一日午後四時半發急行で北行

◆吉村常次郎氏（滿鐵囑託將校）同上新京へ

◆大倉高商東亞事情研究會一行十名　同四時四十五分着列車で着連

◆高木富五郎氏（中外商業新報外報部長）北支視察の歸途青島より十一日正午着連、遼東ホテル投宿

小觀

米國、メキシコのマグダレナ灣に海軍根據地を設けんとす◆又ワシントン協定に違反して秘密裡にマニラ要塞を擴張中なる事も暴露す◆海軍大擴張、支那との航空協定等、近頃アメリカの海軍熱昂騰して止まる所なし◆張學良の復活には、滿洲國漫然看過出來ずと、力瘤を入れて看て居る◆無任所大臣問題引張り廻さる、政策を持つてはいるならよからうといふところで、鈴木總裁も考へざるを得ぬ◆首領も思ふまゝに動かれず、部下に引廻されるのが政黨の現狀◆併しそれは絕對にいけないと進言する部下もあつて、總裁又もや裁斷を下さねばならぬ事にならう◆民政黨總裁はいつもお附合だけに引張り出され政友會の附錄たるが如く熱り◆汪精衞曰く、對米借款以外に借款談なしと、武器買入れの事實は如何に使はぬといふが、失禮ながらこれはあてにならぬ◆又曰く、馮玉祥が徒らに抗日を大言壯語すると臺灣割讓當時の劉永福になると、思ひ切つてよく言つた。

市況（十一日）

株式　內地强保合　當市區々

內地主力株强保合を入れ當市東新一圓搦み高ながら新豆は二、三十錢安にて五品出來不申

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	—	—
	引	—	—
錢鈔	寄	—	—
	引	—	—
五品	寄	二七六	二八〇
	中	—	—
	引	二七六	二八〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	—	—	—	—
新豆	—	三九	三八	—
錢鈔	—	—	—	—
東新	一八六	一八六	一八三	一八三
滿鐵新	—	—	—	九五

商品　綿糸弱保合　麻袋踉り

大阪三品後場引一圓內外安にて當市聲なかりしも麻袋は踉りにて相當の手合せを見た

◆麻袋定期

銘柄	約定期	値段	數量
麻筋	九月限	三六〇	二〇
同	十月限	三六三	一〇
同	十一月限	三六三	二〇
同	同	三六四	一〇
同	十二月限	三六五	二〇
出來高	八萬枚		

奧地市況

◆奉天奉票對金票	現物	五、九五〇	
◆奉天國幣對金票	現物	一〇〇、六〇	一〇〇、六〇
◆開原國幣對金票	現物	一〇〇、六〇	一〇〇、六〇
◆哈爾濱國幣對金票	現物	一〇〇、四五	一〇〇、四五
◆安東鎭平銀	當限	一、四一〇	一、四一〇
◆ハルビン大豆	八月	六八二五	六八二五
	九月	六九五〇	六九〇〇
	十月	—	—
◆同小麥	八月	—	—
	九月	一、〇二五〇	一、〇二五〇
	十月	一、〇三二五	一、〇二二五

大阪株式（短期）

	大新	鐘紡新	東新	東株新	日糖	郵船	[illegible]	滿鐵	滿新
後場寄	一〇九七〇	二三三四〇	二〇八二〇	不申	一九〇九〇	不申	四三三〇	六七五〇	不申
後場引	一〇九五〇	二三三一〇	二〇八二〇	不申	一九〇七〇	不申	八四一〇	六七五〇	不申

	寄値	引値	高値	安値
大新	一〇九〇〇	一〇八一〇	一〇九〇〇	一〇六九〇
東新	一八九〇〇	一八八五〇	一八九四〇	一八八五〇
鐘新	一〇七〇〇	一〇六九〇	一〇七一〇	一〇六九〇
滿鐵	六七〇〇	六六八〇	六七〇〇	六六八〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	二二二六	二三三〇
九月	二三六一	二三六〇
十月	二三六一	二三六五

神戶期米

限	後場寄	後場引
八月	二二九〇	二二九一
九月	二三三六	二三三八
十月	二三五五	二三六〇

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	二二九〇	二二八九
九月	二三〇〇	二三〇一
十月	二三八一	二三七七

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
八月	二一五三〇	二一四九〇
九月	二〇八三〇	二〇八三〇
十月	二〇二九〇	二〇二七〇
十一月	二〇〇〇〇	一九九六〇
十二月	一九九〇〇	一九八二〇
一月	一九七七〇	一九六六〇
二月	一九七一〇	一九五九〇

橫濱生糸

限	後一節	後二節
八月	八五三〇	八四九〇
九月	八三八〇	八三九〇
十月	八四二〇	八四三〇
十一月	八四一〇	八四一〇
十二月	八四〇〇	八四〇〇
一月	八四〇〇	八四四〇

市場電報

神戶特產

大豆現物	大豆先物	豆粕現物	豆粕先物	滿洲小麥	豆油現物
六二〇	五二〇	一六二	三三四	五六〇	不申

東京株式（長期）

	東株	東新	五品新	五品中	五品先	豆新	豆中	豆先
後場寄	一八五〇〇	一九〇八〇	不申	不申	不申	二一五〇	不申	二一九〇
後場引	一八四七〇	一九〇二〇	不申	不申	不申	二一四〇	不申	二一七〇

東京株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
東新	一八九五〇	一八八五〇	一八九六〇	一八八三〇
鐘紡	二三一五〇	二三〇五〇	二三一九〇	二三〇五〇

大阪株式（長期）

	寄値	引値	高値	安値
鐘新	一〇七四〇	一〇六九〇	一〇七四〇	一〇六八〇
滿新	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇

	後場寄	後場引
大株	一〇九一〇	一〇八六〇

社債繰上償還公告

當社第貳拾四回社債總額壹千五百萬圓也竝第貳拾六回社債總額貳千萬圓也（但シ第參拾六回社債ニ乘換募入分ヲ除ク）ハ來ル九月五日全額繰上償還可致候間同日以降株式會社日本興業銀行本支店又ハ代理店ニ於テ債券（昭和八年拾月渡以降利札附屬）引換ニ元金及左記端數利子金御受領被下度此段公告候也

端數利子

	第貳拾四回社債	第貳拾六回社債
五千圓券	壹百拾七圓五拾參錢	壹百拾八圓四拾貳錢
壹千圓券	貳拾參圓五拾錢	貳拾參圓六拾八錢
五百圓券	拾壹圓七拾五錢	拾壹圓八拾四錢
壹百圓券	貳圓參拾五錢	貳圓參拾六錢

昭和八年八月

南滿洲鐵道株式會社

家庭

滿博目指して雪崩れ込む人の波

海に、陸に……足商賣は大繁昌

華々しい大連風景

▼…滿洲大博覽會も早會期の半ばを迎へていよいよ博覽會氣分濃厚に、内地から、奥地から、南支方面から夥しい觀覽客を毎日吞吐してゐるわが大連市のこの頃の景氣をその表玄關である埠頭方面と大連驛でしらべて見ませう

▼…先づ内地から眞直にやつて來るお客樣の大部分はO・S・Kラインの巨腹で大連に上陸するわけですが、その大阪商船大連支店の昨今は？去る二十三日の開期に先立ち二十日前後からボツボツ内地からの團體が入滿してゐますが十六日大連入港のばいかる丸から八月九日入港のうすりい丸まで十六航海で大連に送られた船客が七千八百七十七名で、これを昨年の同期五千八百三十七名に比較するとまさに二千四十名（約三十五％）の増加を示してゐます

▼…一方陸の玄關口大連驛では七月二十日以來八月十日までに迎へた團體が五十一で二千三百三十四名、一般乘客數（大連驛下車の分のみ）は同じく七月二十日以後八月十日までに四萬九百四十五名で、昨年同期の三萬一千三百六十二名よりも九千五百八十三名（約三十％）の増加といふこれもまた素晴らしい好成績です、この他沿線からバスを利用して觀に來る滿鐵社員やその家族の數が夥しいもので新京發十六時三十分大連驛發翌朝八時の十二列車などはこの種のお客さんで毎列車ともはち切れそうな滿員だとあります

▼…この他天津、上海方面からの觀客を搬ぶ大連汽船でも今回は特別に博覽會見物の特別割引切符まで發行してのサービス振りにこの方面からの觀客も毎船四、五十名は下らぬらしく青島方面に於ける滿博の人氣はなかなか大したものださうです

▼…かうした華々しい滿博景氣はこの數日來とみに各方面からの觀客の激増を見せてゐますが旅順、金州その他附近の都邑から或はバス、或は馬車、或はタクシー、或は徒歩で大連市に流れ込む人の數もまたなかなか見過ごしになりますまい

伸びる電話

需要增えて不足勝ち

居ながらにして遠隔の地に用達しが出來る電話の便利さ、一刻も時を爭ふ株屋さんの生命とする電話！日毎に伸び行く新興滿洲國設立後の電話の狀況はどんなものでせうか

滿洲國の建設による人口の增加と商工業の發展によつて全滿洲市場の電話需要は急に增加して四百五十圓から五百圓の相場で求められた電話も昨年暮から素晴らしい人氣を呼んで景氣よく一躍八百圓に引上げられそれでも不足の好景氣振りを續けました、勿論伸びあがらうとする勢ひをもつて成長し膨脹して行く新興奉天

新京の電話需要も大連同樣夥しいものでやはり不足の狀態にあります、かうした事情を現在のインフレ景氣と物價騰貴から推しても、大連に於ける電話は現在のところ千圓以上の價値を持つてゐる筈なのですが、電信電話會社の設立によつてより安價に手に入るものと一般人の豫想に影響されて八百圓まで引上げられた電話も現在では四つ番で六百四五十圓五ツ番で六百十圓から二十圓に引き下げられ、現狀維持の狀態にあります、滿洲國との通信のより便宜を計るために設立された電信電話會社の設立によつて、どれ程まで電話の値が低下されるか判りませんが

財界に恐い突發事件が起ると豫想しても五十圓から百圓位の差異で現在よりうんと低下するものとは思はれませんし、また大正八、九年時代の樣に五千圓から八千圓までに暴騰した樣な時代も先づありますまい……と電話屋さんの話です

輕くて粋な銀杏返し

◇…大連では商家の内儀さんでも日本髪といへば丸髷にきまつてゐますが上方へ參りますと殊に夏分は涼しげな銀杏返しのお内儀さんをよく見かけます、それも訪問服や御紋付の御盛裝の場合なら兎も角、ごふだんのおぐしとしてなら夏は斷然輕くて粋な銀杏返しをおすゝめします

◇…玉の根がけが粋すぎて若い人くさいと仰しやるならいつそ細い銀のくす引に遊ばして、これにヒスイか白珊瑚珠をたつた一つお挿しになつたら、肌襦袢なしの素浴衣に何とうれしい夏姿でせう

（遼東ホテル美容院磯口逸子さん結上げ）

商品券の使ひ方

これも一方法

中元の贈答に利用される商品券も贈られて早速便利を感ずる事もあれば機會なく一、二年そのまゝ箪笥の奧深く藏つておかれる方もありませう、一寸した事ですが贈られて早速使用しない商品券は賣買人に何分かは差引かれても賣渡して現金を貯金しておいたら、その中には元價通り、或は以上の利子がつき、それ以外に現金で好きなものを他の店から求める便利が得られます、次に經濟に明るい人ですと買物をする場合さうした賣買人から希望店の商品券を定價の何分引かで求めて買ひ物するといつた方法をとります、例へば二十圓の買物をする場合、二十圓の商品券を求めますと三分引としても十九圓四十錢で商品券が求められ、實際は二十圓の買ひ物が出來るといふのです、店によつては三分から七分まで引かれますので利用法によつてはうんと經濟的です

TOKYO TO HSINKING. (3)

N. T. Murad.

The Japan Tourist Bureau

"Would you mind giving me the best route to Hsinking from Tokyo?"

I was at the Japan Tourist Bureau within the Imperial Hotel, that magnificent building in the heart of the capital.

"Yes, from Tokyo to Kobe by rail, from Kobe to Dairen by boat, and from Dairen to Hsinking on the Empire Builder, That would be the best plan."

"Oh! What is the Empire Builder?"

"That's the name of the railway from Dairen to Hsinking operated by the South Manchuria Railway Company. And it is the finest in the East."

"Thanks a lot", I said and got my ticket.

Already I was feeling the thrill of going into the midst of the political controversy in the Far East.

Thus I took my first step towards Manchuria.

連載漫畫 ニッポン太郎ヨーヨーブユウ傳★一刀研ニゐ 第廿八回

ナガイゴムノヒモ！

イッペンカケタコレダケダ！

ドウデスヨーヨージキダーガン！

ウヘエ！スバラシイハツメイダ！

家庭顧問

亂行の相續人を替へたい

【問】兩親に先立たれた一人娘ですが他家へ嫁入る爲に指定家督相續人を定めて他家へ縁づきました、處がその相續人が亂行の限りを盡しますので萬一家名を汚すことがあつては先祖に申譯ございませんから相續人を他の人に替へたいと思ひます、何とか適當な方法は無いものでございませうか（心配女）

【答】**なかなか面倒な問題ですが出來る**

家督相續人を指定した戸主の娘が婚姻によつて他家に入籍しました時は同時に家督相續が開始するのですから、現在では其指定家督相續人は其相續を承認して戸主となつてゐられるものと察します、貴女の希望せらるゝ相續人（戸主）を替へるといふことは單に親子關係を解消するやうな單純な事柄でないから、この場合離緣の訴へに關する規定を適用することは許されますまい、その他には若し戸主が自發的に裁判所の許可を得て隱居の手續でも採らぬ限り離籍又は戸主權を喪失させるべく法律上之を強要する途はありませんただ浪費者は裁判所に請求して準禁治產者の宣告を受けしめ又著るしく不行跡であれば裁判所に請求して親權を喪失せしめ以て家名を維持し家產を保全することが出來ます（寺島田松）

腕や肩から覗く下着紐

これを防ぐには

折角立派なドレスをお召しになつてゐても下着の紐がのつこり腕の方や肩から覗く樣では何割か洋服の價値も差引かれて見られ、また第三者に對しても嫌な感じを與へます、汗のために下着の紐の汚れたのを平氣で出して濶歩しないですむ簡單な方法をお傳へしませう先づドレスと同色の端切れがあれば結構ですが、無い場合は下着同樣純白の薄いものを用ひてもよいのです、ドレスのバンドを兩脇で通す樣な仕掛で下着の肩紐が通る位の長さの紐を二本（平たくほつそり）作り、それをドレスの裏肩に縫ひつけます、一方は縫ひつけてしまひ、一方はホックで止める樣にしておき、ドレスをお召しになつてからこのバンドで肩の下着の紐を一とまとめにしてとめますとどんなに走つても外れる心配は要りません試みて御覽なさいませ

滿日各地版

月給取り希望者の就職口は皆無

事變後約二倍に殖えた邦人に 奉天の就職戰線暗し

【奉天】工業に商業に內地その他から來滿する企業家、一攫千金を夢見て渡滿するルンペン等は逐日その數を增すばかりで奉天に於ても現在の內地人は事變前の二倍に達し四萬に垂んとしてゐる、さてかくの如く急テンポ的に增加しつゝある內地人の現狀を見ると企業家は別としてその大部分を占めてゐる求職者中技術方面及び二十歳未滿の

青年 は比較的就職が易いが技術方面も一部に限られ二十歳未滿の青年も店員位の求人あるに過ぎない、滿洲で最も就職しやすい自動車の運轉手も關東軍自動車隊で二十五名の運轉手を募集した處立どころに三百名も申込者があつたのを見ても如何に就職難に困つてゐるものが多數あるかゞ窺ひ知られる

だから一般のサラリーマンとしての就職は皆無と云つてもよいそして大部分は寄食するか無一文で宿泊所にごろ寢するか無料で歸らうにも歸られず相當學歷のある堂々五尺の男が嚴しい筋の玄關をくゞつて保護願ひ……さもなくば生には換へられませんと惡事を働き思ひもよらぬ暗い留置場に繋がれる身となる……かうした連中が漸次殖えつゝあるのは正に重大社會問題で

當局 に於ても之が對策に腐心してゐるがこれ等の救濟機關として本年四月松島町一番地に大阪屋が一軒あるのみであつた處現在では泉屋、日滿紹介所等四軒となつてゐるしかし是等は何れも私立職業紹介所で主として勞働者階級の斡旋機關であるそれならかうして職を求める人々をどう就職せしめたであらうか大阪屋に聞いて見るとそこだけでも內地人六百人鮮人四百人都合一千人の履歷書がそのまゝ積み重ねてあるといふことだけでも如何に就職が困難であるかを如實に物語つてゐる、大阪屋の主人の話によると

八月の求人申込みとして大學出が一人、工業出が一人、女子ゲーム取五名、旋盤工五名附添婦三名といつた具合であるが男は大工、女は女中だけは就職に困らない、一般にサラリーマンは駄目であるがその求職者は非常に多い、故に乳呑兒を

亭主 に預け女中を働いて亭主と乳兒を養つてゐるといふものも少くない、これは全く就職難の生んだ奇現象でそれでも一家をさゝへて行くだけ感心する

營口港の信號所 一般のため活用

船舶業者の願望成る

【營口】營口航政局にては出入船舶の信號所利用に關し當地船舶業者の依賴により特に便宜上左の事項を取扱ふ事とした

一、入港船信號所通過の時刻を其所屬會社に通知すること
二、出港船の信號所通過及滿潮時其他に關しては問ひ合せある向に對し回答すること
三、入港船信號所通過の際其所屬會社の希望に從ひ所定信號を以て其繫留場を指示すること
四、右事項取扱に關し各船舶會社は所屬船舶出入港豫め當局に通報すること

航路標識改設

【營口】營口航政局は營口港出入船舶の利便に供するため來る八月中旬左記の通り一部航路標識を改設す

一、指導標
(イ) 永遠角下方より中淺灘浮標に至る水道を示すため第四立標を磁針方位西に二三〇呎移し之れと內方砂洲水道指導標の後標(位置は信號所より磁針方位北四十七度東二二六五〇呎)を以て右區間の指導標とす
(ロ) 中淺灘浮標より東淺灘立標及其北東及其北東にある碎氷立標(位置は第三立標より磁針方位北四十六度東一七八〇呎)に三角型目標を取付け右區間の指導標とす
(ハ) 東淺灘立標より中央立標に至る水道を示す爲西水道碎氷立標(前標の位置は永遠角第二立標の前標より磁針方位北八十一度西一二八〇呎後標の位置は磁針方位北四度西三〇五〇呎)に三角型目標を取付け右區間の指導標とす
二、當分の間中淺灘浮標を點燈浮標(明暗紅光)と取換へ夜間航行の便に供す
三、當分の間信號所に白燈二個を連揭し夜間航行の便に供す

立小便一圓也

【奉天】步道に立小便をして科料一圓也……市內琴平町七番地貿易商桑原廣吉(四〇)は九日夜十一時頃街路上に出たまではよかつたが處もあらうに步道上に放尿するのを增田巡査が發見し「こゝに小便してはいけません」と鄭重に注意すると彼は警官の顏をじろりと見て尙も放尿を續けるので「そこに小便をしては困ります」と重ねて注意を與へると「半分出てゐるのに仕方がないではないか」となほも放尿を續けながら「それは何だ派出所に行く必要はない民衆保護の警察官がかゝる暴言があるか」などゝ却て傲慢不遜な態度に出たので遂に申告され十日一圓の科料に處せられた

在滿無籍鮮人の就籍法實施

總督府實施便法決定

【奉天】滿洲水田開發の先驅者たる在滿鮮農中には多數の無籍者があるので之が就籍法に關して在滿朝鮮人民會聯合會では屢々總督府並に關係當局に辦法設定方を請願中であつたが總督府においても愼重考慮の結果大體左記の事項に基き近く就籍法を實施することに決定した

一、明治四十二年四月一日民籍法實施以前に移住した者に付いては法務局の指示せる如く在滿領事に於いて證明書を交付する事
二、民籍法施行の移住者に付いては之を有籍者と認めらるべし而して無籍者に付いては其の親戚知人等の關係より原籍ありと思料せらるゝ關係者各邑面に之を其の原籍の有無を照會調査せしめ無籍者なる事の證明を得た上就籍せんと欲する地方管轄裁判所に申請せしめる事

捧げた純情の代償

彼女にこそ男は當てにならず 遂にドン底の苦界へ

【奉天】純情の愛を求める婦人のこの苦鬪……大阪市東成區今里町山口絹子(二一)は彼女が十九歳の時吉田淸吉(當時二十七歳)と結婚し二年後に勇といふ愛兒を揚げた、新婚當時は淸吉も何一つ道樂もせず眞面目に商賣を營み附近の評判となつてゐたので絹子も「妾ほど幸福なものはなからう」とすつかり夫を信じ夫のために晝となく夜となく殆ど休まず盡して來た然る處元來道樂ものゝ淸吉は段々その性格を表はし遂には商賣も顧みず遊興に身を崩してゐたかうなつた絹子はなほも夫を信じ何とかして正道に返さうとあらゆる方法を講じ手をかへ品をかへつくしたがその甲斐もなく淸吉は他に情婦を作り家にさへ歸らなくなつた

そのうち愛兒の勇を失つた絹子は新婚の夢もさめ悲歎のドン底に落されて仕舞つた、そして樂しかつた結婚生活を淸算せねばならなくなつた、他に賴る身寄のものもない絹子は先づ生きる道を滿洲に求めて昭和六年單身來滿し撫順のカフエーで女給として働いてゐたそのうち彼女の純情にほだされて足しげく出入する若い男があつた共に語し共に身の上を語り合ふうち互に逢瀨を樂しむ仲となつた絹子もこの人ならと第二の白羽をその男に立てたもの、半ケ年もたゝぬうちその男は來ないやうになつたのみかパッタリ消息さへ絕つた、二度まで純情な愛を失つた絹子はそれから全く自暴自棄となり撫順の某料理店で酌婦といふ人生の苦界に身を沈めてしまつた、その後人傳により以前カフエーに來て呉れたその男が奉天にゐるとき、現在の商賣のつらさとその男に逢ひたさのため九日無斷家出し來奉したものゝ手配により市內霞町虎屋旅館に投宿中取押へられ奉天署で保護を受けてゐた係官の取調べに對し「妾はどんな事があつても撫順へは歸りません」と駄々をこねてゐたが、十日引取りに來た樓主から「お前の希望に添ふやう話をつけるから」といふ條件づきで漸く樓主につれられて歸つて行つた

左腕に重傷を負ひ 豪膽！片手で操縱

凌源附近で平中尉機

【奉天電話】平長一中尉操縱松本大尉同乘八八偵察機は十日午前六時凌源〇〇に連絡のため錦州飛行場を出發したが、その歸途凌源東南方卅五キロの山嘴兒の自衞團を包圍する千餘名の匪賊を發見、午前十時二十分これを爆擊したが、彈丸は雨霰のごとく平中尉機に飛來したために同中尉は重傷を負へるもこれに屈せず左腕の傷口をおさへ殘れる右手のみで操縱をつゞけ同乘の松本大尉をして敵狀を具さに確めさせ又敵彈雨飛の中を敵前投下をなしその炸裂を見屆けた後悠々凌源飛行場に着陸、直に衞生隊の手當を受け山本少佐に守られながら輸送機で午後七時錦州に歸還し錦州病院に入院した、これを聞きいち早くかけつけた辻隊長の慰問に對し中尉は笑をたゞへ報告書をさし出して敵狀と當時の情況を報告し自己の負傷に對しては一言も述べることなく居並ぶものをして中尉の勇敢さと豪膽な行爲に敬服せしめた

因に中尉は福島縣安達郡二本松町の出身で本年三月渡來し熱河方面にも出陣屢々偉功を樹てた勇士である

入湯後見學出來る 熊岳河右岸の城趾

夏の熊岳城溫泉 (中)

當溫泉の諸病に効果あるは以上述べたやうに顯著であるが更に滿鐵中央試驗所において分析試驗の結果は醫治効用としては慢性リユマチス、慢性痛風、貧血症、慢性婦人生殖器病、皮膚病、胃腸病、神經衰弱等諸般の慢性疾患を治する効能を促進するので重病後の恢復期等に適してゐる

入湯の餘暇見學せんとせば程遠からぬ鐵道線路に沿ひて農事試驗場、農業實習所あり、滿鐵にては此の地の風土氣候の農事に好適なるを認めこゝに農事試驗場、農事實習所を置き園藝、種藝、養蠶、植林、養苗、試驗果樹園、蔬菜、花卉栽培、養鷄、水稻試作田等によりては內地奧羽地方の新種試作する等あらゆる試驗の設備をなしつゝその結果殊に水稻の如きは頗る好成績を示して居る

其外附近には此の地の農作に有望なるを知つた人々は果樹園を經營して目下多大の收益を上げつゝあり、其中邦人の手に經營せらるゝ主なるものは

小田切農園、鷹野農園、熊岳農園、入江農園、杉本農園、下野農園、形田誠好園等

にして其の果樹種類は林檎(紅魁、黃魁、大和錦、紅玉、國光)梨(紅梨、白梨、鴨梨多し)及葡萄、杏、スモモ、等にして支那人側にては野生の物(滿園香梨、光把梨等)最も多く各地に向け販賣しつゝあり

又附屬地には守備隊、地方事務所、農事試驗場、農業實習所、警察署、滿鐵病院、郵便局、尋常高等小學校、補習學校、公學校、電燈會社、殖產會社、華商公議會、露天市場等ありて其の面積は百三十五萬千七百餘坪、日本人戶數百六十戶、人口六百三十五名、滿洲國人戶數二百五十戶、人口千三百八十七名である

熊岳城は古へ遼の熊岳縣を置いた所にして城市は驛の西方十餘町熊岳河の右岸に在り城の周圍二十餘町東北二門ありて城內の戶數千六百餘戶、人口五千六百餘人と稱して居る、主に商業を營み城內における主なる官署は巡警局、鹽務局、公安局、稅捐局、漁業局、鹽務局、郵便局、商務會、高等小學校、高等女學校、中學校、罐詰會社等あり河南の成家の梨園は熊岳城名物の紅梨を產す(寫眞は溫泉プール)＝熊岳城支局發＝

毎日本紙を見て平穩無事を喜ぶ

討匪出動中の春見部隊長 鞍山市民への便り

【鞍山】鞍山附近の治安が軍警協力の素晴らしい成果によつて高粱繁茂期に拘らず全く一指をも加へ能はざる現狀を喜ぶと同時に東邊道大討伐の成功に據つて燦然たる王道の光普れき今日の成功を祝する鞍山市民一同に對し本紙を通じ春見部隊長から心からなる市民の後援を謝す旨の左の如き鄭重なる手紙が本社支局に到着した

拜啓時下盛夏の候益々御淸祥奉賀上候陳者今や高粱人頭を埋め匪賊跳梁の季節と相成候處貴地方は彼等匪賊に一指をも染めしめず御安泰の趣誠に慶賀の至りに不堪候これ畢竟官民一體となり警備其宜敷を制せられ候結果に外ならずと遙察罷在候我鞍山守備隊も寡少なる人員を以て遠く外に出て匪賊を剿滅して其任を盡し得られ候は內に警察憲兵隊等緊密なる御支援有り市民各位の熱烈なる御後援御激勵あるの賜物に有之官民各位に對し常に感謝致して居る處に御座候、小生等遠く貴地を離れ居る者は貴地方の御安泰あれかしと禱る心は家鄕を偲ぶと同樣にて有之小生は毎日到着する文書及新聞紙は先づ第一に鞍山守備隊の報告を見次に貴紙に目を通し其平穩無事なるに安心して他の書類を處理するを常と致し居り候、當方一同頗る元氣にて何等後顧の患なく東邊道の大討伐に專念致し居り今や大匪賊團は概れ剿滅し盡し候に就ては今後全道に亘り分散配置を採り片端より小匪を剿滅し一日も早く治安の基礎を確定すべく微力を盡し居り候間御安心被下度候貴方官民各位へ御無沙汰のみ致居り候何卒貴紙を通じて宜敷御鳳聲被下度候敬具、春見京平

全旅順軟式野球開催に決定

本社支局主催 詳細近く發表

【旅順】旅順市秋のスポーツシーズンを飾るべく本社旅順支局では來る九月上旬より中旬に亘り大々的に全旅順野球大會(軟式)を開催する事になつた、詳細は追つて發表するが參加者は官公署、銀行會社及統率のある商店等のチームで試合方法は準決勝まで七回ゲーム、優勝戰のみ九回行ふ優勝者には本社カップを授與し參加チームの優良出場選手には本社メダルを贈る事になつて居り、この大會こそ秋の旅順催し物のトップを切るものとして大いに各方面から期待されてゐる

紹興酒會社 撫順に設立

【撫順】豫れて創立準備中であつた紹興酒釀造の滿洲造酒株式會社は今般滿洲國鄭總理以下日滿有志後援の下に今般いよ／＼資本金百萬圓の株式會社として創立早速本年度は五千石の製品を出す計畫であるが糧棧街隆泉海燒鍋野村龍太郞氏は發起人總代として九日午後六時より關係官民を山陽樓に招待披露宴を張つた

ダンサー御用

【奉天】旅館に男をくはへこんで檢擧されたダンサー……九日の深夜奉天驛前某旅館にモダンな若い男女が相擁して入りこんだのを警官が發見しこれは只事ではないと睨んだ同署員は早速この二人を呼び出し取調べをなすとその女は市內江の島町三番地中山たつ子(二七)假名と稱し市內某ダンスホールのダンサーであるがその男に對し「この方は妾の兄さんなのよ」と頑張つてどうしてもその事實を自白しなかつた處係官の詰問に包み切れず彼は撫順五條通り居住木村勝虎(三)と稱し彼は殆ど毎夜の如く撫順からやつて來てはたつ子を誘ひ奏るジャズと共に亂舞し夜遲くなつて旅館に歸り乳くり合つてゐた同夜も遲くなつたので木村が旅館に投宿したのを幸ひ一緒に泊りこまんとしたことが判明しかうした方面の風紀取締の嚴重な折から一層懇々說諭され放還された

遼陽金融組合 七月中の成績

遼陽金融組合の七月中に於ける業績左の如くである

▲組合員勘定、出資金一萬九千二百圓、拂込未濟出資金三千五百圓、現在組合員八十三名▲貸付及び現在高四萬八千六百六十圓手形貸付二萬九千七百八十四圓回收高三萬五百四十一圓、低資貸付四千八百五十圓▲預金勘定現在高、拂込充當貯金三百八十六圓五十八錢、定期預金三千三百圓小口貯蓄預金五千百七十圓六十六錢、支拂高四千七百三十九圓四十八錢

各地片々

◇海城 海城縣警務局平山指導官は今回黑龍江省警務廳勤務を命ぜられ九日午前八時二十八分新京行列車にて出發赴任した、同氏は地方事務所勤務時代より當地に三ケ年餘在任したので驛頭には地方民多數の見送りがあつた、猶同氏は出發に際して海城小學校保育會へ金一封を寄贈した

◇海城 海城縣長孫文數氏は今回安東縣長へ榮轉し其後任に奉天より尹永楨氏が着任したので海城商務會主催となり九日午後四時より城內教育會館に於て盛大な歡送迎宴が催された、主催者側を代表して辛商務會長は前縣長の德望を讚へ後任縣長に信頼するところあつて兩縣長の答辭があつた後記念の撮影をなして散會したのは七時であつた、出席者は縣の要人有力者であつて日本側より面高聯隊長を首め木下中佐以下幹部數名大石橋より三浦署長、倉橋所長、愛甲協和會處長、附屬地より各箇所長その他市民有志等にて百三十餘名に達し頗る盛會であつた

◇撫順 專門學校以上出身滿鐵新入社員百八十名は目下四班に別れ沿線見學中であるが、撫順には十二、十三、十八、二十日順次來着一泊二日がかりで視察の筈

◇撫順 新任撫順縣警察大隊于朝宗氏は十日在撫日滿各方面を歷訪挨拶した

◇撫順 兵庫篠山第七十聯隊中隊長に榮轉の撫順守備隊角田市朗大尉は十日關係方面に轉任挨拶を述べたが十六日出發の筈である、なほ氏は去る昭和二年十二月着任爾來五ケ年半同隊幹部として奉公し殊に事變以來は殆んど出動每に部下を率ゐて第一線に立ちその勇敢さと人情味は等しく部下士兵の父と仰がれ又古參者だけに在撫官民有志の知友も多く今回の轉出を惜まれてゐる

◇撫順 專賣特許聖豆腐の素、料理の素、豆乳の素製造販賣を開始することになつた、當地滿鮮特產興業株式會社は今般いよ／＼會社及び工場の完成を見たのでその製品は近く市場に搬出さるゝことゝなつたが同會社には辻源氏就任十四日午後五時福合樓に關係有志を招待試食會を兼ね披露宴を開くこと

◇撫順電 人類の強敵「コレラ」襲來の兆あり之れが豫防には注射が第一肝腎だと撫家屯警察署、地方事務所派出所は八月八、九兩日間豫防注射を勵行した

◇綏津 待機中であつた綏津電業所の電柱問題は八月五日附で許可され六日より綏電は大車輛で電柱を立て始め本月中頃までには配線工事も終り十五日頃より明るい電燈が綏津の各戶につくことゝなる筈

旅順放送

◇遊覽客誘致の目的で每夜黃金臺或は昭和園に催されてゐる子供相撲は愈々白熱化し各力士の意氣物凄いものあり、夜の旅順を賑はしてゐるが、市役所では又來る十七、十九の兩日黃金臺海濱で野外活動映畫を公開する

◇南洋長官に榮轉した林壽夫氏は九日各方面に挨拶廻りしたが、近く奉天、新京方面にも挨拶のため出發する筈

◇入港中の英國旗艦ファウルマウス號は九日午後二時五十分大連に向け出航威海衞に向ふ

◇林南洋廳長官西山滿洲電信會社監查役御影池大連民政署長山村兵器部長に對する在旅官民合同の送別會は來る十六日午後六時から偕行社に於て開催に決定、會費二圓申込は市役所まで

◇對時局市民會は九日午後一時から市役所に於て開催提案議案に就き審議を遂げた

◇來る十八日旅順第一小學校に於て行はれる本年度の簡閱點呼は從來その試みがなかつた旣教育未教育者の區別なくいづれも執銃教練及び分列式を行ひ尙一般の參觀も多數待望する由である

◇今回の定期異動に於て久留米三養中學配屬將校に轉出した兵器部中村勝次大尉は來る十六日一番列車にて赴任

◇工大配屬將校山本政雄大尉は今回駐滿某機關へ榮轉した

◇衞戍病院木村忠六一等藥劑官は今回山口衞戍病院に轉勤來る二十二日頃出發の豫定

◇赤羽町一三菱田正基氏方では二日長女靖子孃が出生

◇乃木町二ノ六九田中一雄氏方では二十二日長男都止雄君同上

毎日軍歌を歌ひ示威行軍頻り

蘇聯の滿洲國主權侵害につき宮崎特務機關長の話

【ハルビン】黑河特務機關長宮崎大尉は事務打合せの爲め九日ハルビンに歸來したが、彼地狀況に關して左の通り語つた

最近黑龍江沿岸方面に於ては蘇聯の滿洲國主權侵害事件が頻發して兩國關係が非常に緊張してゐるのは憂ふべき

狀態　だ、その件數は二十數件に上つてゐる、その内でも本年一月黑河上流八十里褂子において越境物資徵發に來たゲ・ペ・ウが滿洲人六名を射殺し十八戶を燒き拂つた事件は當方の調査した結果確實に判明した、又膜河附近には舊政權當時立てた監視會が沿岸に多數あつたがゲ・ペ・ウはこの冬これらを全部燒き拂つてしまつた、チカトではゲ・ペ・ウが一商人に麥粉を與へて一白系露人を殺させた、かうした事件は隨所に繰り返されてゐる、その外滿洲國領內に

勝手　に入り込んで民家から新な强制的に强奪に等しい方法で徵發してゆく、黑河特務機關の對岸五百米をへだてゝソウエートは砲及機關銃を据ゑつけ何時でも攻擊出來るやうに戰勝してゐるが當方はそんな事には無頓着に越境して來るやつは片端からビシ〳〵取り調べてゐる、黑河にはソウエートの商業機關や個人商人などが多數入り込んで雜貨、マッチその他雜貨類を市場の氣配を見てはダンピング式に賣り出してゐる、そして不思議なことには彼らは國幣でも

大洋　でも吊でも受け取る、ソウエート領內では外國人との取引は金で無ければならぬなどと言つてゐるのに黑河では自由に受け取り然かもソウエートへの輸入品は買つてゐない、取り調べて見た處彼等は之等の貨幣で砂金や金塊を買つて密輸してゐるのだ、砂金は膜河方面で餘程出るものと見えて黑河では延棒にして賣買してゐる、ソウエートの國境警備は物凄い程で沿岸の部落は殆ど他に移住させ新たに猶太人の充分訓練した武裝移民を盛んに送つて來てゐる、黑河の對岸附近には到る處

兵營　が散在し毎日軍歌を歌つたり行軍したりして氣勢を擧げてゐる、七月一日はゼーヤとの合流點で江防艦隊の演習をやつたがクラスヌイズウヨズダやダリヌイウオストリなどの軍艦は何れも五百噸以上で前後左右に各二門計六門の砲四門の高射砲、機關銃などを持つてゐる、ソウエートからの逃亡者は例に依つて一日何十人と言ふ數で之れが皆結局黑河に集まつて來る金鑛や鐵道工事に傭はれてゐる支那人苦力も二十人三十人と一團となつて引揚げて來るが之等

苦力　がとても粗食に堪へないと言つて無一物で歸つて來るのだから一般を知るべしだ、白露領から泳いで逃げる處を射殺された男、アムールの中央まで泳いでゲ・ペ・ウに引戾された婦人二名などを目擊した、これ等の逃亡露人は益々その數が殖える一方だが捨てゝ置けばろくなことはしないのだから來年から興安嶺山中に官有の荒地が多いのでこれ等を無償で提供してドシ〳〵植民させやうと思ふ

參事に昇進　越智通明氏

【瓦房店】瓦房店地方事務所長越智通明氏は着任以來一ヶ年半所內……

邊見今和泉村長、上之門川邊村長、荒木日置村長、國分郡山村長、石原上伊集院村長、野村高城村長、酒匂山崎村長、小山田川內町長、緒方上東鄕村長、伊牟田高尾野村長、木下東長島村長、井feet大口村長、市來福山町長、有留志布志町長、古瀨末吉村長、新堂大崎村長、稻葉東串良野町長、池田大姶良村長、町田百引村長、三浦西之表町長

一般商店の建築旺盛を極む

鐵の都―鞍山の殷盛

【鞍山】鞍山の製鋼所及び各工場關係の諸工事は別として一般商店側並に銀行會社等の今年度に於ける建築の狀況は赤城町の連鎖商店街を始めとし鐵の都商店組合二十七件の建築、正隆銀行、輸入組合金融組合聯合事務所、不動産會社建物其の他個人商店の新築、鐵西田高氏等の商店、住宅組合其の他建築等枚擧に遑なき建設の狀況は繁盛そのもの、有樣で、七月末現在に於ける地方事務所に提出された之等一般町側建築件數並に價格は次の通りである

△二月中二件、建坪千七十五・五七平方米金額二萬四千圓△四月中九件、建坪六千六百五十平方米八〇、金額十三萬九千二百圓△五月中三十一件、建坪一萬一千九百四十一平方米二七、金額二十五萬二千九百八十圓△六月中二十件、建坪一萬七百二十八平方米六四、金額二十九萬九千三百八十圓△七月中十七件、建坪五千五百四十八平方米二八金額十八萬二千五百圓、合計建坪三萬五千九百四十四平方米五六、金額八十九萬七千六十圓

昭和製鋼所の大建設に比較すれば僅かに一工場の建設費に達せないものではあるが兎も角も鞍山在住者の若節十五年に花が咲きこれだけの實を結んだものとすれば實に貴い血の出る樣な固定資金にてむしろ悲壯數字とも考へられるであるが此の外に南滿州瓦斯會社建築、製鋼所、重役官舍、主任約三十六軒の大建築、小野田セメント工場社宅五十軒を加へるど二百萬圓の市中建物が今年中に建築される譯で來年度の建築の繁盛なも想像に難く……はない

鹿兒島縣の皇軍慰問團　九日安東着

【安東】鹿兒島全縣を代表する市町村長より成る在滿皇軍慰問團は九日午後八時列車で安東着、滿洲に第一歩を印し安東側三州會の瀨之口會長、川俣、白濱兩副會長、中津海副領事、新義州側土師平北知事等有志の出迎へを受けて安東ホテルに投宿し十日朝安東守備隊その他を慰問して同日午後零時十五分發奉天に向つた、奉天から奉山線に依つて鄕土出身部隊の駐屯する各地を訪問した上ハルビン方面を視察後南下して大連經由歸國の筈であるが一行の氏名は次の如くである

坂口縣會議長、樋口在鄕軍人代表、勝目市助役、田中市會議長、松元谷山町長、山下中郡宇村長

初秋の空清く一路遼中へ

警備政治工作指導班

【鞍山】鞍山守備隊羽山隊長以下山本中尉、下浦憲兵分遣隊長等一行の遼中縣下警備政治工作指導出動班は豫定通り十日午前六時守備隊出發、及川部隊の指揮する〇〇名の補給を先頭に三臺のトラックに分乘し遼陽警察署長の指揮〇〇名の警察隊合同して～に日章旗を押し立て高粱……一行は十、十一の兩日遼中……十二日午後歸鞍の豫定

阿片檢查員の不正　果然撫順縣に發覺

種々の口實で不正申告書を作成し農民に金品を強要

【撫順】撫順縣下のケシ栽培は滿洲國建國以來嚴重その栽培を禁止取締られてゐるが一般農民は利害關係より尙之が栽培をなす農民あり撫順縣公署にては之が對策に栽培實情調査と阿片煙土に對する弊害防止に各區に二名宛の調査員を六月下旬任命する處あつたが既にの念にかられ亦その調査員の人物調査員任命に對し一般民衆は危惧に對しても種々の噂が流布され實情調査の圓滑は隨分一般民衆より縣念されてゐたが、調査員出發後果してその全貌が暴露するに至つた

第七區調査員張景芳は縣公署よりの任命と同時に出發し出先に於て縣公署の任命を笠に獨自調査を遂行し調査に關聯する者に與へる等の口實に不正申告書を作成し金品を強要してゐたが農民の反感より不正調査に對する告訴狀は續々として當局に舞込むに至りて始めて當局の發動となり各區の調査員の歸撫ぜるに拘らず七區調査員は本月六日漸く歸撫せんとする途中を嚴重取調べたる處現金六百圓餘、阿片四貫餘、時價一千圓を所持しており有無をいはせず引致取調べた處一切を自供するに至つたが尙各區の調査員の取調べの進行するに從ひ或は縣公署內の某大官の身邊にも及ぶものにあらずやと見られてゐる

滿洲國建國以來嚴重なる阿片取締令の施行されたる今日、尙于金塞及び附屬地に於ても密賣者と密吸飮との取引が行はれてゐるために縣警務局、憲兵隊警察と再協力嚴重取締り違犯者は發見次第處分に付すと

すべて驚異　曖呀々々の連發

旅順の滿博見物團

【旅順】滿博開催を機會に旅順民政署地方係では管內各會で未だ汽車にも乘つた事のないおぢいさんも居ると云ふので團體見學團を組織中の處大歡迎で既に決定した團體は

▲山頭會六十名▲水師營八十名▲營城子百十八名▲三澗堡會八十名▲方家屯會百三十名

と云ふ好成績右の內山頭會は九日水師營は十日それ〳〵地方係員に引率され第二回を了つたがいづれも驚異の眼で文字通り「曖呀々々」の連發、一行には今は珍重すべき辮髮を有する老翁あり深窓幾十年かの老婆は勿論最近の教育を受けたモガモボまでいづれも近代文明都市には一向緣の遠い連中が多數とて先づ第一に賑やかさと雜音噪音で度膽を拔かれた模樣である、尙十二日は營城子、十四日は三澗堡會、十五日は方家屯會部民が押かける事となつてゐる

峰岸大尉榮轉

【鞍山】東邊道警備司令部峰岸大尉は第〇中隊長に就任することゝなり九日夜行で歸鞍、十日各方面を挨拶、十一日新賓に向け出發、前任中隊長隈崎大尉の後を繼ぎ中隊長として活動することゝなつた

……刷新を圖り行政事務に精通して大いに能率の增進を揚げ高邁なる識見と手腕を以て樞要なる問題を着々處理し功績を揚げ內外の氣受もよく社業忠實に働いてゐたが、今回認められ參事に昇進した

營口の永久橋渡初式擧行

營口稀にみる賑ひ

【營口】永久橋渡初式は十……に行はれた、この日早朝より……勝ちの天候に少し氣づかは……時々日光を見せる恰好の日……時前からこの盛式を見んと……市民は稀の兩秩に一杯で……の賑やかさであつた定刻前……側甲斐地方係長は山住工事……面を促して準備を整へ橋の中……遊をしつらへて盛式を待つ……時福島神職恭々しく禮拜に……淸祓祝詞と式は順々に進め……田地方事務所長を始めとし……

鱈腹食せて貰ひかつ拂つて逃走

愛兒故の鮮女の犯罪

【奉天】貧すれば鈍す……朝鮮京畿道生れ皇姑屯居住無職朴今順（二二）は十日午前十時頃市內柳町八番地藤井幸吉方を訪れ「私は數日來食事をして居りませんそれに無一文で困つて居ります」と空腹を訴へたので藤井もかはいさうな鮮女であるからそれでは上つて食べなさいと……

調べの結果朴は申賢成（……）と結婚し本年四歳になる男……るが本春夫に死別後は生……し愛兒を養はんがために……末に及んだことが判り……は特に今回に限り將來……歸宅せしめた

未消毒の野菜を誤魔化して賣る

四平街當局嚴重取締

【四平街】傳染病豫防の爲……消防隊では七月一日より……を實施しつゝあるが、近來……商人は之れが手數並に……僞を避けんがため、當局の……まして未消毒品を市中に販……者あり中には朝一度消毒た……證票を籠に貼付し該商品……し二回、三回目は未消毒品……も消毒せる品の如く裝ひ……票を示して需要者の目を……不屆者の漸く多きを加ふる……局は之が取締の徹底を期す……回更に係員九名を增員し……衛係は朝三時より他の四名……より要所の監視に備へ二名……車にて三名の警官と協力……視して取締つてゐるが一般……に於ても消毒票の有無並……消毒時刻判定の上購入せら……怪しき品は決して購入な……注意せられたしと

羅津柔道對抗試合

【羅津】羅津柔道研究會主催……に同會道場に於て滿鐵羅津……務所、雄基警察署、羅津……會の初段以下の對抗試合が……後七時より大堀四段審判の……始された、當日來賓として……より桑原所長以下の各幹部……より岡田、大瀨兩警部補……刻前より觀衆は詰め掛け……れ左の如く日頃鍛鍊の强……の試合は龍攘虎搏互に秘術……

奉實辛勝　對撫順野球

毎夜熱狂的人氣　旅順少年夜角力

各方面から賞品の山

三角地帶に潛入說　潰滅の唐聚五

圖書を寄贈　滿洲子衞戍病院へ

共同墓地で施餓鬼供養

安東地方事務所

本社滿鮮視察團

北票のコレラ實は阿片中毒

瓦房店青訓天幕生活

好成績で解散

松永大尉榮轉

秋の表情　大廣場所見

我等の空を護れ 壯烈・攻防演習

防空兵器献納命名式に引續き 十四日滿博國防デー

わが大連市は地理的に國際的に空の脅威を受けてゐるに拘らず未だ何等の防空施設なく徒らに空襲の危險に晒されてゐる、一度敵機の襲撃を受けんか文化都市を誇るこの大連市は忽ちにして阿鼻叫喚の巷と化するであらう、危險！この慘事を未然に防止するため大連は大連市民の力で護る――その機運を促進するため十四日午前十時から下藤小學校において擧行される國際運輸の防空兵器献納命名式に引き續き滿洲大博覽會が主催となり關東軍司令部の後援で大々的國防デーが行はれる事になつた

華々しい空中戰

きのふ協議會を開いて決定 全市擧つて防空宣傳

その大評定は十一日午後一時より博覽會場迎賓館に於て開催された出席者は岩井少將、伴野旅順要塞司令部附少佐、第十六驅逐隊「芙蓉」乘組松元大尉、峰憲兵分隊長、河本兵站支部長、鍋島中佐、砥川中佐、成田大連民政署地方課長、石井大連、土屋水上、牧田沙河口各警察署長、河野滿鐵弘報係、伊佐協贊會事務長を始め海軍協會支部、日滿兩航空會社、國際運輸會社、滿電、婦人團體の代表者等約五十名主催側よりは小川、岡野正副會長以下各部長出席し

劈頭 小川會長の挨拶あり鍋島中佐の原案説明に次いで協議に入つたがその結果十三日は準備行動として日滿兩航空會社の飛行機二機で「滿博國防デー」「我大連の防空は完全？」等と印刷した宣傳ビラを市の上空よりバラ撒き更にポスターを電車および市の要所々々に貼附し博覽會場には「明日は國防デー」のアドバルーンを飛揚、夜は午後六時より軍司令部附平田航空兵少佐が防空に關するラヂオを放送し活動常設館では軍部貸與の防空宣傳フヰルムを上映滿電のスカイサインまた「明日は國防デー」のサインで市民へ呼びかけ婦人團體また街頭に進出し「國防獻金章」を販賣する事になつた、翌十四日は午前十時から下藤小學校に於て小磯參謀長列席、國際運輸會社獻納にかゝる高射砲一門、聽音機一臺、高射機關銃二挺に對し

命名 獻納式を擧行、それよりいよ〱國防デーとなり午前十時半か十一時には平壤飛行聯隊の飛機八機、關東軍飛行隊の飛機四機、計十二機の戰鬪機が大連空襲の想定下に飛來、これに行獻納の防空兵器は一齊に機能を發揮し高射砲は地上より高射機關銃は同小學校屋上より何れも火蓋を切り壯烈手に汗を握らしめる攻防演習を行ふ事となる、終つて飛行機より防空宣傳のビラを撒布するが一方旅順要港部では驅逐艦「芙蓉」を大連に回航せしめこの演習を應援し午後一時からは在鄉軍人、青訓生その他の市中防空宣傳行進にも參加し出來れば防毒マスクも携行しようと云ふ意氣込みである、會場內ではまた別個に假裝行列を行ひ同七時半からは場內で野外映寫を行ふに決定、國防献金章の販賣、空中宣傳また前日の通りである

計畫 この外滿洲國協和會では軍樂隊參加の希望あり、また提灯行列の計畫もあるがこれは決定を見ず、委員長に小川博覽會長を推薦、宣傳ビラは博覽會で十五萬枚、關東軍で十萬枚各分擔印刷することゝ、事務所は迎賓館內に設置する事を決定し同二時二十分閉會したがなほ滿電會社では會場內電氣普及館前に航空標識燈を建設し十三日夜から光芒閃々暗の夜空を照射の筈である

新舞踊の夕べ

いよ〱今夜七時

滿博協賛會ではいよ〱十二日夜七時から滿博會場に於て新舞踊の夕べを催すがこれは大連檢番の美妓がわが社懸賞募集の一等當選「大連シャンソン」を始め大連新聞の募集「大連小唄」その他に出演の筈である

滿博縱走記（〇）

北海道館から

わしが國さの誇りとりぐ 好評の國防館まで

賑やかな陳行街を通り抜けて右側國防館と相對する北海道館へ入る、德川の没落と共に松前五百年の夢さめて城下福山の衰微すると反對に移民地として發展を遂げた北海道の主要產物を出陳したものである、建坪百坪洋風二層樓の白堊館獸皮、チーズ、水產物、農具など陳列してゐるが、北海道は未だ拓殖の中道に在り、今後の開發に俟つ天與の資源は尚多く取殘されてゐる、昭和二年に樹立した北海道第二期拓殖計畫は即ちこれが開發の羅針であり尺度である、將來その完成を告げる暁においては少くとも一千萬の人口を包容して現在に四倍する十八億圓の生產を擧げ、經濟に文化に一大進展を見るべく待望されてゐる、新興滿洲國の資源開發に寄與すべき幾多の尊い經驗を有するところの出陳である、有益であることは言を俟たないであらう

◇……◇

北海道館を出で隣りの三菱館に入る、三菱關係諸會社の艤具、造船所、航空機等の出陳で先づパノラマ仕掛けの戰爭が美しい、その外穀肥、機械化學のやうなものが多く陳列されてゐるが、觀覽者の興味を惹くやうなものがないため些か寂しい氣がする、然し流石は大三菱の名に恥ぢず、百五十坪方形の白堊館たる建物のみに一萬七千圓を費しその他を合し總經費十五、六萬も使つてゐる、從つて內容の價値といふ點においては斷然他を壓してゐるわけである、隣りは熊本館、建坪四十二坪の洋風建熊本縣の施設にかゝり熊本の生產品を陳列してゐる、元來熊本は歷史の國であり、文化の都であり、また名勝の地である、それがため熊本の名に押されて名產は餘り現はれてゐない、こゝには主として水產加工品竹細工等が強く目を惹く、更に隣りには京城紡織株式會社の塔が立ち僅かの品物を陳列して宣傳してゐる

◇……◇

この一角を見て通りを隔てゝ建つ大阪商船館、宮崎館に向ふ、大阪商船館は商賣ものゝ船の模型をさつて造り下部は日滿間の大阪商船の航路を大模型によつて示してゐる明滅する模型燈臺は非常に美しく汽船の旅を誘惑するやうだ、裏の階段から二階にお上り下さいの札によつて上がると大阪商船が誇る優秀船の寫眞、珍しい外國風景寫眞、繪畫、外國航路の模型等あり大阪商船の社業の現在及び過去を觀覽者に充分納得せしめてゐる、この隣に大連石炭商組合の造つた無料休憩所がある、石炭を以て造つた休憩所、何處からともなく涼風はほひ寄つて來たり納涼百パーセントである、おまけに水道栓を通じ思ふ存分渇した喉をうるほすことが出來る、疲れた體を靜かに横たへ風雅そのもの、石炭柱などつと眺めてゐるとつい眠氣をさへ誘はれるやうだ

◇……◇

この隣りは宮崎縣の施設にかゝる宮崎館がある、九州の一角に忘れられたやうにある宮崎縣はその昔、日本歷史の發祥地として輝かしい戰物語の多々あることは却つて子供のよく知るところである、この館に入つて驚くのは全部竹細工のみで出陳場が埋められてゐることだ、如何に宮崎縣が竹の國であるかは想像される竹細工の品物で欲しいものがあれば、何んでも此處にある、宮崎館を出で左に道をさつて上れば滿洲モータース館、ゼネラルモータース館、オリエンタル館などがあるが、これ等は後にして本博覽會において最も人氣を集めてゐる、宮崎館より對角線をなすところに建てられ黃に彩色された國防館に向ふ（カツトは北海道館）

第三回晝間 福券抽籤

きのふの滿博

亂雲を一掃してカラリと晴れ上つた十一日午後の滿博は鐵嶺縣公署主催滿博見學團百七十名、沿線鄉老團百十一名、天津商工會議所主催の視察團七名、撫順普通學校生徒八十六名を始め團體その他一時に押しかけ多數の入場あり、場內やゝ活況を見せ博覽會氣分を漂はせた、第三回晝間福券附入場券の抽籤は午後一時より音樂堂に於て沙河口警察署員ならびに大連、滿日兩新聞社代表立ち會ひ極めて嚴正公平に行はれたがその結果は左の通り當選した

▲一等（一本、金一萬圓）三五一五五
▲二等（一本、金一千圓）七〇七四
▲三等（二本、金五百圓宛）二二一二三、二三九八二
▲四等（五本、金百圓宛）五三四二、九七二八、一九二九八、四三三九八、四六四六三
▲五等（十本、金五十圓宛）四八三九、一二六〇五、二〇六三二、二一九八〇、二四〇二三、二八八八八、二九三四三、三三五三六、三五四二四、三七七六六（以下略）

なほ第四回晝間福券附入場券は來る十六日行はれる筈である

有田洋行デー 滿博會場內興行のサーカス有田洋行では滿博當局と諒解の上十二日から廿日迄を有田サーカスデーとして民衆席晝間五十錢、夜間四十錢の入場券を購入した者は無料で博覽會へ入場せしむる事にした、即ち有田サーカスと博覽會の共通入場券を販賣しこの券を購入すれば博覽會にも入場出來、有田サーカスにも入場出來ると云ふ便利なもので券は博覽會正面入口と市內販賣店で賣り出す事となつた、つまり有田洋行のサービスであるから販賣開始と同時に好評を博するであらう

字探し抽籤 大阪館の懸賞字探しの抽籤は十一日博覽會當事者及警察官立會のもとに行はれたが正解者三四三名より左の如く當選發表された

一等（自轉車一臺）聖德街五丁目兎舟山九、二等（ストーブ蓄音機）樋口四郎、同（同）勝久元三、三等（クラブ化粧品）福島常、同（同）肥後一觀、同（同）平尾さく、[illegible]等（ペンシル）五十名（五等[illegible]ブ石鹸）百名

世界に誇る瓦斯マスク

英國兵工廠で發明

【東京特電十一日發】ロンドン十日發電によればわが關東一帶の防空演習の成績について英國はじめ歐洲各國は甚の注意を拂つてゐるが英國は大戰當時の苦き經驗から防空設備に多大の苦心をなし、最近世界に誇るべき瓦斯マスクを發明した、如何なる猛毒瓦斯に對しても抵抗能力を有すると云はれてゐるので各國の軍事スパイはこの祕密を探るに努め、ロンドン兵工廠を繞つて猛烈なるスパイ戰が演ぜられて居ると

鮮夏拳闘大會

出場選手

ノックアウト久と 闘爭權化の男小林

鮮滿拳鬪協會主催、本社後援の鮮夏拳鬪普及大會は愈々十二日午後六時より「子供の國」において擧行されるが、審判には日本拳鬪界の最高權威者たる荻野貞行氏が當り出場選手は日本の一流選手並びに鮮滿の精鋭をすぐつた堂々たるものである、先づ當日セミファイナル六回戰に出場の木村久選手は帝拳に屬し

周知の如く 八年間米國にて活躍し向ふ所敵なく悉くノックアウトし遂に全米にノックアウト久のリングネームを以て知られ、過般の日佛對抗日本代表選拔拳鬪には十年の經驗を持つ老巧としてバンタム級の優勝候補と自他共に許してゐたが惜くも新進服部に敗れたりとはいへ、大阪において驚異的記錄を作つて擧行された日本對佛國の對抗戰に出場しその獰猛なファイター振りは依然物凄いものがある、これに對する鮮滿拳鬪會の小林健太郎選手はバンタム級のブルファイターとして知られ進むを知つて退くことを知らず倒れてなほ已まざる猛烈なファイティングは

闘爭權化の 男として日本人に喜ばれファンの間に異常な人氣を集めてゐる、去る五月東京國技館において行つたヒリッピンの黑人選手ドミシイと熱戰の際左眼球を破り治療中であつたが先輩格たる木村選手の來滿を好機に大連において挑戰、血しぶきを散らして雌雄を決することゝなつたのである、木村の獰猛なファイター振りと相俟つて倒すか倒されるかとことんまでやる小林、肉彈相搏つ壯烈さは灼熱の酷暑を吹飛ばして一大血戰を展開するであらう（寫眞上が小林健太郎、下が木村久兩選手）

第四回全滿鐵體育ボール大會

十三日午前九時より 奉天國際運動場に於いて

主管 滿鐵運動會
主催 滿洲日報社

實業團選手

昨夜東京驛を出發 十八日大連着の豫定

【東京特電十一日發】都市對抗野球戰に奮戰せる大連實業團選手は十一日午後九時四十五分東京驛發滿洲關係者の盛んな見送りを受けて歸途に就いた、一行は途中小倉福岡の二ケ所で試合し十六日門司發香港丸に乘り十八日大連着の豫定

サーカス[illegible] 被害額調査

近く正式要求

【奉天電話】去る五日小河沿における富田サーカス團員を射殺した奉天警備軍の暴行事件は既報の如くであるが死者に對する慰藉料並にサーカス團の被害額に關し目下領事館警察において調査中にして近く完了するので愼重審査の上總領事館を經て正式に警備司令部に損害の賠償慰藉料の要求をなす筈である

集金拐帶逃亡

原籍廣島縣、當時市內證町九四沙河口神社事務員日根修藏（[illegible]）は十日午後八時頃社主河野譯氏の命により講金八百三十圓の集金を行つたが、初めて持つた大金に惡魔に見入られたのかそのまゝ拐帶逃亡、馴染を重ねてゐた逢阪町常盤樓抱へみどりこと松島スイを市內入船町の路上に呼び出しそのまゝ姿を隱したが、河野氏の訴へにより沙河口署では直に市內各署に手配、目下嚴重搜查中

新教育講習會

十三日より三日間 大連朝日小學校で

新教育協會主催、南滿洲教育會後援の新教育講習會は來る十三日より三日間大連朝日小學校において開催されるがこれには東京始め內地各小學校教員約百名來滿し滿洲の小學校教員も約百名出席し滿洲小學校教育について新教育の實地講習を行ふものでその成果に就いて滿洲教育界より注目されてゐる

滿人を拉致 九日午後十時ごろ安奉線五龍背驛後方部落居住の五龍背驛役夫滿人田學海は匪賊のため拉致され行方なほ不明である

安樂椅子

今回滿鐵鐵道部庶務課長から奉天鐵道事務所長に轉任した白井喜一氏は今度で轉任二十回といふ滿鐵きつての轉任レコードホールダーだ。

◇……◇

四、五年前までは轉任は秋ときまつてゐて好きな山登りの用意をし始めると轉任辭令だ。

◇……◇

ところが最近は又何か新しい物が殖ふと轉任と來る、新京鐵道事務所長の時は漸く希望の自動車を買つて貰ふと本社へ轉任、又今度課長室の古い机を替へて新しいのを購入、漸く坐り心地の良い皮張りの椅子が出來て、尻を埋めて庶務課長の尻のぬくもりを滿喫してゐる日に轉任命令でダア！。

◇……◇

白井君曰く「以後新品一切無用」

松江[illegible]

[illegible]數列席し[illegible]二十八年[illegible]隊旅を[illegible]中隊長とし

先攻	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
京城	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	5
[illegible]京	0	2	0	0	0	0	0	0	3	1	6

颱風圏内 (72)

畑耕一作　山田喜作畫

白い映像 (六)

銃聲は續いて、また一發、夜更けた空氣に響いた。

「乙彦さんが出て行つたばかりなんだけれど……」

夫人は胸騒ぎした。

亞耶子と女中が、顔色を變へて走つて來た。

「――小母さま！誰か門の前でピストルを――」

「たしかに、天岸さまのお聲がしたやうでございます――」

「わたし、自動車で驛までいらつしやいつてお勸めしたのですけれど――」

兩人はこもぐ\息を切つた。

「田口(運轉手)に行つて見させたらいゝわ」

夫人は寢室を出た。

「お危なうございます」

「なに、大丈夫よ」

引きとめる女中を振り拂つて、夫人は玄關へ急いだ。

「大變だ！前川！前川！」

ちやうど駆け出したらしい田口が、門のはうから、助手を呼んでゐた。

間もなく田口と前川が抱きかゝへて戻つて來たのは、左の肩を右手で押へながら呻いてゐる乙彦だつた。

「あ！乙彦さん！」

夫人は覗いた。

蒼ざめて齒を喰ひしばつた顔――押へた手の下から血が滲み出してゐる！

「む……む……むつ……」

彼は喘いだ。

「わたしの寢室がいゝわ。早く！」

夫人は命じた。

女中も手傳つて、寢室のベッドの上に乙彦を横へた。

醫師に電話がかけられた。

二人の警官が出張した。

「……誰だかわからない。……僕はこんなことをされる理由を持ちません。……きつと……きつと人ちがひされたのです。……」

苦痛を耐へながら乙彦はいつた警官は、ピストルを發射した犯人について、種々に訊問した。

醫師が來た。

左の肩胛骨と、二の腕を射ぬかれてゐた。

應急手當が施された。

生命には無論關係しないが、かなりな重傷であると診斷された。

「あの、天岸さまがお見えになりました」

女中が告げたのは、醫師の去つたすぐあとだつた。

「え？天岸さんが？」

この場合――警官もまだゐるので――夫人はどうしやうかと考へた。知らせもしないのに晟也が來るとはそれも第一不思議に感じたドアが開いた。

「お斷りもしないで、入らせて頂きます」

キチンと洋服をつけた晟也だつた。

彼は輕く夫人に會釋するなりベッドに近づいた。

「どうした？」

「あ……兄さん……」

「怪我をしたのか？」

「醫師は大丈夫だと申しました」

夫人はいつた。

彼を兄と知つた警官は、うなづきあつてすぐそばに來た。

新刊紹介

▲大亞細亞 (八月號) 論説に思想の角度より見る(口田康信) 日滿共福主義(島野三郎) 停戰協定から精神結合へ(金崎賢) 滿洲國の道義的建設(佐伯賞) があり此標題だけで此雜誌の性質が分る、それに伊吾爾雜記(天鐘道人) 國譯俗禮解、滿蒙救荒本草(佐藤潤平) イスラム巡禮白雲遊記(田中逸平) 滿洲文獻餘談(衛藤利夫) 手製太閤記(鳶魚) など引續き連載されて興深く、妖雲平瑞雲平(笠木良明) 行脚日記(笠木良明) は本誌の特色、更に滿洲の實情(宮崎益歡) 新京便り(富杏城生) 聲明書(澤井鐵馬) ホロンバイル情報などの實際記事及び大亞細亞時報は本誌でなくては見られぬもの、外に間崎滄浪先生遺稿(詩)(田岡淮海) 緒方小四郎と別る(和歌)(不早) 難波雜詠(和歌)(佐伯正) 滿洲國ルンペン秘聞などありて、こだはらぬ編輯振り(發行所東京市澁谷區千駄ケ谷町五ノ八七〇大亞細亞建設社、定價二十五錢)

けふの放送

大連 JQAK　八月十二日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場(特産、錢鈔株式、各地相場)
▲午後零時十分　相場(特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段) ニュース
▲午後三時三十分　相場(株式、各地相場) ニュース
▲午後六時　一ニュース
▲子供の新聞(六時三十分子供の時間)
▲童話「お日様があがるまで」高橋直
▲文學講座「現代の日本文學展望」第二回石森延男
▲映畫物語「千鳥なく夜」寶館櫻井滿
▲義太夫「戀娘昔八丈お駒才三鈴ケ森の段」淨るり大檢團子、三味線同玉糸
▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

東京 JOAK　八月十二日

▲講演(六時三十分)未定特命全權公使澤田節藏▲俚謠(七時)(一)櫓音頭(清三お吉)栃木縣壬生町、唄小出吉兼、大鼓加藤之進、三味線富本いよ、小鼓加藤寅吉、笛金成竹次郎、鉦後藤兵吉、樽佐山喜三郎(二)(イ)おいさこ節(ロ)磯節(ハ)串本節(ニ)新潟甚句(ホ)金山音頭、唄石川家美代吉、はやし春本はな子、同きみ子、同かれ▲落語(八時)「同情」柳亭芝樂▲清元(九時)「道行旅路の花聟」淨るり清元梅子太夫、同梅代太夫、同梅香太夫三味線同梅助、上調子同梅七郎

ハネフトン修繕　Ⓝ　大連市初音町二七九　中川工場　電園三四三二

第廿五回 滿日特選碁戰

先番 四段 小島春一　先々先 三段 渡邊英夫

—【9】—

●一七九カ五　○一八〇ル二
●一八一ヨ六　○一八二ニ十
●一八三チ十　○一八四劫とる
●一八五ヘ十六　○一八六ホ十五
●一八七劫とる　○一八八リ十四
●一八九ヌ十四　○一九〇劫とる
●一九一ヘ十八　○一九二ヘ十七
●一九三劫とる　○一九四ツ四
●一九五タ六　○一九六ソ五
●一九七ヘ三　○一九八ヘ二
●一九九ト二　○二〇〇ワ二
●二〇一ソ二　○二〇二レ十九
●二〇三ソ十九　○二〇四タ十九
●二〇五チ二　○二〇六ニ二
●二〇七ヘ一　○二〇八ソ十八
●二〇九ニ七　○二一〇ホ十七

●三五劫とる(タの十一)　○一七八つぐ(ツ七)　○三八劫とる(ヨの十一)　●一四九劫とる